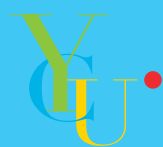


令和元年度

病院要覧



横浜市立大学附属病院
YOKOHAMA CITY UNIVERSITY HOSPITAL

病院長あいさつ



当院は理念にありますように、『心から頼れる病院』として、また、『高度でかつ安全な医療』を皆様に提供させていただくとともに『質の高い医療人を養成』することを使命として診療にあたらせていただいております。

この病院要覧は、当院概要を把握いただける詳細なデータや業績が記載されています。すべての活動を数字で表すことはできませんが、皆様に当院を知っていただく指標の1つとしてご活用いただければと思います。

また、職員にとっては毎年度、統計データを積み上げていくことで、当院の変化を読み取ることができ、将来の発展計画をたてるためのよい資料になっております。

今日、大学病院に求められる医療は「高度、先進」であることはもとより、最大の責務は「安全、安心」な医療を皆様に受けていただくことといえます。さらに、横浜市立大学としての特色を出した医療、基礎研究と結びついた先進的な医療が重要と考えております。神奈川県にある唯一の公的医療機関附属病院として、今後とも地域の医療機関の皆様との連携を強化しながら、最良、最善の医療を目指し、なお一層の努力をしております。

病院長 相原 道子



病院理念

当病院は、「市民が心から頼れる病院」として、高度でかつ安全な医療を市民に提供するとともに、質の高い医療人を育成します。

基本方針

- 1 生命の尊厳を深く認識した医療の実践
- 2 安全で質の高い医療の提供
- 3 患者本位の医療サービスの向上と地域医療への貢献
- 4 高度・先進医療の推進
- 5 質の高い医療人の育成
- 6 健全な病院経営の確立

目 次

1 病院沿革

1 開設目的	1
2 名 称	1
3 位 置	1
4 建設の経緯	1
5 病院開院後の経緯	1
6 歴代病院長	2

2 許認可関係一覧表

1 医療法等による許認可関係	3
2 各法令による医療機関の指定関係	3
3 基本診療料、特掲診療料等施設基準一覧	6
4 先進医療	12
5 学会認定研修施設等	12

3 施設概要

用地および建物	17
---------	----

4 診療体制

1 診療科目	18
2 外来診療時間	18
3 病床数	18

5 組 織

1 組織図	19
2 病院の管理職員	20

6 教 職 員

1 現 員	24
2 診療科別医師・歯科医師数	25
3 看護体制・部署構成表	26

7 経 理

予算決算比較	27
--------	----

8 医事統計

1 外来・入院患者数	28
2 病棟別入院患者数	30
3 紹介率推移	32
4 新入院患者の診療圏別割合	33
5 初診患者の診療圏別割合	33
6 年齢階層別新入院患者数比較	33
7 年齢階層別初診患者数比較	33
8 年齢別・疾患別転科・退院患者数（死亡を含む）および割合	34
9 年齢別退院患者数の割合	36
10 疾患別転科・退院患者数の割合	36
11 疾患別男性転科・退院患者数の割合	37
12 疾患別女性転科・退院患者数の割合	37

13	月別・診療科別・入退院患者数	38
14	月別・診療科別・死亡退院患者数	40
15	月別分娩件数	41
16	病歴貸出・閲覧件数	42
17	褥瘡対策チーム	44
18	諸法事務受付業務	46
9	患者サポートセンター	
1	入院サポート	47
2	患者相談窓口	48
3	地域連携業務	48
4	ソーシャルワーク業務	49
5	チャイルド・ライフ・スペシャリスト（CLS）業務	52
10	リハビリテーション部	
1	新患依頼患者数	54
2	診療報酬区分別実績	54
3	実習受け入れ状況	55
4	院内活動のまとめ	55
5	院外活動のまとめ	55
6	認定、専門理学・作業療法士取得状況	55
11	医療の質向上・安全管理センター	
1	安全管理研修の開催状況	56
2	インシデント報告数（ヒヤリハット報告数）	56
3	高難度新規医療技術・未承認新規医薬品等申請、承認状況	56
12	臨床検査部	
	部門別、月別検査件数	58
13	放射線部	
1	X線・CT・MR・核医学検査月別業務量	60
2	放射線治療月別業務量	62
14	薬剤部	
1	処方箋統計	64
2	麻薬処方箋枚数	65
3	無菌製剤処理料算定件数	65
4	TDM実施件数	65
5	薬剤部取扱品目数	65
6	薬剤管理指導料算定件数	65
7	治験薬管理業務	65
8	院内製剤	66
9	実習生等受入実績	66
10	専門薬剤師等認定取得状況	66
15	栄養部	
1	食種別給食数	67
2	調乳数	67
3	栄養相談業務	68
(1)	入院・外来別延べ人数	68

(2) 診療科別個別指導受講者延べ人数	68
(3) 集団指導	69
(4) 疾患別個別指導受講者延べ人数	69
(5) 月別N S T介入件数	70
(6) N S T介入診療科別集計	70
16 医療情報部	71
17 手術部	
1 診療科別・月別手術件数	72
2 年度別手術件数	72
18 ICU (集中治療室)	
ICU入室状況など	74
19 CCU (冠動脈疾患集中治療室)	
CCU入室状況など	74
20 HCU (ハイケアユニット)	
HCU入室状況など	75
21 ACU (急性期ケアユニット)	
ACU入室状況など	75
22 救急科	75
23 輸血・細胞治療部	
1 各科別輸血用血液使用状況	76
2 稼働実績	78
3 時間外稼働実績	78
24 病理診断科・病理部	
月別検査件数および点数	79
25 遺伝子診療科／妊娠と薬外来	80
26 感染制御部	81
27 緩和ケアセンター	
1 緩和ケアセンター	82
2 組織と構成員	82
3 具体的な活動内容	82
4 診療および活動実績	82
5 緩和ケア診療加算の算定状況	83
6 緩和ケア外来診療件数状況	83
28 内視鏡センター	
1 内視鏡検査件数	84
2 内視鏡処置・手術内容	84

29	血液浄化センター	
	科別取扱件数	85
30	化学療法センター	
	1 化学療法業務	86
	2 化学療法実施件数	86
31	中央無菌室	
	月別入室件数	87
32	滅菌室	
	滅菌室業務	88
33	シミュレーションセンター	
	シミュレーションセンター利用状況	89
34	先進医療推進センター	
	1 目的	89
	2 先進医療推進審査会の開催状況	89
	3 承認件数	89
	4 厚生労働省の定める先進医療への申請および承認状況	89
35	臨床研修センター	90
36	次世代臨床研究センター	
	1 組織体制	93
	2 各室紹介	93
37	看護部	
	1 看護外来・療養指導活動	
	(1) 活動報告	97
	(2) 専門看護師の活動実績	99
	(3) 認定看護師の活動実績	99
	(4) 特定行為看護師（感染）実績	101
	(5) 患者サポートセンター担当看護師の活動実績	101
	(6) 患者相談窓口業務件数	101
	2 教育・研修実績	102
	3 実習受け入れ実績	107
	4 院内研究発表	108
	5 講師派遣等	109
38	MEセンター	
	1 臨床業務	114
	2 機器貸出状況	114
	3 機器点検業務	115
	4 機器修理業務	115
	5 ベッドセンター業務	115
39	業務目録	
	1 著書	116
	2 論文	117

3 学会・研究会	120
----------	-----

40 その他

1 年度別病院事業実績	132
2 各階配置図	133
3 施設配置図	134

1 病院沿革

1 開設目的

大学附属病院として、優秀な医師の養成につとめるとともに、高度な医学研究をめざす。

併せて、先進医療設備の導入により、高度な医療サービスを提供し地域医療の向上を図るとともに、市民の健康の保持に寄与する。

2 名称

公立大学法人 横浜市立大学附属病院

3 位置

横浜市金沢区福浦三丁目9番地

TEL 045-787-2800(代表)

4 建設の経緯

昭和53年	4月	市立大学内に「医学部の移転拡充に関する特別委員会」が発足
昭和56年	10月	医学部移転先を金沢区の金沢埋立3号地に決定
昭和58年	1月	横浜市立大学キャンパス整備基本構想を策定
昭和59年	12月	医学部校舎移転新築工事着工
昭和61年	6月	医学部附属病院の建設規模確定
昭和61年	10月	医学部校舎移転新築工事竣工
昭和62年	4月	医学部校舎開校
昭和62年	6月	医学部附属病院新築工事(エネルギーセンター)着工
昭和63年	6月	医学部附属病院新築工事(本体工事)着工
平成 3年	3月	医学部附属病院新築工事竣工
平成 3年	7月	医学部附属病院開院
平成19年	12月	立体駐車場新築工事竣工
平成21年	7月	研修棟増築工事竣工
平成25年	3月	コンビニエンスストア増築工事竣工
平成26年	3月	災害・緊急時対応スペース整備工事竣工

5 病院開院後の経緯

昭和62年	3月16日	神奈川県知事から病院開設許可を得る(県指令医整3-62号)
平成 3年	7月 1日	医学部附属病院として開院 (医学部附属病院第28代病院長澤木修二が初代病院長に就任)
平成 3年	7月16日	暫定的に497床で入院を開始
平成 3年	8月 1日	外来を開始(外来患者数を1,000人と想定)
平成 4年	6月 1日	62床増床(病床数559床)
平成 4年	7月 1日	60床増床(病床数619床) (無菌室 2⇒4床、ICU 6⇒8床、NICU 3⇒6床、手術室 6⇒12室稼働、外来手術室 1⇒2室稼働)
平成 4年	7月23日	CCUを2床増床(病床数621床)
平成 5年	3月31日	神奈川県から老人痴呆疾患治療研究センターに指定される
平成 5年	10月 1日	CCUを増床稼働(6月 2⇒3床、10月 3⇒4床)(病床数623床、全床オープン)
平成 6年	4月 1日	院内学級を6-1病棟(カンファレンス等を利用)に開設
平成 6年	12月26日	エイズ患者増に対応するため9-1病棟を改修 (病室を3床増、デイルームを1か所増、従来の病室3室を観察室(2室)に転用)
平成 7年	11月16日	神奈川県エイズ患者中心的受入病院に指定される

平成 8年 4月 1日	特定機能病院に承認される
平成 9年 9月 1日	特定承認保険医療機関に承認される
平成10年 3月20日	神奈川県から災害拠点病院に承認される
平成11年 4月 1日	伝染病予防法の廃止(平成11年3月31日)、感染症の予防および感染症の患者に対する医療に関する法律の施行により伝染病床3床を減じ、620床となる
平成11年 8月 1日	特定機能病院の辞退
平成12年 3月 1日	一般病床3床増床(病床数623床)
平成13年 1月 1日	特定機能病院に承認される
平成14年 1月21日	日本医療機能評価機構から病院機能評価Ver.3.1にて認定を受ける
平成17年 1月18日	厚生労働省から地域周産期母子医療センターに認定される
平成17年 4月 1日	公立大学法人横浜市立大学附属病院として開院
平成19年1月21日	日本医療機能評価機構から病院機能評価Ver.5.0にて認定を受ける
平成19年1月31日	厚生労働省から地域がん診療連携拠点病院に指定される
平成19年5月 8日	神奈川県からエイズ治療の中核拠点病院に指定される
平成20年 8月 2日	WHOとユニセフから赤ちゃんにやさしい病院に認定される
平成22年 4月28日	一般病床増床(病床数631床)(HCU8床)
平成22年 1月18日	臨床検査部および輸血・細胞治療部がISO15189:2007基準認定施設に認定される
平成23年 1月13日	一般病床増床(病床数634床)(NICU3床)
平成23年 2月22日	一般病床4床増床(病床数638床)
平成24年 1月21日	日本医療機能評価機構から病院機能評価Ver.6.0にて認定を受ける
平成24年 6月 1日	精神病床4床減床(病床数634床)
平成24年10月 1日	一般病床14床増床(病床数648床)(6-3救急病床13床、無菌室1床)
平成25年 1月 1日	一般病床6床増床(病床数654床)(ACU6床)
平成25年 1月 1日	横浜市認知症疾患医療センターの設置
平成26年 1月17日	臨床検査部および輸血・細胞治療部がISO15189:2012基準認定施設に更新認定される
平成26年 3月27日	神奈川DMAT指定病院に指定される
平成27年 4月10日	横浜市小児がん連携病院に指定される
平成28年 3月31日	神奈川DMAT-L指定病院に指定される
平成28年 12月1日	一般病床20床(臨床試験専用病床)増床(病床数674床)
平成29年 1月21日	日本医療機能評価機構から病院機能評価3rdG:Ver1.1にて認定を受ける
平成30年 2月19日	横浜市乳がん連携病院に指定される
平成30年 4月 1日	神奈川県から肝疾患診療連携拠点病院に指定される
平成31年 4月 1日	神奈川県から難病医療連携拠点病院に指定される

6 歴代病院長

	氏 名	任 期
初 代	澤 木 修 二	平成 3年 7月 1日 ~ 平成 4年 3月 31日
2 代	松 山 秀 介	平成 4年 4月 1日 ~ 平成 7年 3月 31日
3 代	中 嶋 弘	平成 7年 4月 1日 ~ 平成 9年 3月 31日
4 代	腰 野 富 久	平成 9年 4月 1日 ~ 平成 11年 2月 18日
病院長職務代理者	松 原 升	平成 11年 2月 19日 ~ 平成 11年 3月 31日
5 代	松 原 升	平成 11年 4月 1日 ~ 平成 14年 3月 31日
6 代	原 正 道	平成 14年 4月 1日 ~ 平成 17年 3月 31日
公立大学法人初代	原 正 道	平成 17年 4月 1日 ~ 平成 18年 3月 31日
2 代	今 田 敏 夫	平成 18年 4月 1日 ~ 平成 22年 3月 31日
3 代	梅 村 敏	平成 22年 4月 1日 ~ 平成 24年 3月 31日
4 代	平 原 史 樹	平成 24年 4月 1日 ~ 平成 28年 3月 31日
5 代	相 原 道 子	平成 28年 4月 1日 ~

2 許認可関係一覧表

1 医療法等による許認可関係 (平成30年度)

件名	申請先	関係法規	許認可年月日 および番号	備考
病院開設許可事項 変更許可	横浜市長	医療法第7条第2項	30.4.20 健医安指令 第35号	2階 透視用エックス線装置の更新(透視撮影:11X線撮影室) 3階 児童精神科外来 処置室を観察室に変更 4階 感染制御部長室を会議室-5に変更等
病院構造設備 使用許可	横浜市長	医療法第27条	30.6.6 健医安指令 第168号	透視用エックス線装置の使用(DREX-UI80/09:11 X線撮影室)
病院開設許可事項 変更許可	横浜市長	医療法第7条第2項	30.9.11 健医安指令 第382号	3階 眼科外来診察室、病理部切出し室および資料室-2の構造変更 4階 手術部検体処置室および交換ホールの構造変更、倉庫-1、2および準備ホール等を車椅子トイレおよび用途変更 6階 6-2病棟出産室の一部を準備室に、6-4病棟器材室を車椅子トイレに構造および用途変更 7階 7-1病棟および7-4病棟リネン棚をトイレ構造および用途変更等
病院構造設備 使用許可	横浜市長	医療法第27条	30.10.10 健医安指令 第444号	3階 眼科外来 診察室-7、8、9および10の使用
病院構造設備 使用許可	横浜市長	医療法第27条	30.11.29 健医安指令 第587号	4階 手術部検体処理室の利用 6階 6-2病棟出産室および準備室の使用
病院構造設備 使用許可	横浜市長	医療法第27条	31.1.30 健医安指令 第737号	3階 病理部切出し室および資料室-2の使用

2 各法令による医療機関の指定関係

件名	申請先	関係法規	許認可年月日 および番号	備考
労働者災害補償保険法 による医療機関	神奈川県労働基準 局長	労働者災害補償保険 法 第12条および第13 条	3.7.1 神基収第504号	指定病院等の番号 1410377
母子保健法による養育指 定医療機関	横浜市長	母子保健法第20条 同法施行規則第58条 第1項、第59条第1項	3.7.1 横浜市衛健指令 第19号	
公職選挙法による不在者 投票指定施設	神奈川県 選挙管理委員会 委員長	公職選挙法施行令第 55条第2項、第4項2号	3.10.1 選管178号	病院内において入院患者の不在者投票を実施するための施設

件名	申請先	関係法規	許認可年月日 および番号	備考
臨床修練指定病院	厚生大臣	外国医師等が行う臨床修練に係る医師法第17条等の特例等に関する法律第2条第4号	4.5.21	外国人医師に対して、日本で2年間の医療行為を認める制度(「臨床修練制度」を実施するための施設)
原子爆弾被爆者の医療等に関する法律による医療指定機関	厚生大臣	原子爆弾被爆者等の医療等に関する法律第9条第1項	4.12.1 厚生省収健医第236号	認定疾病医療給付
向精神薬試験研究施設設置者登録	神奈川県知事	麻薬および向精神薬取締法 第50条の5第1項	11.4.1 第0302号	
第二種感染症指定医療機関	横浜市長	結核予防法第36条第1項	17.11.16 横浜市衛感指令第51001号	指定番号 横浜市第51001号 17.4.1
障害者自立支援法第60条第1項の規定による指定自立支援医療機関(育成医療・厚生医療)	横浜市長	障害者自立支援法第60条第1項	22.2.1 22.3.30 25.3.25	<指定医療の種類> 小腸・肝臓移植・眼科・耳鼻咽喉科・口腔・整形外科・形成外科・中枢神経・脳神経外科・心臓脈管外科・腎臓・免疫
健康保険法による保健医療機関指定	神奈川県知事	健康保険法第66号	29.3.28 指定期間 29.4.1～35.3.31	保険医療機関記号番号 金医330 医療機関コード 医科 0803304 歯科 0863308
障害者自立支援法第60条第1項の規定による指定自立支援医療機関(精神通院医療)	横浜市長	障害者自立支援法第60条第1項	24.11.1 横浜市健障企指令第11170号	
指定難病医療費助成制度にかかる指定医療機関指定	神奈川県知事	難病の患者に対する医療等に関する法律第14条第1項	26.11.26 保予00316号 指定期間 27.1.1～32.12.31	
小児慢性特定疾患医療機関指定	横浜市長	児童福祉法第19条の9第1項	27.1.1 健医援第1927号 指定期間 27.1.1～32.3.31	
指定精密健康診査実施医療機関指定(1歳6か月児・3歳児)	横浜市長	横浜市1歳6か月児・3歳児精密健康診査実施要領第4条	3.7.22 指定期間 31.4.1～2.3.31	
生活保護法による医療扶助担当機関指定	横浜市長	生活保護法第49条 中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等および特定配偶者の自立の支援に関する法律第14条第4項	29.4.27 横浜市健生支指令第30004号 指定期間 29.4.1～35.3.31	指定番 201600024
基幹型臨床研修指定病院	—	医師法第16条の2第1項	—	
災害拠点病院	神奈川県知事		10.3.20	健政発第451号 8.5.10 災害時における初期救急医療体制の充実強化について

件名	申請先	関係法規	許認可年月日 および番号	備考
特定機能病院	厚生労働大臣	医療法第4条の2	17.4.1	
地域周産期母子医療センター	厚生労働大臣		17.1.18	
地域がん診療連携拠点病院	厚生労働大臣		19.1.31 指定期間 31.4.1～5.3.31	健発第0731第1号 30.7.31 がん診療連携拠点病院等の整備について(がん診療連携拠点病院等の整備に関する指針)
神奈川県エイズ治療中核病院	神奈川県知事		19.5.8	健発第0331001号 18.3.31 エイズ治療の中核拠点病院の整備について
肝炎治療医療費助成制度 肝臓専門医療機関	神奈川県知事		20.4.1	
赤ちゃんにやさしい病院	WHO ユニセフ		20.8.2	
横浜市認知症疾患医療センター	横浜市長		25.1.1	
救急病院の認定	神奈川県知事	救急病院等を定める省令第1条	指定期間 31.2.8～4.2.7	
神奈川DMAT指定病院	神奈川県知事		26.3.27	日本DMAT活動要領
横浜市小児がん連携病院	横浜市長		27.4.10	
神奈川DMAT-L指定病院	神奈川県知事		28.3.31	神奈川DMAT-L運営要綱
神奈川県肝疾患診療連携拠点病院	神奈川県知事		30.4.1	
神奈川県難病医療連携拠点病院	神奈川県知事	神奈川県難病医療提供ネットワーク事業実施要綱	指定期間 31.4.1～5.3.31	

3 基本診療料、特掲診療料等施設基準一覧（平成31年4月1日時点）

(1) 基本診療料

届出施設基準項目	受理番号	算定開始年月日
初診料(歯科)の注1に掲げる基準	(歯初診) 第4298号	平成30年10月1日
歯科外来診療環境体制加算1	(外来環1) 第1997号	平成30年10月1日
特定機能病院入院基本料 一般病棟 7対1 結核病棟 7対1 精神病棟 7対1	(特定入院) 第1013号	平成30年10月1日
臨床研修病院入院診療加算	※届出不要	
救急医療管理加算	※届出不要	
超急性期脳卒中加算	(超急性期) 第5号	平成20年4月1日
妊産婦緊急搬送入院加算	※届出不要	
診療録管理体制加算1	(診療録1) 第78号	平成29年10月1日
医師事務作業補助体制加算1	(事補1) 第77号	平成29年3月1日
急性期看護補助体制加算	(急性看補) 第95号	平成23年6月1日
看護職員夜間配置加算	(看夜配) 第9号	平成26年6月1日
療養環境加算	(療) 第64号	平成24年10月1日
重症者等療養環境特別加算	(重) 第161号	平成24年12月1日
無菌治療室管理加算1	(無菌1) 第6号	平成24年10月1日
無菌治療室管理加算2	(無菌2) 第10号	平成24年4月1日
緩和ケア診療加算	(緩診) 第9号	平成23年4月1日
精神科身体合併症管理加算	(精合併加算) 第5号	平成20年4月1日
精神科リエゾンチーム加算	(精リエ) 第3号	平成24年4月1日
摂食障害入院医療管理加算	(摂食障害) 第1号	平成22年4月1日
がん診療連携拠点病院加算	※届出不要	
医療安全対策加算1	(医療安全1) 第2号	平成20年4月1日
感染防止対策加算1	(感染防止1) 第22号	平成30年4月1日
患者サポート体制充実加算	(患サポ) 第142号	平成24年5月1日
褥瘡ハイリスク患者ケア加算	(褥瘡ケア) 第23号	平成19年7月1日
ハイリスク妊娠管理加算	(ハイ妊娠) 第12号	平成21年4月1日
ハイリスク分娩管理加算	(ハイ分娩) 第3号	平成21年4月1日
呼吸ケアチーム加算	(呼吸チ) 第33号	平成28年11月1日
後発医薬品使用体制加算1	(後発使1) 第15号	平成30年4月1日
病棟薬剤業務実施加算1	(病棟薬1) 第85号	平成26年12月1日
病棟薬剤業務実施加算2	(病棟薬2) 第7号	平成28年4月1日
データ提出加算	(データ提) 第35号	平成24年10月1日
入退院支援加算	(入退支) 第13号	平成30年6月1日
精神疾患診療体制加算	(精疾診) 第13号	平成28年4月1日
精神科急性期医師配置加算	(精急医配) 第27号	平成28年4月1日
特定集中治療室管理料1	(集1) 第6号	平成31年4月1日
ハイケアユニット入院医療管理料1	(ハイケア1) 第7号	平成28年10月1日
新生児特定集中治療室管理料1	(新1) 第31号	平成27年5月1日
小児入院医療管理料3	(小入3) 第47号	平成23年8月1日

(2) 特掲診療料

届出施設基準項目	受理番号	算定開始年月日
歯科疾患管理料の注11に掲げる総合医療管理加算および歯科治療時医療管理料	(医管) 第483号	平成18年4月1日

届出施設基準項目	受理番号	算定開始年月日
ウイルス疾患指導料	(ウ指) 第6号	平成21年12月1日
植込型除細動器移行期加算	※個別届出不要	
高度難聴指導管理料	※届出不要	
糖尿病合併症管理料	(糖管) 第108号	平成21年12月1日
がん性疼痛緩和指導管理料	(がん疼) 第4号	平成22年4月1日
がん患者指導管理料イ	(がん指イ) 第3号	平成22年4月1日
がん患者指導管理料ロ	(がん指ロ) 第50号	平成26年6月1日
がん患者指導管理料ハ	(がん指ハ) 第32号	平成27年12月1日
外来緩和ケア管理料	(外緩) 第5号	平成24年4月1日
移植後患者指導管理料(造血幹細胞移植後)	(移植管造) 第7号	平成26年3月1日
糖尿病透析予防指導管理料	(糖防管) 第23号	平成24年4月1日
乳腺炎重症化予防ケア・指導料	(乳腺ケア) 第8号	平成30年4月1日
夜間休日救急搬送医学管理料	※届出不要	
外来リハビリテーション診療料	※個別届出不要	
外来放射線照射診療料	(放射診) 第11号	平成24年4月1日
ニコチン依存症管理料	(ニコ) 第508号	平成29年7月1日
療養・就労両立支援指導料の注2に掲げる相談体制充実加算	(両立支援) 第31号	平成30年12月1日
がん治療連携計画策定料	(がん計) 第1号	平成22年4月1日
がん治療連携管理料	※届出不要	
認知症専門診断管理料	※届出不要	
肝炎インターフェロン治療計画料	(肝炎) 第4号	平成22年4月1日
ハイリスク妊産婦連携指導料1	(ハイ妊連1) 第26号	平成30年5月1日
薬剤管理指導料	(薬) 第25号	平成22年4月1日
医療機器安全管理料1	(機安1) 第13号	平成20年4月1日
医療機器安全管理料2	(機安2) 第4号	平成20年4月1日
医療機器安全管理料(歯科)	(機安歯) 第1号	平成20年4月1日
在宅腫瘍治療電場療法指導管理料	(在電場) 第6号	平成30年9月1日
持続血糖測定器加算および皮下連続式グルコース測定	(持血測) 第8号	平成26年4月1日
遺伝学的検査	(遺伝検) 第7号	平成28年4月1日
造血器腫瘍遺伝子検査	※個別届出不要	
精密触覚機能検査	(精密触覚) 第15号	平成30年11月1日
HPV核酸検出およびHPV核酸検出(簡易ジェノタイプ判定)	(HPV) 第3号	平成26年4月1日
検体検査管理加算(I)	(検I) 第70号	平成20年4月1日
検体検査管理加算(IV)	(検IV) 第2号	平成22年4月1日
国際標準検査管理加算	(国標) 第2号	平成28年4月1日
遺伝カウンセリング加算	(遺伝カ) 第8号	平成24年11月1日
心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算	(血内) 第5号	平成17年4月1日
植込型心電図検査	※個別届出不要	
胎児心エコー法	(胎心エコ) 第2号	平成22年4月1日
時間内歩行試験およびシヤトルウォーキングテスト	(歩行) 第21号	平成24年4月1日
ヘッドアップティルト試験	(ヘッド) 第13号	平成24年4月1日
人工膵臓検査、人工膵臓療法	(人膵) 第6号	平成17年4月1日
長期継続頭蓋内脳波検査	(長) 第5号	平成17年4月1日
脳波検査判断料1	(脳判) 第11号	平成30年11月1日
神経学的検査	(神経) 第23号	平成20年4月1日
補聴器適合検査	(補聴) 第8号	平成17年4月1日
ロービジョン検査判断料	(ロー検) 第6号	平成24年4月1日

届出施設基準項目	受理番号	算定開始年月日
コンタクトレンズ検査料1	(コン1) 第109号	平成28年4月1日
内服・点滴誘発試験	(誘発) 第3号	平成22年4月1日
CT透視下気管支鏡検査加算	(C気鏡) 第6号	平成24年4月1日
画像診断管理加算1	(画1) 第56号	平成28年5月1日
ポジトロン断層撮影	(ポ断) 第32号	平成22年5月1日
ポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影	(ポ断+複) 第32号	平成22年5月1日
CT撮影およびMRI撮影	(C・M) 第538号	平成27年11月1日
冠動脈CT撮影加算	(冠動C) 第23号	平成20年8月1日
大腸CT撮影加算	※個別届出不要	
心臓MRI撮影加算	(心臓M) 第35号	平成20年8月1日
乳房MRI撮影加算	(乳房M) 第15号	平成28年4月1日
抗悪性腫瘍剤処方管理加算	(抗悪処方) 第4号	平成22年4月1日
外来化学療法加算1	(外化1) 第58号	平成27年3月1日
無菌製剤処理料	(菌) 第12号	平成20年4月1日
心大血管疾患リハビリテーション料(I)	(心I) 第73号	平成30年4月1日
脳血管疾患等リハビリテーション料(I)	(脳I) 第5号	平成24年4月1日
運動器リハビリテーション料(I)	(運I) 第4号	平成24年4月1日
呼吸器リハビリテーション料(I)	(呼I) 第9号	平成24年4月1日
がん患者リハビリテーション料	(がんリハ) 第19号	平成24年9月1日
歯科口腔リハビリテーション料2	(歯リハ2) 第24号	平成26年4月1日
児童思春期精神科専門管理加算	(児春専) 第2号	平成28年4月1日
精神科ショート・ケア「小規模なもの」	(ショ小) 第1号	平成18年4月1日
抗精神病特定薬剤治療指導管理料(治療抵抗性統合失調症治療指導管理料に限る)	(抗治療) 第5号	平成24年4月1日
医療保護入院等診療料	(医療保護) 第43号	平成17年4月1日
硬膜外自家血注入	(血入) 第6号	平成28年4月1日
エタノールの局所注入(甲状腺)	(エタ甲) 第37号	平成17年4月1日
エタノールの局所注入(副甲状腺)	(エタ副甲) 第7号	平成17年4月1日
人工腎臓	(人工腎臓) 第71号	平成30年4月1日
導入期加算2および腎代替療法実績加算	(導入2) 第6号	平成30年4月1日
透析液水質確保加算および慢性維持透析濾過加算	(透析水) 第65号	平成24年5月1日
下肢末梢動脈疾患指導管理加算	(肢梢) 第93号	平成28年6月1日
CAD/CAM冠	(歯CAD) 第1048号	平成26年9月1日
センチネルリンパ節加算	(セ節) 第1号	平成22年4月1日
組織拡張器による再建手術(乳房(再建手術)の場合に限る)	(組再乳) 第22号	平成27年1月1日
骨移植術(軟骨移植術を含む)(同種骨移植(非生体)(同種骨移植(特殊なものに限る)))	(同種) 第4号	平成29年4月1日
骨移植術(軟骨移植術を含む)(自家培養軟骨移植術に限る)	(自家) 第1号	平成26年2月28日
脳刺激装置植込術(頭蓋内電極植込術を含む)および脳刺激装置交換術	(脳刺) 第8号	平成17年4月1日
脊髄刺激装置植込術および脊髄刺激装置交換術	(脊刺) 第17号	平成17年4月1日
緑内障手術(緑内障治療用インプラント挿入術(プレートのあるもの))	(緑内イ) 第4号	平成26年4月1日
緑内障手術(水晶体再建術併用眼内ドレーン挿入術)	(緑内ド) 第13号	平成30年4月1日
網膜付着組織を含む硝子体切除術(眼内内視鏡を用いるもの)	(硝切) 第2号	平成24年4月1日
網膜再建術	(網膜再) 第10号	平成26年5月1日
人工内耳植込術、植込型骨導補聴器移植術、植込型骨導補聴器交換術および人工中耳用材料	(植補聴) 第6号	平成25年2月28日
内視鏡下鼻・副鼻腔手術V型(拡大副鼻腔手術)	(内鼻V) 第3号	平成26年4月1日

届出施設基準項目	受理番号	算定開始年月日
内視鏡下甲状腺部分切除、腺腫摘出術、内視鏡下バセドウ甲状腺全摘(亜全摘)術(両葉)、内視鏡下副甲状腺(上皮小体)腺腫過形成手術	(内下)第4号	平成30年6月1日
内視鏡下甲状腺悪性腫瘍手術	(内甲悪)第1号	平成30年6月1日
乳がんセンチネルリンパ節加算1およびセンチネルリンパ節生検(併用)	(乳セ1)第4号	平成25年4月1日
乳がんセンチネルリンパ節加算2およびセンチネルリンパ節生検(単独)	(乳セ2)第4号	平成25年4月1日
乳腺悪性腫瘍手術(乳頭乳輪温存乳房切除術(腋窩郭清を伴わないもの)および乳頭乳輪温存乳房切除術(腋窩郭清を伴うもの))	(乳腫)第20号	平成28年5月1日
ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術(乳房切除後)	(ゲル乳再)第22号	平成27年1月1日
胸腔鏡下縦隔悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(胸腔縦悪支)第2号	平成30年4月1日
胸腔鏡下良性縦隔腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(胸腔縦支)第2号	平成30年4月1日
食道縫合術(穿孔、損傷)(内視鏡によるもの)、内視鏡下胃、十二指腸穿孔瘻孔閉鎖術、胃瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、小腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、結腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)	(穿瘻閉)第14号	平成30年4月1日
経皮的冠動脈形成術	※届出不要	
経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの)	(経特)第49号	平成26年7月1日
経皮的冠動脈ステント留置術	※届出不要	
経皮的中隔心筋焼灼術	(経中)第36号	平成20年4月1日
ペースメーカー移植術およびペースメーカー交換術	(べ)第91号	平成17年4月1日
ペースメーカー移植術およびペースメーカー交換術(リードレスペースメーカー)	(べリ)第4号	平成30年4月1日
植込型心電図記録計移植術および植込型心電図記録計摘出術	※個別届出不要	
両心室ペースメーカー移植術および両心室ペースメーカー交換術	(両べ)第17号	平成18年4月1日
植込型除細動器移植術および植込型除細動器交換術および経静脈電極抜去術	(除)第7号	平成17年4月1日
両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術および両室ペーシング機能付き植込型除細動器交換術	(両除)第2号	平成20年4月1日
大動脈バルーンパンピング法(IABP法)	(大)第48号	平成17年4月1日
経皮的循環補助法(ポンプカテーテルを用いたもの)	(経循補)第6号	平成30年8月1日
補助人工心臓	(補心)第4号	平成17年4月1日
植込型補助人工心臓(非拍動流型)	(植補心非)第2号	平成30年4月1日
経皮的大動脈遮断術	※個別届出不要	
腹腔鏡下小切開骨盤内リンパ節群郭清術、腹腔鏡下小切開後腹膜リンパ節群郭清術、腹腔鏡下小切開後腹膜腫瘍摘出術、等	(腹小切)第1号	平成26年4月1日
腹腔鏡下胃切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(腹胃切支)第2号	平成30年4月1日
腹腔鏡下噴門側胃切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(腹側胃切支)第2号	平成30年4月1日
腹腔鏡下胃全摘術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(腹胃全)第2号	平成30年4月1日
バルーン閉塞下経静脈の塞栓術経皮的中隔心筋焼灼術	(バ経静脈)第2号	平成30年4月1日
胆管悪性腫瘍手術(膵頭十二指腸切除および肝切除(葉以上)を伴うものに限る)	(胆腫)第12号	平成28年4月1日
ダメージコントロール手術	※個別届出不要	
体外衝撃波胆石破砕術	(胆)第2号	平成17年4月1日
腹腔鏡下肝切除術	(腹肝)第1号	平成29年1月1日
生体部分肝移植術	(生)第1号	平成17年4月1日
腹腔鏡下膵腫瘍摘出術	(腹膵腫瘍)第7号	平成30年4月1日
腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術	(腹膵切)第8号	平成24年4月1日
腹腔鏡下膵頭十二指腸切除術	(腹膵頭)第2号	平成30年7月1日
早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術	(早大腸)第12号	平成24年4月1日
腹腔鏡下直腸切除・切断術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(腹直腸切支)第1号	平成30年4月1日
体外衝撃波腎・尿管結石破砕術	(腎)第19号	平成17年4月1日
腎腫瘍凝固・焼灼術(冷凍凝固によるもの)	(腎凝固)第6号	平成30年4月1日

届出施設基準項目	受理番号	算定開始年月日
腹腔鏡下腎悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)	(腹腎支器) 第4号	平成28年11月1日
腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(腹膀胱悪支) 第3号	平成30年7月1日
腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術	(腹膀) 第4号	平成24年4月1日
腹腔鏡下小切開膀胱悪性腫瘍手術	(腹小膀悪) 第6号	平成26年4月1日
人工尿道括約筋植込・置換術	(人工尿) 第8号	平成28年4月1日
腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術	(腹前) 第8号	平成26年4月1日
腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)	(腹前支器) 第10号	平成26年5月1日
腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮体がんに限る)	(腹子) 第4号	平成26年4月1日
医科点数表第2章第10部手術の通則5および6(歯科点数表第2章第9部の通則4を含む)に掲げる手術	※届出不要	
輸血管管理料Ⅰ	(輸血Ⅰ) 第52号	平成24年4月1日
輸血適正使用加算	(輸適) 第127号	平成30年4月1日
自己生体組織接着剤作成術	(自生接) 第2号	平成24年4月1日
自己クリオプレシピテート作製術(用手法)	(自己ク) 第3号	平成30年4月1日
人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算	(造設前) 第22号	平成24年4月1日
歯周組織再生誘導手術	(GTR) 第36号	平成20年4月1日
広範囲顎骨支持型装置埋込手術	(人工歯根) 第11号	平成24年4月1日
麻酔管理料(Ⅰ)	(麻管Ⅰ) 第3号	平成17年4月1日
麻酔管理料(Ⅱ)	(麻管Ⅱ) 第22号	平成22年6月1日
放射線治療専任加算	(放専) 第18号	平成17年4月1日
外来放射線治療加算	(外放) 第4号	平成20年4月1日
高エネルギー放射線治療	(高放) 第84号	平成17年4月1日
1回線量増加加算	(増線) 第11号	平成26年4月1日
強度変調放射線治療(IMRT)	(強度) 第1号	平成20年4月1日
画像誘導放射線治療(IGRT)	(画誘) 第2号	平成30年10月1日
体外照射呼吸性移動対策加算	(体対策) 第6号	平成24年4月1日
定位放射線治療	(直放) 第12号	平成20年10月1日
定位放射線治療呼吸性移動対策加算	(定対策) 第7号	平成24年4月1日
病理診断管理加算2	(病理診2) 第6号	平成24年4月1日
悪性腫瘍病理組織標本加算	(悪病組) 第8号	平成30年4月1日
クラウン・ブリッジ維持管理料	(補管) 第639号	平成17年4月1日
歯科矯正診断料	(矯診) 第147号	平成22年4月1日
顎口腔機能診断料(顎変形症(顎離断等の手術を必要とするものに限る)の手術前後における歯科矯正に係るもの)	(顎診) 第108号	平成18年4月1日

(3)入院時食事療養

届出施設基準項目	受理番号	算定開始年月日
入院時食事療養(Ⅰ)	(食) 第486号	平成17年4月1日

(4)選定療養費

届出施設基準項目	受理番号	算定開始年月日
特別の療養環境の提供(115床)	-	平成29年7月1日
特定機能病院の初診(5,400円)	-	平成28年7月1日
特定機能病院の再診(2,700円)	-	平成28年7月1日
180日を越える入院の実施(2,590円)	-	平成26年4月1日

※手術の通則で定められている掲示が必要な手術の実施件数

区 分	手術実施件数(1～12月実績)				
	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
区分1に分類される手術					
(ア) 頭蓋内腫瘍摘出術等	117	120	95	122	123
(イ) 黄斑下手術等	276	250	231	212	252
(ウ) 鼓室形成手術等	38	31	26	23	28
(エ) 肺悪性腫瘍手術等	75	72	82	95	101
(オ) 経皮的カテーテル心筋焼灼術	164	112	112	145	202
区分2に分類される手術					
(ア) 靭帯断裂形成手術等	17	16	13	12	17
(イ) 水頭症手術等	35	12	43	25	43
(ウ) 鼻副鼻腔悪性腫瘍手術等	7	4	6	10	5
(エ) 尿道形成手術等	35	97	30	7	8
(オ) 角膜移植術	2	3	2	1	0
(カ) 肝切除術等	157	174	161	128	123
(キ) 子宮附属器悪性腫瘍手術等	46	48	42	44	44
区分3に分類される手術					
(ア) 上顎骨形成術等	15	21	25	28	35
(イ) 上顎骨悪性腫瘍手術等	43	42	38	58	70
(ウ) バセドウ甲状腺全摘(亜全摘)術(両葉)	6	6	8	2	5
(エ) 母指化手術等	11	14	8	10	14
(オ) 内反足手術等	0	0	0	1	0
(カ) 食道切除再建術等	20	24	20	12	12
(キ) 同種死体腎移植術等	0	0	0	0	0
区分4に分類される手術の件数	590	578	601	619	730
その他の区分に分類される手術					
人工関節置換術	136	146	181	179	145
乳児外科施設基準対象手術	1	1	1	2	1
ペースメーカー移植術および ペースメーカー交換術	67	63	72	65	73
冠動脈、大動脈バイパス移植術(人工 心肺を使用しないものを含む)および体 外循環を要する手術	97	93	90	102	105
経皮的冠動脈形成術					
急性心筋梗塞に対するもの	1	1	0	0	2
不安定狭心症に対するもの	1	4	2	2	5
その他のもの	9	12	33	17	14
経皮的冠動脈粥腫切除術	0	0	0	1	4
経皮的冠動脈ステント留置術					
急性心筋梗塞に対するもの	10	6	5	9	3
不安定狭心症に対するもの	19	15	11	11	13
その他のもの	169	172	150	128	118

4 先進医療（平成31年4月1日現在）

医療技術名	承認年月日(番号)	実施承認診療科
多焦点眼内レンズを用いた水晶体再建術	22. 5. 1 (先140) 第10号	眼科
LDLアフェレシス療法 閉塞性動脈硬化症(薬物療法に抵抗性を有するものであり、かつ、血行再建術および血管内治療が困難なものであって、フォンタン分類ⅡB度以上のものに限る)	27. 11. 1 (先-266) 第1号	腎臓・高血圧内科
内視鏡下手術用ロボットを用いた腹腔鏡下広汎子宮全摘術 子宮頸がん(FIGOによる臨床進行期分類がⅠB期以上およびⅡB期以下の扁平上皮がん又はFIGOによる臨床進行期分類がⅠA2期以上およびⅡB期以下の腺がんであって、リンパ節転移および腹腔内臓器に転移していないものに限る)	29. 7. 1 (先-276) 第1号	産婦人科
自家骨髄単核球移植による下肢血管再生治療バージャー病(従来の治療法に抵抗性を有するものであって、フォンタン分類Ⅲ度又はⅣ度のものに限る)	30. 4. 1 (先-301) 第1号	循環器内科
マルチプレックス遺伝子パネル検査 固形がん(根治切除が不可能又は治療後に再発したものであって、治療法が存在しないもの又は従来の治療法が終了しているもの若しくは従来の治療法が終了予定のものに限る)	30. 10. 1 (先-310) 第1号	消化器内科
Birt-Hogg-Dubé (BHD)症候群の遺伝子診断 Birt-Hogg-Dubé (BHD)症候群又はBirt-Hogg-Dubé (BHD)症候群が疑われるもの	31. 2. 1 (先-312) 第1号	泌尿器科
ニボルマブ静脈内投与およびドセタキセル静脈内投与の併用療法 進行再発非小細胞肺がん(ステージがⅢB期、ⅢC期若しくはⅣ期又は術後に再発したものであって、化学療法が行なわれたものに限る)	31. 2. 1 (先-302) 第6号	呼吸器内科

5 学会認定研修施設等（令和元年5月1日現在）

認定内容	認可年月日
日本医学放射線学会放射線科専門医総合修練機関(画像診断・IVR, 核医学, 放射線治療)	昭和44年4月1日
日本麻酔科学会麻酔科認定病院	昭和45年12月10日
日本脳神経外科学会専門医研修プログラム基幹施設	昭和51年8月3日
日本口腔外科学会認定医制度認定研修施設	昭和52年10月2日
日本病理学会研修認定施設	昭和53年4月1日
日本整形外科学会認定研修施設	昭和58年4月11日
日本形成外科学会認定施設	昭和60年4月3日
日本泌尿器科学会専門医教育施設	昭和61年4月1日
日本リハビリテーション医学会研修施設	昭和62年1月5日
日本消化器病学会認定施設	昭和63年10月20日
日本呼吸器学会認定施設	平成2年4月8日
日本糖尿病学会認定教育施設	平成2年5月22日
日本核医学会専門医教育病院	平成3年1月1日

認定内容	認可年月日
日本腎臓学会研修施設	平成3年4月1日
日本アレルギー学会認定アレルギー専門医教育研修施設(呼吸器内科)	平成3年4月30日
日本眼科学会専門医制度眼科研修プログラム施行施設	平成3年11月1日
日本臨床検査医学会認定研修施設	平成4年1月1日
日本耳鼻咽喉科学会専門医研修施設	平成4年4月1日
日本リウマチ学会認定施設	平成4年9月1日
日本産科婦人科学会専門医制度専攻医指導施設	平成4年10月1日
日本皮膚科学会認定専門医主研修施設	平成5年4月1日
日本人類遺伝学会・日本遺伝カウンセリング学会認定臨床遺伝専門医制度研修施設	平成5年4月1日
日本輸血・細胞治療学会認定医制度指定施設	平成5年10月1日
日本消化器外科学会専門医修練施設	平成5年11月5日
日本外科学会外科専門医制度修練施設	平成5年11月18日
日本消化器内視鏡学会認定指導施設	平成5年12月1日
日本循環器学会認定循環器専門医研修施設	平成6年4月1日
日本老年医学会認定施設	平成6年4月1日
日本超音波医学会認定超音波専門医制度研修施設	平成7年4月1日
日本透析医学会認定医制度認定施設	平成7年4月1日
日本血液学会認定研修施設	平成7年6月20日
日本小児科学会小児科専門医研修施設	平成7年12月10日
日本集中治療医学会専門医研修施設	平成8年4月1日
日本内科学会認定医制度認定病院	平成9年4月1日
日本老年精神医学会専門医制度認定施設	平成12年4月1日
日本放射線腫瘍学会認定施設	平成13年11月21日
日本アフェレンス学会認定施設	平成14年2月20日
日本神経学会専門医制度認定教育施設	平成14年4月1日
呼吸器外科専門医制度認定関連施設	平成15年3月10日
日本臨床細胞学会認定施設	平成15年4月1日
心臓血管外科専門医認定機構基幹施設	平成15年4月1日
日本脳卒中学会認定研修教育病院	平成15年4月1日
日本内分泌学会認定教育施設	平成16年4月1日
日本周産期・新生児医学会基幹認定施設(母体・胎児)	平成16年4月1日
日本東洋医学会研修施設	平成16年4月1日

認定内容	認可年月日
日本婦人科腫瘍学会専門医制度指定修練施設	平成17年7月20日
日本精神神経学会精神科専門医制度研修施設	平成18年1月1日
日本気管食道科学会認定気管食道科専門医研修施設(咽喉系)	平成18年4月1日
日本臨床腫瘍学会認定研修施設	平成18年4月1日
認定輸血検査技師制度指定施設	平成18年4月1日
日本肥満学会認定肥満症専門病院	平成19年1月1日
日本感染症学会認定研修施設	平成19年3月1日
日本手外科学会認定研修施設	平成19年4月18日
日本がん治療認定医機構認定研修施設	平成19年11月1日
日本小児循環器学会専門医修練施設	平成20年4月1日
日本高血圧学会専門医認定施設	平成20年4月17日
日本肝胆膵外科学会肝胆膵外科高度技能専門医修練施設A	平成20年6月1日
日本ステントグラフト実施基準管理委員会認定腹部大動脈瘤実施施設	平成21年3月24日
日本緩和医療学会認定研修施設	平成21年4月1日
日本臨床細胞学会教育研修施設	平成21年4月1日
日本頭頸部外科学会認定頭頸部がん専門医研修施設	平成22年1月1日
日本認知症学会教育施設	平成22年4月1日
日本心血管インターベンション治療学会研修施設	平成22年8月21日
日本ステントグラフト実施基準管理委員会認定胸部大動脈瘤実施施設	平成22年11月5日
認定臨床微生物検査技師制度研修施設	平成23年1月1日
日本小児血液・がん学会認定小児血液・がん専門医研修施設	平成23年4月1日
日本アレルギー学会認定アレルギー専門医教育研修施設(小児科)	平成23年5月1日
日本脊髄外科学会認定訓練施設	平成23年7月1日
日本胆道学会認定指導施設	平成23年7月1日
日本口腔診断学会認定研修機関	平成24年1月1日
日本肝臓学会認定施設	平成24年4月1日
日本不整脈心電学会認定不整脈専門医研修施設	平成24年4月1日
日本アレルギー学会認定教育施設(皮膚科)	平成24年4月1日
日本顎顔面インプラント学会研修施設	平成24年12月2日
日本脈管学会認定研修指定施設	平成24年12月3日
日本食道学会食道外科専門医認定施設	平成25年1月1日
日本カプセル内視鏡学会認定指導施設	平成25年2月1日

認定内容	認可年月日
心臓血管麻酔専門医認定施設	平成25年4月1日
日本消化管学会胃腸科指導施設	平成25年11月1日
日本口腔腫瘍学会口腔がん専門医制度指定研修施設	平成25年11月8日
日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会 インプラント実施施設	平成26年6月10日
日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会 エキスパンダー実施施設	平成26年6月10日
日本産科婦人科内視鏡学会認定研修施設	平成26年9月12日
日本甲状腺学会認定専門医施設	平成26年12月1日
日本大腸肛門病学会認定関連施設	平成27年1月1日
日本医療薬学会認定がん専門薬剤師研修施設	平成27年1月1日
日本内分泌外科学会・日本甲状腺外科学会専門医制度認定施設	平成27年4月1日
神奈川県医師会母体保護法指定医師研修機関	平成27年7月9日
日本乳癌学会認定施設	平成28年1月1日
日本病院薬剤師会がん薬物療法認定薬剤師研修施設	平成28年2月13日
日本静脈経腸栄養学会・NST稼働施設	平成28年2月24日
日本口腔科学会認定研修施設	平成28年11月28日
日本脊椎脊髄病学会脊椎脊髄外科専門医基幹研修施設	平成29年4月1日
日本浅大腿動脈ステントグラフト実施施設	平成29年6月1日
日本女性医学学会認定研修施設	平成29年9月1日
日本アウェイクサージェリー学会認定施設(覚醒下手術施設認定)	平成29年10月11日
日本造血細胞移植学会移植施設認定(血液・リウマチ・感染症内科)	平成29年11月5日
日本造血細胞移植学会移植施設認定(小児科)	平成29年11月5日
植込型補助人工心臓治療関連学会協議会認定施設	平成30年1月1日
日本脳神経血管内治療学会認定研修施設	平成30年3月5日
遺伝性乳癌卵巣癌総合診療施設(連携施設)	平成30年4月1日
日本遺伝性腫瘍学会遺伝性腫瘍研修施設	平成30年4月1日
日本呼吸器内視鏡学会関連施設	平成30年4月1日
日本アレルギー学会認定アレルギー専門医教育研修施設(血液・リウマチ・感染症内科)	平成30年5月1日
日本作業療法士協会臨床実習指導施設	平成30年10月1日
日本膵臓学会認定指導施設	平成30年11月26日
日本救急医学会救急科専門医指定施設	平成31年1月1日
日本呼吸療法医学会専門医研修施設	平成31年3月1日
日本成人先天性心疾患学会認定総合修練施設	平成31年4月1日

認 定 内 容	認 可 年 月 日
日本Pediatric Interventional Cardiology学会施設認定(経皮心房中隔欠損閉鎖術)	平 成 31 年 4 月 1 日
日本Pediatric Interventional Cardiology学会施設認定(経皮動脈管閉鎖術)	平 成 31 年 4 月 1 日

3 施設概要

用地および建物

(1) 用地

病院棟等	金沢区福浦三丁目9番地	27,296㎡ (全体敷地:94,470㎡)
看護職員宿舎	金沢区柴町379番地1メゾン白バラ	8,117㎡

(2) 建物名称および竣工年月日

建物名	延床面積(㎡)	竣工年月日	構造
病院棟	57,115	平成3年3月30日	S造(1部SRC造)
エネルギーセンター棟	2,361	平成3年3月30日	RC造
立体駐車場	3,371	平成19年12月28日	S造
研修棟	1,528	平成21年7月31日	RC造
看護職員宿舎	6,991	平成3年2月28日	RC造
合計	71,366		

(3) 部門別面積

(㎡)

部門	建物	名称	延床面積(㎡)	管理部門	面積(㎡)	
					延床面積(㎡)	備考
病棟	病室	病室	5,306	管理部門	心理検査室	外来に含む
		看護諸室	4,832		血液浄化センター	544
		分娩室	362		小計	13,404
	院内学級	N I C U	129		事務室	1,342
		廊下・機械室等	6,798		会議室	同上に含む
		小計	17,545		倉庫	同上に含む
		保育所	414			
外来	各科外来診療科	4,491	医療情報部	393		
	救急・外来手術室	638	病歴室	160		
	小計	5,129	防災センター	108		
中央診療部門	検査部門	検体検査	1,513	看護師更衣室	198	
		緊急検査	同上に含む	その他	523	
		生理検査	548	小計	3,138	
		小計	2,061	物品管理部門(SPD・ME・ベッド)	1,049	
療部	放射線部門	病院病理部	312	栄養部門	820	
		診断(MRI共)	1,929	洗濯リネン部門	215	
		治療・R I	1,463	食堂、売店、理容、郵便局	799	
		小計	3,392	電気・機械室	3,024	
	部門	中央手術室	2,593	コンビニ等	219	
		I C U	642	その他	432	
		C C U	225	小計	6,558	
		A C U	236	教授・助講・医局	医学部	
		H C U	176	臨床講堂	417	
		内視鏡センター	576	学生更衣室、控室	医学部	
部門	化学療法センター	267	研究室	医学部		
	薬剤部	925	図書室	医学部		
	滅菌室	632	小計	417		
	リハビリ部門	625	共用部門(廊下、階段、ホール、便所、PS)	10,924		
	輸血・細胞治療部	147	合計	57,115		
再生細胞治療センター	51					

4 診療体制

1 診療科目 (令和元年6月1日現在)

血液・リウマチ・感染症内科、呼吸器内科、循環器内科、腎臓・高血圧内科、消化器内科、内分泌・糖尿病内科、臨床腫瘍科、小児科、精神科、皮膚科、放射線科、呼吸器外科、消化器・一般外科、乳腺・甲状腺外科、乳腺外科、心臓血管外科・小児循環器、消化器外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、眼科、耳鼻いんこう科、歯科・口腔外科・矯正歯科、産婦人科、泌尿器科、麻酔科、リハビリテーション科、児童精神科、脳神経内科、脳卒中科、病理診断科、遺伝子診療科、総合診療科、がんゲノム診断科、救急科

2 外来診療時間

午前9時から午後4時まで(休診日を除く)

(休診日)

- (1) 日曜日および土曜日
- (2) 国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日
- (3) 1月2日、1月3日および12月29日から12月31日まで

3 病床数 674床 (令和元年6月1日現在)

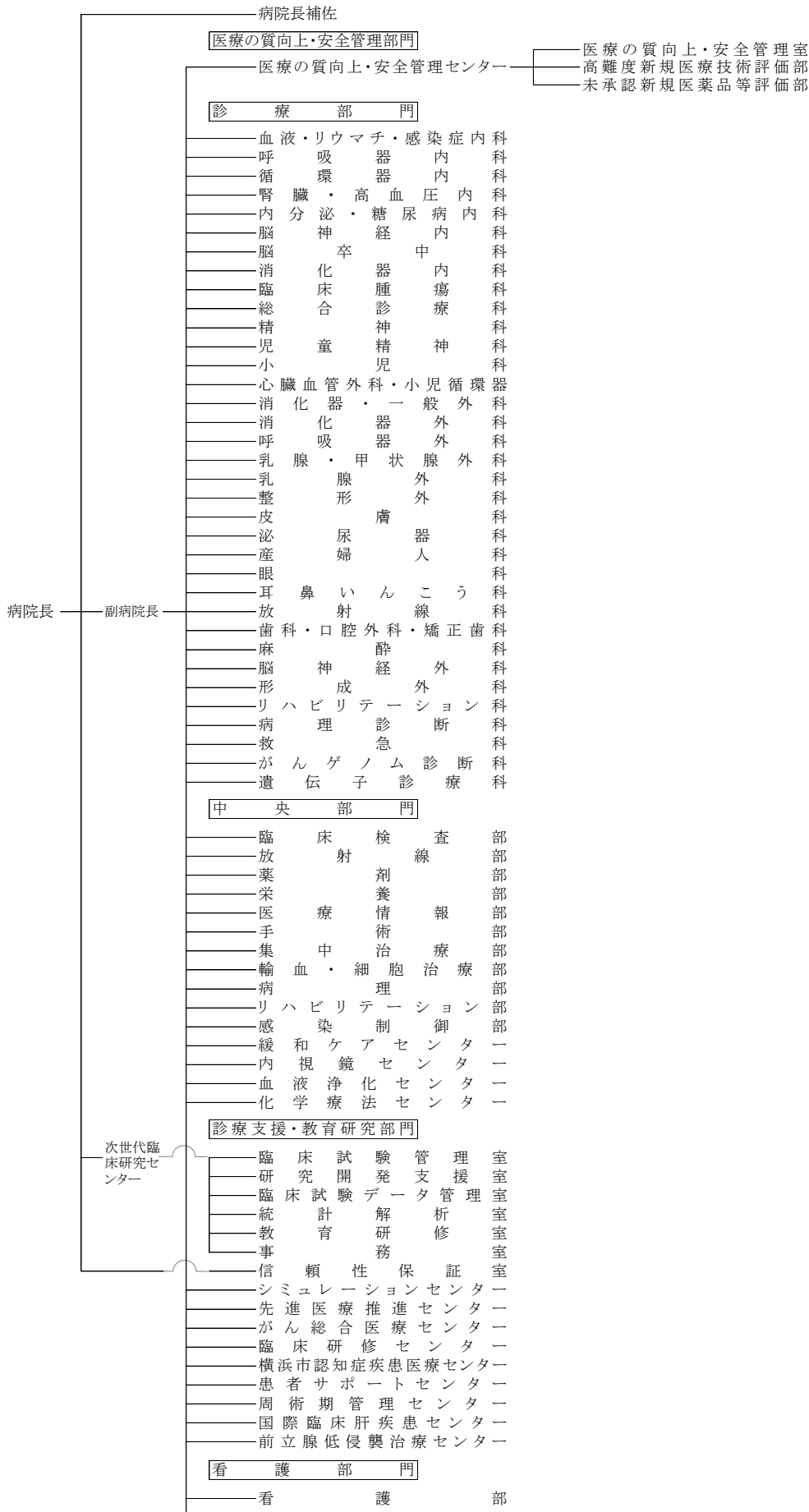
一般病床 632床、精神病床 26床、結核病床 16床

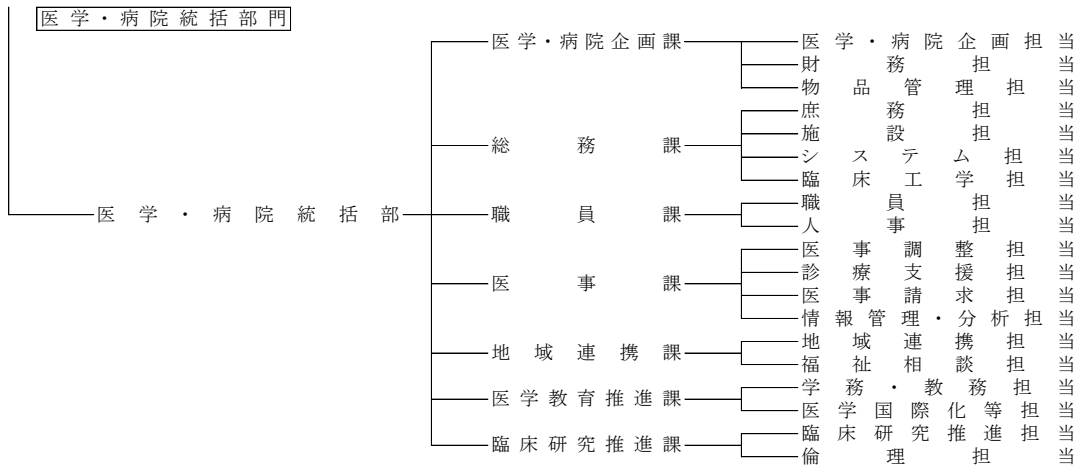
※一般病床には、ICU、HCU、CCU、NICU、ACU、臨床試験専用病床20床を含む。

科名	病床数	科名	病床数	科名	病床数
血液・リウマチ・感染症内科	36	乳腺外科	2	脳卒中科	7
呼吸器内科	13	心臓血管外科・小児循環器	16	結核	16
循環器内科	19	消化器外科	37	感染症	3
腎臓・高血圧内科	14	整形外科	34	個室	15
消化器内科	35	形成外科	11	共用	46
内分泌・糖尿病内科	13	脳神経外科	22	無菌室	5
臨床腫瘍科	11	眼科	21	I C U (集中治療室)	8
小児科	29	耳鼻いんこう科	26	H C U (ハイケアユニット)	8
精神科	26	歯科・口腔外科・矯正歯科	14	C C U (冠動脈疾患集中治療室)	4
皮膚科	15	産婦人科	41	N I C U (新生児特定集中治療室)	9
放射線科	4	泌尿器科	25	A C U (急性期ケアユニット)	6
呼吸器外科	7	麻酔科	5	6-3 救急病床	13
消化器・一般外科	12	リハビリテーション科	5	臨床試験専用	20
乳腺・甲状腺外科	4	脳神経内科	17		

5 組 織

1 組 織 図 (令和元年7月1日現在)





2 病院の管理職員 (令和元年7月1日現在)

病院長	相原道子
副病院長	寺内康夫
副病院長	矢尾正祐
副病院長	田村功一
副病院長	濱崎登代子
病院長補佐 (兼)	菊地龍明

医療の質向上・安全管理部門

医療の質向上・安全管理センター長(統括安全管理者) (兼)	矢尾正祐
医療の質向上・安全管理室長(安全管理指導者)	菊地龍明
高難度新規医療技術評価部長 (兼)	田村功一
未承認新規医薬品等評価部長 (兼)	寺内康夫
医療の質向上・安全管理室担当課長 (兼)	齋藤龍也
医療の質向上・安全管理室担当係長	高山政彦
医療の質向上・安全管理室担当係長 (兼)	岩間朋子
医療の質向上・安全管理室担当係長 (兼)	若杉正

診療部門

○ 診療科

血液・リウマチ・感染症内科	部	長	中島秀明
呼吸器内科	部	長	金子利之
循環器内科	部	長	石川功一
腎臓・高血圧内科	部	長(兼)	田村康夫
内分泌・糖尿病内科	部	長(兼)	寺内章景
脳神経内科	部	長	田中章景
脳卒中科	部	長(兼)	田中章景
消化器内科	部	長	前田慎淳
消化器内科(肝胆膵消化器病学)	部	長	中島靖史
臨床腫瘍科	部	長	市川光泰
総合診療科	部	長	太田道子
精神科	部	長(兼)	相原道子
児童精神科	部	長(兼)	相原道子
小児科	部	長	伊藤秀一
心臓血管外科・小児循環器科	部	長	伊藤伸一
心臓血管外科・小児循環器科	担当部	長	益田孝
消化器・一般外科	部	長	利野靖
消化器外科	部	長	遠藤格
呼吸器外科	部	長(兼)	利野靖

乳腺・甲状腺外科	部	長(兼)	利野靖
乳腺外科	部	長(兼)	遠藤格
整形外科	部	長(兼)	稻葉裕
皮膚科	担部	長(兼)	相原道
泌尿器科	部	長(兼)	和尾正
産婦人科	部	長(兼)	矢宮悦
眼科	部	長	水城信
耳鼻いんこう科	部	長	折幡伸
放射線科	部	長	幡多政
歯科・口腔外科・矯正歯科	部	長	光藤健
麻酔科	担部	長(兼)	宮下藤
麻酔科	担部	長(兼)	後藤本
脳神経外科	部	長	山前川
形成外科	部	長	中大村
リハビリテーション科	部	長(兼)	大相橋
病理診断科	部	長(兼)	大相原
救急科	担部	長	相内
救急科	担部	長	竹原
がんゲノム診断科	部	長(兼)	相原
遺伝子診療科	部	長(兼)	伊藤

中央部門

○臨床検査部	部	技師長補佐	山崎悦子
		係	大矢焯雅
		同	黒島智
		同	武沢泰
○放射線部	部	放射線治療担当部長(兼)	宇都宮大輔
		技師長補佐・係	幡多政
		係	白石川榮
		同	望月秀
○薬剤部	部	副薬剤部	安藤幸
		係	佐小博
		同	若杉文
		同	鈴木正
		同	古川一
○栄養部	部	係	寺内秀
○医療情報部	部	係	雁根弘
○手術部	部	係	根本明
○集中治療部	部	係	水野祐
○輸血・細胞治療部	部	係	高木俊
○病理部	部	係	上原條
○リハビリテーション部	部	係	原田健
		係	大西由
		係	根本明
		係	上山杉
○感染制御部	部	係	加藤村
○緩和ケアセンター	部	係	中市川

○内 視 鏡 セ ン タ ー	部	長	窪 田 賢 輔
○血 液 浄 化 セ ン タ ー	部	長	戸 谷 義 幸
○化 学 療 法 セ ン タ ー	部	長	後 藤 歩

診療支援・教育研究部門

○次世代臨床研究センター	センター長(兼) 副センター長 同(兼) 信頼性保証室長(兼) 臨床試験管理室長(兼) 研究開発支援室長(兼) 臨床試験データ管理室長(兼) 教育研修室長 事務室長(兼) 臨床試験管理担当係長 CRC担当係長 事務室担当係長(兼) 同(兼)	寺内康夫 山中竹春 菊田貞雄 伊藤秀一 柳田洋一 瀬貫孝太郎 瀬貫孝太郎 水原敬洋 中川淳孝 後藤洋仁 土屋美枝 山口浩志 浅野貴利 秋山浩彦 折館伸彦 矢尾正祐 市川靖史 後藤歩香 吉見明香 畑千秋 鈴木太一 西巻滋彦 稲森正彦 日下部明彦 前田慎海 勝瀬大功一 田村光泰 太田裕裕 同知 同知 水野祐介 藤本寛子 大橋伸英 齐藤聡祐 矢尾正祐
○シミュレーションセンター	センター長	
○先進医療推進センター	センター長(兼) 副センター長(兼)	
○がん総合医療センター	センター長(兼) 副センター長(兼) 同(兼) 同(兼) 同(兼)	
○臨床研修センター	センター長 副センター長(兼) 同(兼) 同(兼)	
○横浜市認知症疾患医療センター	センター長	
○患者サポートセンター	センター長(兼) 副センター長(兼) 同(兼) 同	
○周術期管理センター	センター長(兼) 副センター長 同	
○国際臨床肝疾患センター	センター長	
○前立腺低侵襲治療センター	センター長(兼)	

看護部門

○看護部	看護部長(兼) 総括副看護部長 副看護部長 同 同 同 同 課長代理・看護師長 課長補佐・看護師長 同 同 同 同 同	濱崎登代子 三浦百合子 田中淳子 島田朋子 鈴木久美子 山岡貴子 玉井ゆう子 加藤弘美 畑千秋 川口真澄 岩間朋子 鈴木明子 井上純子 吉水輩子
------	--	---

課長補佐・看護師長	大 沼 教 子
同	稻 葉 桜
同	館 脇 美 由 紀
同	武 田 理 恵 子
同	前 原 則 子
看 護 師 長	櫻 井 美 恵 子
同	土 岐 真 理 子
同	中 村 加 奈 子
同	小 山 丸 容 猛 子
同	岸 野 垂 友 矢 也
同	三 浦 友 代 子
同	齊 藤 佳 若 菜 佳 美 和 絵 桂 子
同	秋 元 石 由 朋 実 静 裕 子
同	立 石 田 野 井 川 野 川
同	柴 西 金 奥 村 野 川
同	古

医学・病院統括部門

○ 医学・病院統括部	医学・病院統括部長	林 健 一
医学・病院企画課	医学・病院企画課長	高 橋 正 海
	医学・病院企画担当係長	穴 吹 恵 理
	同 (兼)	鈴 木 久 介
	財 務 担 当 係 長	大 伊 下 東 健 香
総 務 課	物 品 管 理 担 当 係 長	齋 藤 龍 也
	総 務 課 長 (兼)	シ ス テ ム 担 当 課 長
	庶 務 担 当 係 長	山 元 智 和
	施 設 担 当 係 長	渡 邊 克 晃
	シ ス テ ム 担 当 係 長	間 杉 秀 勝
臨 床 研 究 推 進 課	臨 床 工 学 担 当 係 長	大 高 川 淳 孝
	臨 床 研 究 推 進 課 長	中 山 口 浩 志
	臨 床 研 究 推 進 担 当 係 長	山 野 貴 啓 子
職 員 課	倫 理 担 当 係 長	浅 市 川 津 晶 貴
	職 員 課 担 当 課 長	梅 野 崎 柳 澤 智 之
	職 員 担 当 係 長	小 深 澤 卓 博
医 事 課	人 事 担 当 係 長	御 園 生 智 之
	医 事 課 長	岩 壁 生 智 之
	医 事 課 副 課 長 (医 事 調 整 担 当 係 長)	御 園 生 智 之
	同 (医 事 請 求 担 当 係 長)	岩 壁 生 智 之
	診 療 支 援 担 当 係 長 (兼)	御 園 生 智 之
	情 報 管 理 ・ 分 析 担 当 係 長 (兼)	岩 壁 生 智 之
地 域 連 携 課	地 域 連 携 課 長 (兼)	深 澤 村 綾 子
	地 域 連 携 担 当 係 長	中 友 田 内 安 紀 友 充
	福 祉 相 談 担 当 係 長	友 竹 嶋 崎 友 武
医 学 教 育 推 進 課	医 学 教 育 推 進 課 長	竹 嶋 崎 友 武
	学 務 ・ 教 務 担 当 係 長	嶋 崎 友 武
	同	鈴 木 戸 子
	同	御 園 生 智 之
	医 学 国 際 化 等 担 当 係 長	胡

6 教 職 員

1 現 員

(令和元年6月2日現在)

	職 員																			合 計	
	教 授	准 教 授	講 師	助 教 (助 手)	事 務 職 員	技 術 職 員	ソ ー シ ャ ル ワ ー カ ー	臨 床 工 学 技 士	栄 養 士	言 語 聴 覚 士	心 理 療 法 士	歯 科 衛 生 士	歯 科 技 工 士	視 能 訓 練 士	理 学 療 法 士	作 業 療 法 士	放 射 線 技 師	臨 床 検 査 技 師	薬 剤 師		看 護 師
病 院 長	1																				1
安 全 管 理 指 導 者		1																			1
医 療 の 質 向 上 ・ 安 全 管 理 セ ン タ ー					1														1	1	3
臨 床 研 修 セ ン タ ー	1		1	1																	3
医 学 ・ 病 院 統 括 部 長					1																1
医 学 ・ 病 院 企 画 課					11																11
総 務 課					11	5	16														32
臨 床 研 究 推 進 課					7																7
次 世 代 臨 床 研 究 セ ン タ ー			2	4	22														1		29
職 員 課					11															4	15
医 事 課					12																12
地 域 連 携 課					4	9															13
臨 床 検 査 部		1	1	3														42			47
放 射 線 部				5													44				49
薬 剤 部																			45		45
栄 養 部								9													9
手 術 部		1																			1
集 中 治 療 部		1	1	3																	5
輸 血 ・ 細 胞 治 療 部		1																5			6
病 理 部		1		3														8			12
リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 部									2					14	7						23
看 護 部																				760	760
そ の 他 診 療 部 門										2	2	1	3								8
教 員		9	16	92																	117
病 院 職 員 計	2	15	21	111	80	5	9	16	9	2	2	2	1	3	14	7	44	55	47	765	1,210
教 員 (講 座)	42	35	43	87																	207
内 訳	基 礎 系	17	14	13	27																71
	臨 床 系	25	21	30	60																136
合 計	44	50	64	198	80	5	9	16	9	2	2	2	1	3	14	7	44	55	47	765	1,417

2 診療科別医師・歯科医師数

(令和元年6月2日現在)

診療科	医学部教員	病院教員	診療医			初期研修医
			指導診療医	後期研修医	非常勤	
病院院長		1				
安全管理指導者		1				
血液・リウマチ・感染症内科	7	3	4	4	4	
呼吸器内科	4	2	4	1	2	
循環器内科	5	3	5		2	
腎臓・高血圧内科	4	2	2	1	3	
内分泌・糖尿病内科	3	2	2	2	2	
脳神経内科	6	4	4	4	3	
脳卒中科						
消化器内科	7	3	6	2	8	
臨床腫瘍科	2	1		1		
総合診療科	2				1	
精神科	3	5		5		
児童精神科		2		1		
小児科	6	4	6	6		
心臓血管外科・小児循環器	3	2	1	1	1	
消化器・一般外科	3	3	2	1		
消化器外科	8	5	7	3	4	
呼吸器外科	1	2		1		
乳腺・甲状腺外科	1	1				
乳腺外科	1				1	
整形外科	5	8	4	1	10	
皮膚科	5	2	4	2	6	
泌尿器科	5	2	2	5		
産婦人科	7	5	5	6	3	
眼科	6	2	4	3	21	
耳鼻いんこう科	6	3		6	3	
放射線科	3	1	3	2		
歯科・口腔外科・矯正歯科	6	3	4	3	1	
麻酔科	8	12	5	10	6	
脳神経外科	6	2	1	3		
形成外科	2	3	3	2	2	
リハビリテーション科	1	3		1		
病理診断科						
救急科	4	6	1	1		
がんゲノム診断科		1	1			
遺伝子診療科		2				
臨床検査部		5				
放射線部	5	5	2	5		
医療情報部	1					
手術部		1				
集中治療部		5	1	2		
輸血・細胞治療部		1				
病理部	7	4	1	2	1	
感染制御部		1				
緩和ケアセンター		4				
内視鏡センター	1	4	2			
血液浄化センター		1	2		1	
化学療法センター		1				
CCU		2	2			
中央無菌室		1				
次世代臨床研究センター		4	1			
臨床研修センター		3				67
周術期管理センター		1				
国際臨床肝疾患センター		2				
前立腺低侵襲治療センター		1				
合計	144	147	91	87	(※※)85	67

(※※)常勤換算 12.85名

3 看護体制・部署構成表

平成31年4月現在

部 署	病床数	夜勤体制	診療科構成等
6-1病棟	36	4 : 3	小児科、心臓血管外科・小児循環器
N I C U	9	3 : 3	N I C U
6-2病棟	47	4 : 4	産科、婦人科
6-3病棟	28	5 : 5	救急、脳神経内科
中央無菌室	5		中央無菌病室、救急無菌室
6-4病棟	26	2 : 2	精神科
7-1病棟	42	3 : 3	心臓血管外科・小児循環器、小児科 消化器・一般外科、呼吸器外科、乳腺・甲状腺外科、臨床腫瘍科
7-2病棟	47	3 : 3	整形外科、リハビリテーション科 消化器外科
7-3病棟	40	3 : 3	脳神経外科、形成外科、脳卒中科
7-4病棟	44	4 : 3	消化器外科、臨床腫瘍科、乳腺外科
8-1病棟	44	3 : 3	皮膚科、泌尿器科
8-2病棟	45	3 : 3	内分泌・糖尿病内科、消化器内科、呼吸器内科
8-3病棟	45	4 : 3	血液・リウマチ・感染症内科、呼吸器内科
8-4病棟	45	3 : 3	循環器内科、腎臓・高血圧内科 内分泌・糖尿病内科
9-1病棟	19	4 : 4	結核、感染症
9-4病棟	15		個室病棟
9-2病棟	45	3 : 3	眼科、歯科・口腔外科・矯正歯科、麻酔科、緊急緩和ケア病床
9-3病棟	46	3 : 3	耳鼻いんこう科、放射線科、泌尿器科 脳神経内科、脳卒中科、血液・リウマチ・感染症内科
I C U	8	4 : 4	集中治療部
H C U	8	6 : 6	集中治療部
C C U	4		循環器内科
A C U	6		救急外来 1:1 救急
手 術 部	中央手術室14 外来手術室2	3 : 3 (準夜深夜連続)	
外 来 (救急外来)		救急外来1 (準夜深夜連続)	血液・リウマチ・感染症内科、呼吸器内科、呼吸器外科、総合診療科、脳神経内科、腎臓・高血圧内科、消化器内科、内分泌・糖尿病内科、循環器内科、脳卒中科、心臓血管外科・小児循環器、消化器・一般外科、消化器外科、臨床腫瘍科、乳腺外科、乳腺・甲状腺外科、小児科、整形外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、放射線科、歯科・口腔外科・矯正歯科、脳神経外科、精神科、児童精神科、形成外科、麻酔科、リハビリテーション科、化学療法センター、血液浄化センター、放射線部、内視鏡センター、病理診断科、救急科、遺伝子診療科、がんゲノム診断科
患者サポート センター			入退院支援、病床管理
看 護 部 看護管理室	看護部長、副看護部長(総務・人事、教育担当、業務担当、経営・情報担当)、看護キャリア開発支援センター副センター長、看護師長(教育担当、業務担当、看護師採用確保・育成担当、感染管理担当、安全管理担当、がん看護担当)、看護師(教育担当、皮膚排泄ケア認定看護師、がん性疼痛認定看護師、看護学科派遣、安全管理担当、CRC)、事務職員		

7 経 理

予算決算比較 (平成30年度)

(単位:円)

	H30決算		H30予算		予算比較 ①-②
	①	医業収入比率(%)	②	医業収入比率(%)	
業務費	27,090,532,807	109.6%	26,639,071,000	108.7%	451,461,807
教育研究経費	132,620,952	0.5%	148,657,000	0.6%	▲ 16,036,048
診療経費	14,154,821,979	57.3%	13,635,507,000	55.7%	519,314,979
診)材料費	9,935,517,444	40.2%	9,293,327,000	37.9%	642,190,444
診)医薬品費	6,367,812,943	25.8%	5,757,796,000	23.5%	610,016,943
診)診療材料費	3,429,736,327	13.9%	3,381,174,000	13.8%	48,562,327
診)給食用材料費	137,968,174	0.6%	154,357,000	0.6%	▲ 16,388,826
診)委託費	2,156,256,519	8.7%	2,307,050,000	9.4%	▲ 150,793,481
診)設備関係費	972,115,418	3.9%	1,016,338,000	4.1%	▲ 44,222,582
診)機器賃借料	151,447,332	0.6%	150,151,000	0.6%	1,296,332
診)修繕費	239,342,789	1.0%	294,044,000	1.2%	▲ 54,701,211
診)機器保守費	581,089,101	2.4%	571,475,000	2.3%	9,614,101
診)その他の設備関係費	236,196	0.0%	668,000	0.0%	▲ 431,804
診)研究研修費	2,935,448	0.0%	9,802,000	0.0%	▲ 6,866,552
診)経費	1,087,997,150	4.4%	1,008,990,000	4.1%	79,007,150
診)水道光熱費	518,883,952	2.1%	518,772,000	2.1%	111,952
診)その他	564,586,725	2.3%	9,778,000	0.0%	554,808,725
診)徴収不能引当金繰入額	4,526,473	0.0%	480,440,000	2.0%	▲ 475,913,527
受託研究費	320,914,522	1.3%	264,393,000	1.1%	56,521,522
人件費	12,482,175,354	50.5%	12,590,514,000	51.4%	▲ 108,338,646
教員人件費	2,022,186,069	8.2%	2,039,494,000	8.3%	▲ 17,307,931
職員人件費	10,459,989,285	42.3%	10,551,020,000	43.1%	▲ 91,030,715
減価償却費	1,547,009,072	6.3%	1,619,125,000	6.6%	▲ 72,115,928
一般管理費	163,463,322	0.7%	170,004,000	0.7%	▲ 6,540,678
財務費用	13,265,780	0.1%	13,300,000	0.1%	▲ 34,220
長期借入金支払利息等	3,433,900	0.0%	3,502,000	0.0%	▲ 68,100
ファイナンスリース支払利息	9,831,880	0.0%	9,798,000	0.0%	33,880
雑損	5,690,023	0.0%	1,712,000	0.0%	3,978,023
経常費用計 A	28,819,961,004	116.6%	28,443,212,000	116.1%	376,749,004
運営交付金収益	2,729,690,924	11.0%	2,601,252,000	10.6%	128,438,924
附属病院収益	26,157,349,089	105.8%	25,780,427,000	105.2%	376,922,089
医業収益 <a+b+c+d+e>	24,717,906,637	100.0%	24,501,261,000	100.0%	216,645,637
入院診療収益 <a>	16,069,504,797	65.0%	16,443,885,000	67.1%	▲ 374,380,203
患者1日平均(人)	203,948人	0.0%	210,240人	0.0%	▲ 6,292人
診療単価(円)	78,380円	0.0%	77,730円	0.0%	650円
病床利用率(%)	85.4%	0.0%	88.0%	0.0%	▲ 2.6%
室料差額収益 	259,012,760	1.0%	271,308,000	1.1%	▲ 12,295,240
外来診療収益 <c>	8,398,401,409	34.0%	7,838,948,000	32.0%	559,453,409
患者1日平均(人)	471,039人	0.0%	462,588人	0.0%	8,451人
診療単価(円)	17,790円	0.0%	16,846円	0.0%	944円
診療日数(日)	244日	0.0%	244日	0.0%	日
その他医業収益 <d>	93,632,574	0.4%	95,321,000	0.4%	▲ 1,688,426
諸証明手数料	88,007,344	0.4%	89,895,000	0.4%	▲ 1,887,656
その他医業収益	5,625,230	0.0%	5,426,000	0.0%	199,230
保険等査定減(▲) <e>	▲ 102,644,903	▲ 0.4%	▲ 148,201,000	▲ 0.6%	45,556,097
受託研究収入	333,537,117	1.3%	264,393,000	1.1%	69,144,117
寄付金収益	5,053,860	0.0%	0	0.0%	5,053,860
資産見返負債戻入	469,692,079	1.9%	495,400,000	2.0%	▲ 25,707,921
雑益	631,159,396	2.6%	519,373,000	2.1%	111,786,396
補助金収益等	212,828,930	0.9%	207,215,000	0.8%	5,613,930
臨床研修費補助金	29,915,730	0.1%	28,352,000	0.1%	1,563,730
運営費補助金	182,913,200	0.7%	178,863,000	0.7%	4,050,200
その他雑益	418,330,466	1.7%	312,158,000	1.3%	106,172,466
不用物品売却収入	99,900	0.0%	80,000	0.0%	19,900
業務運営手数料収入	76,858,305	0.3%	78,519,000	0.3%	▲ 1,660,695
駐車場利用料収入	92,737,308	0.4%	93,076,000	0.4%	▲ 338,692
保育料収入	5,406,136	0.0%	8,984,000	0.0%	▲ 3,577,864
職員宿舎(看護)使用料収入	34,335,880	0.1%	33,660,000	0.1%	675,880
その他雑益	208,892,937	0.8%	97,839,000	0.4%	111,053,937
経常収益計 B	28,887,040,013	116.9%	28,381,679,000	115.8%	505,361,013
経常損益 C=B-A	67,079,009		▲ 61,533,000		128,612,009
臨時損失 D	39,478,885		0		39,478,885
臨時利益 E	11,976,070		0		11,976,070
当期純損益 F=C-D+E	39,576,194		▲ 61,533,000		101,109,194
目的積立金取崩額(収益的分) G	83,720,348		61,533,000		22,187,348
純損益 F+G	123,296,542		0		123,296,542

8 医 事 統 計

1 外来・入院患者数

科 名	外 来 患 者 数				実日数 244 日				
	初診患者	再診患者	計	病棟併診	一日平均患者数		救急外来患者数		
					総数	併診外	時間内 (再掲)	時間外	合 計
血液・リウマチ・感染症内科	1,039	26,326	27,365	492	112.2	110.1	(44)	166	210
呼吸器内科	1,064	11,521	12,585	435	51.6	49.8	(29)	42	71
循環器内科	1,464	16,519	17,983	648	73.7	71.0	(51)	75	126
腎臓・高血圧内科	582	12,719	13,301	533	54.5	52.3	(29)	31	60
消化器内科	3,011	38,141	41,152	3,520	168.7	154.2	(164)	151	315
内分泌・糖尿病内科	1,113	18,607	19,720	1,079	80.8	76.4	(16)	24	40
脳神経内科	1,019	14,881	15,900	348	65.2	63.7	(79)	129	208
脳卒中科	49	79	128	7	0.5	0.5	(43)	2	45
精神科	1,172	12,549	13,721	730	56.2	53.2	(9)	38	47
小児科	225	6,749	6,974	11	28.6	28.5	(56)	38	94
一般外科	760	8,081	8,841	180	36.2	35.5	(14)	46	60
心臓血管外科	172	2,170	2,342	48	9.6	9.4	(2)	9	11
心臓血管外科・小児循環器	157	2,857	3,014	2	12.4	12.3	(9)	11	20
消化器・一般外科	80	620	700	16	2.9	2.8	(0)	1	1
臨床腫瘍科・乳腺外科	371	9,792	10,163	221	41.7	40.7	(33)	52	85
臨床腫瘍科	34	1,191	1,225	32	5.0	4.9	(6)	0	6
整形外科	1,500	22,065	23,565	803	96.6	93.3	(32)	188	220
皮膚科	2,098	22,169	24,267	2,132	99.5	90.7	(10)	58	68
泌尿器科	1,336	15,975	17,311	331	70.9	69.6	(33)	104	137
産婦人科	1,188	24,816	26,004	215	106.6	105.7	(17)	236	253
眼科	2,426	34,132	36,558	1,999	149.8	141.6	(2)	185	187
耳鼻いんこう科	1,606	14,048	15,654	1,179	64.2	59.3	(12)	102	114
放射線科	593	16,537	17,130	5,851	70.2	46.2	(0)	5	5
歯科・口腔外科・矯正歯科	4,838	19,151	23,989	5,002	98.3	77.8	(4)	131	135
麻酔科	3,719	1,923	5,642	935	23.1	19.3	(0)	5	5
脳神経外科	753	5,691	6,444	142	26.4	25.8	(19)	59	78
リハビリテーション科	2,059	49,139	51,198	41,938	209.8	38.0	(1)	2	3
形成外科	670	6,141	6,811	907	27.9	24.2	(5)	38	43
児童精神科	266	4,372	4,638	35	19.0	18.9	(2)	6	8
救急科	210	231	441	1	1.8	1.8	(210)	595	805
呼吸器外科	31	289	320	4	1.3	1.3	(0)	0	0
乳腺・甲状腺外科	27	632	659	2	2.7	2.7	(0)	0	0
乳腺外科	77	719	796	10	3.3	3.2	(0)	0	0
消化器外科	503	12,381	12,884	373	52.8	51.3	(116)	187	303
遺伝子診療科	758	651	1,409	1	5.8	5.8	(0)	0	0
総合診療科	34	46	80	0	0.3	0.3	(0)	0	0
がんゲノム診断科	85	40	125	0	0.5	0.5	(0)	0	0
再掲)心臓血管外科・小児循環器	329	5,027	5,356	50	22.0	21.7	(11)	20	31
再掲)呼吸器外科・消化器・一般外科、 乳腺・甲状腺外科	911	9,622	10,533	208	43.2	42.3	(14)	47	61
再掲)臨床腫瘍科・乳腺外科	577	11,702	12,279	413	50.3	48.6	(122)	187	309
結核									
感染症									
個室									
共用									
無菌室									
I C U									
H C U									
C C U									
N I C U									
A C U									
6 - 3 救急病床									
計	37,089	433,950	471,039	70,162	1,930.5	1,642.9	1,047	2,716	3,763

*救急外来受診患者のうち時間内の各診療科で診察した患者については、通常の外来患者としてカウントしております。

*平成31年2月1日、「一般外科」は「消化器・一般外科」「呼吸器外科」「乳腺・甲状腺外科」に再編。
「臨床腫瘍科・乳腺外科」は「臨床腫瘍科」「乳腺外科」に再編。「消化器・肝移植外科」は「消化器外科」に名称変更。

(平成30年度)

入院患者数								実日数 365 日		
新入院	退 院	延入院数	ICU(再掲)	一日平均患者数	平均在院日数	病床数	稼働率	緊急入院患者数		
								時間内	時間外	合 計
701	708	15,577	(233)	42.7	22.3	36	105.1%	27	35	62
477	494	8,549	(23)	23.4	17.8	13	114.6%	20	36	56
1,140	1,158	9,256	(9)	25.4	8.1	19	115.3%	25	43	68
441	445	6,264	(21)	17.2	14.2	14	117.6%	18	31	49
2,064	2,017	17,323	(53)	47.5	8.5	35	127.2%	53	83	136
423	407	5,152	(0)	14.1	12.5	13	105.9%	5	6	11
413	400	6,650	(33)	18.2	17.5	17	115.0%	76	102	178
137	136	2,354	(0)	6.4	17.5	7	86.3%	32	22	54
227	229	7,755	(12)	21.2	34.6	26	81.5%	7	3	10
469	459	9,250	(95)	25.3	20.7	29	61.9%	57	24	81
559	561	7,314	(50)	20.0	13.1	0	95.3%	9	24	33
126	126	4,102	(486)	11.2	33.1	8	113.9%	2	4	6
243	232	3,394	(353)	9.3	14.3	8	129.7%	10	8	18
68	71	980	(7)	2.7	14.3	12	132.1%	0	0	0
561	572	6,307	(3)	17.3	11.1	0	148.6%	19	34	53
101	108	1,253	(0)	3.4	12.0	11	182.4%	8	3	11
889	896	15,718	(71)	43.1	17.8	34	122.7%	17	13	30
408	402	4,608	(22)	12.6	11.5	15	81.2%	8	16	24
1,113	1,105	10,236	(55)	28.0	9.3	25	106.3%	18	21	39
1,431	1,422	13,070	(28)	35.8	9.2	41	85.6%	9	90	99
827	819	6,542	(0)	17.9	8.0	21	83.8%	0	15	15
657	656	9,344	(112)	25.6	14.3	26	96.6%	8	47	55
13	10	136	(0)	0.4	11.7	4	8.5%	2	0	2
740	735	6,292	(44)	17.2	8.6	14	117.4%	2	17	19
1	1	2	(0)	0.0	2.0	5	0.1%	0	0	0
507	504	8,014	(245)	22.0	16.0	22	94.9%	10	17	27
18	25	317	(0)	0.9	15.7	5	17.4%	1	0	1
269	285	3,155	(5)	8.6	11.5	11	77.6%	3	5	8
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
23	19	78	(6)	0.2	3.5	0	0	4	30	34
28	27	374	(0)	1.0	13.6	7	81.8%	1	1	2
12	12	134	(0)	0.4	10.7	4	94.5%	2	5	7
25	23	259	(0)	0.7	11.2	2	125.4%	4	3	7
850	860	14,189	(276)	38.9	16.7	37	95.9%	91	47	138
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(369)	(358)	(7,496)	(839)	20.5	41.7	0	120.7%	12	12	24
(670)	(673)	(8,829)	(57)	24.2	13.2	0	97.7%	14	28	42
(966)	(982)	(15,603)	(276)	42.7	11.3	0	152.7%	103	53	156
(48)	(50)	(3,042)		8.3	62.1	16	52.1%			
(78)	(77)	(545)		1.5	7.0	3	49.8%			
(545)	(547)	(4,433)		12.1	8.2	15	81.0%			
(2,399)	(2,399)	(14,893)		40.8	6.3	46	88.7%			
(40)	(38)	(1,214)		3.3	33.1	5	68.8%			
(783)	(781)	(2,242)		6.1	2.9	8	76.8%			
(602)	(601)	(2,231)		6.1	3.7	8	76.4%			
(226)	(246)	(1,051)		2.9	4.7	4	72.0%			
(93)	(89)	(2,631)		7.2	28.9	9	80.1%			
(621)	(619)	(1,544)		4.2	2.5	6	70.5%			
(569)	(473)	(3,064)		8.4	6.4	13	64.6%			
15,961	15,924	203,948	2,242	558.8	12.8	654	85.4%	548	785	1,333

2 病棟別入院患者数

病棟別	診療科	病床数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
4-I	I C U	8	179	182	213	171	222	167	170
4-H	H C U	8	174	186	223	207	195	169	183
4-C	C C U	4	85	88	81	64	65	83	96
4-A	A C U	6	95	93	129	133	145	103	126
6-S	無菌室	5	103	101	121	94	105	78	96
6-1・N	N I C U	9	191	231	241	204	222	187	228
	小児科 心臓血管外科・小児循環器	36	724	631	548	707	728	723	807
6-2	産科、婦人科	47	1,108	1,112	1,098	1,134	1,130	1,162	1,259
6-3	脳神経内科、救急病床	28	683	629	708	713	717	584	659
6-4	精神科	26	534	609	725	701	684	636	647
7-1	心臓血管外科・小児循環器、小児科、消化器・一般外科、呼吸器外科、乳腺・甲状腺外科、臨床腫瘍科	42	1,131	1,132	1,087	1,161	1,202	1,084	1,138
7-2	整形外科、リハビリテーション科 消化器外科	47	1,303	1,287	1,310	1,331	1,357	1,095	1,237
7-3	脳神経外科 形成外科、脳卒中科	40	1,066	1,082	1,077	1,058	1,115	941	899
7-4	消化器外科、臨床腫瘍科、乳腺外科	44	1,204	1,199	1,189	1,205	1,255	1,196	1,223
8-1	泌尿器科、皮膚科	44	1,216	1,138	1,195	1,183	1,296	1,124	1,256
8-2	消化器内科、内分泌・糖尿病内科、呼吸器内科	45	1,267	1,283	1,300	1,331	1,373	1,237	1,263
8-3	血液・リウマチ・感染症内科 呼吸器内科	45	1,264	1,268	1,267	1,243	1,261	1,183	1,275
8-4	循環器内科、腎臓・高血圧内科、内分泌・糖尿病内科	45	1,309	1,250	1,281	1,308	1,310	1,186	1,277
9-1	結核	16	251	300	207	107	249	315	240
	感染	3	25	30	82	78	78	40	36
9-4	個室	15	335	357	385	395	390	358	350
9-2	眼科、歯科・口腔外科、矯正歯科 麻酔科	45	1,109	1,162	1,151	1,234	1,284	1,039	1,163
9-3	耳鼻いんこう科、放射線科、泌尿器科、脳神経内科、脳卒中科、血液・リウマチ・感染症内科	46	1,309	1,309	1,362	1,322	1,386	1,158	1,304
合計		654	16,665	16,659	16,980	17,084	17,769	15,848	16,932
診療日数(日)			30	31	30	31	31	30	31

*平成31年2月1日、「一般外科」は「消化器・一般外科」「呼吸器外科」「乳腺・甲状腺外科」に再編。
「臨床腫瘍科・乳腺外科」は「臨床腫瘍科」「乳腺外科」に再編。「消化器・肝移植外科」は「消化器外科」に名称変更。

(平成30年度)

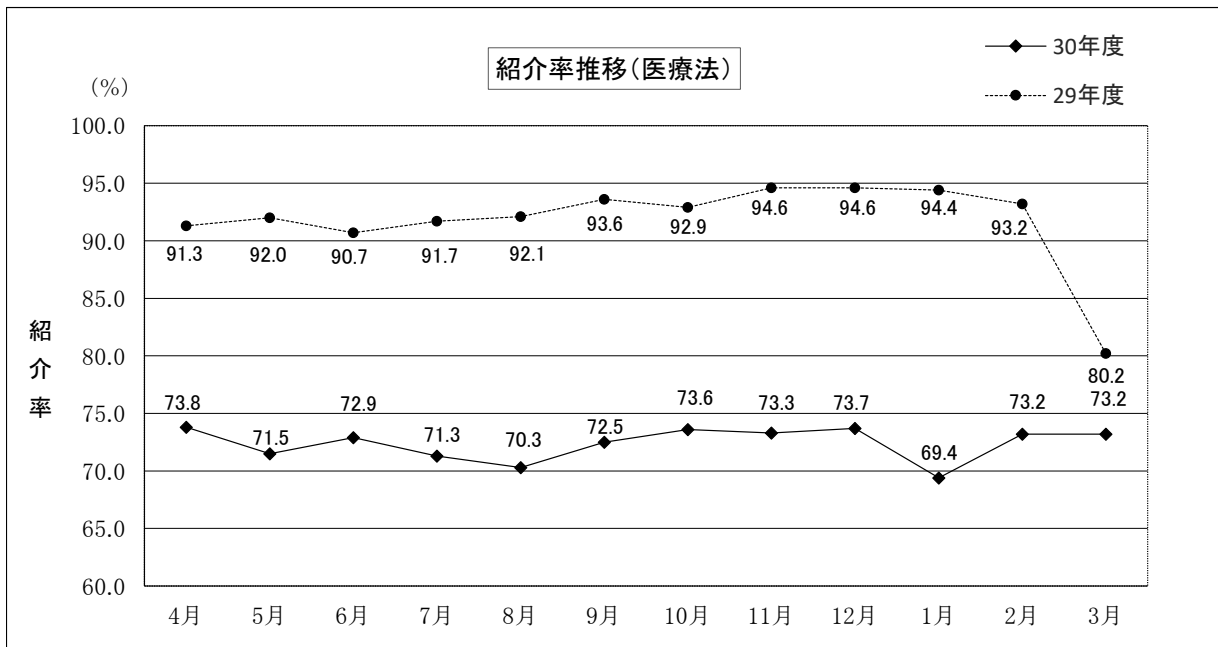
11月	12月	1月	2月	3月	合 計	平 均 患者数	年度稼働率 %	新入院数	新退院数	平 均 在院日数
189	199	171	167	212	2,242	6	76.8%	46	16	2.9
197	179	171	145	202	2,231	6	76.4%	23	14	3.7
86	104	101	96	102	1,051	3	72.0%	150	28	4.7
136	139	155	125	165	1,544	4	70.5%	522	79	2.5
90	140	54	94	138	1,214	3	68.8%	0	11	31.1
209	246	229	203	240	2,631	7	80.1%	76	59	28.9
815	912	834	813	1,007	9,249	25	70.4%	583	590	15.8
1,187	1,217	1,014	1,099	1,281	13,801	38	80.4%	1,596	1,550	8.8
639	711	734	704	855	8,336	23	81.6%	785	547	12.5
657	683	677	630	624	7,807	21	82.3%	220	226	35.0
1,135	1,178	1,121	1,083	1,232	13,684	37	89.3%	884	997	14.6
1,310	1,334	1,281	1,206	1,406	15,457	42	90.1%	934	919	16.7
1,029	1,085	980	977	1,143	12,452	34	85.3%	1,000	978	12.6
1,143	1,204	1,188	1,149	1,308	14,463	40	90.1%	801	1,029	15.8
1,145	1,202	1,062	1,086	1,262	14,165	39	88.2%	1,407	1,378	10.2
1,207	1,367	1,243	1,261	1,463	15,595	43	94.9%	1,515	1,692	9.7
1,228	1,240	1,250	1,199	1,341	15,019	41	91.4%	711	826	19.5
1,272	1,297	1,257	1,213	1,348	15,308	42	93.2%	1,237	1,501	11.2
197	246	292	324	314	3,042	8	52.1%	45	46	62.1
38	22	40	30	46	545	1	49.8%	63	55	7.0
349	375	350	372	417	4,433	12	81.0%	466	495	8.1
1,101	1,179	1,022	1,115	1,334	13,893	38	84.6%	1,758	1,686	8.1
1,254	1,359	1,337	1,269	1,417	15,786	43	94.0%	1,139	1,202	13.5
16,613	17,618	16,563	16,360	18,857	203,948	559	85.4%	15,961	15,924	12.8
30	31	31	28	31	365					

3 紹介率推移

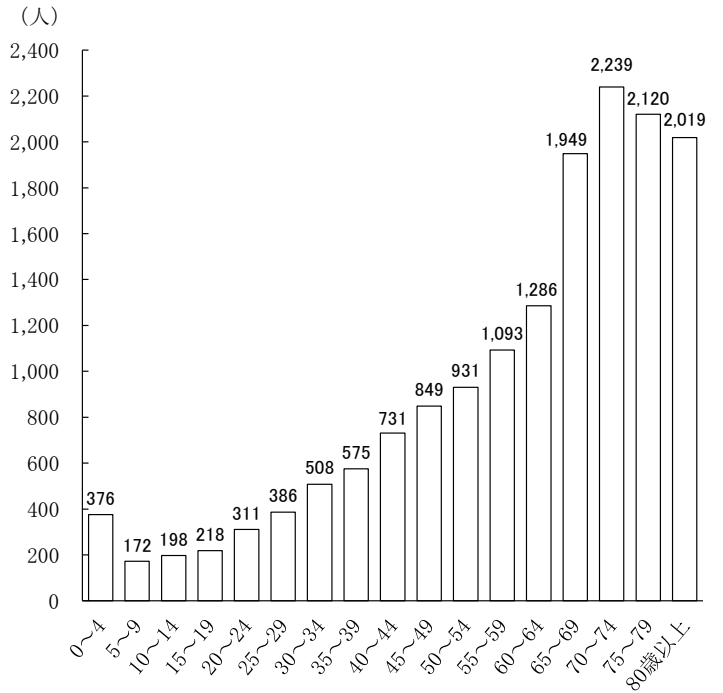
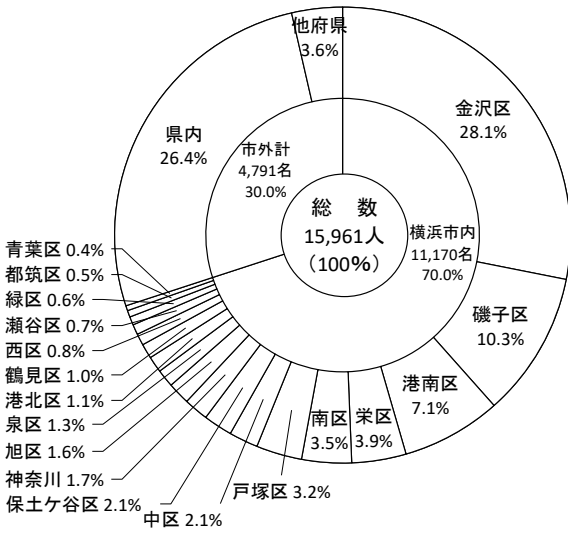
医療法上の紹介率

(平成30年度)

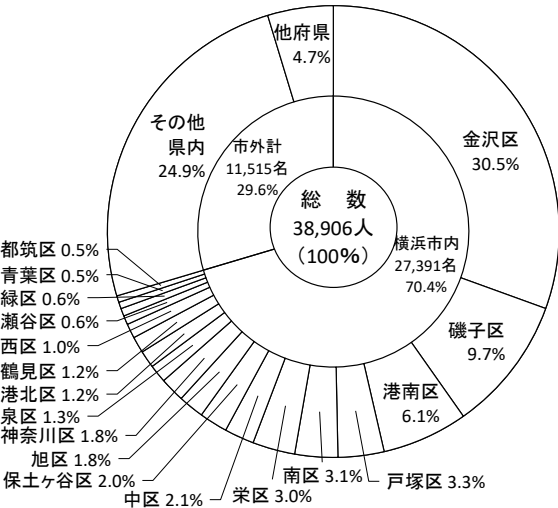
	紹介患者数 A	他病院紹介患者数 B	救急車搬入数 C	初診患者数 D	紹介率 A+C/D
4月	1,277	1,093	89	1,850	73.8%
5月	1,407	1,091	55	2,044	71.5%
6月	1,366	1,127	62	1,958	72.9%
7月	1,334	1,208	87	1,994	71.3%
8月	1,287	1,183	90	1,958	70.3%
9月	1,160	905	48	1,666	72.5%
10月	1,440	1,055	66	2,046	73.6%
11月	1,293	1,095	81	1,875	73.3%
12月	1,239	1,026	66	1,771	73.7%
1月	1,160	1,042	110	1,831	69.4%
2月	1,291	1,067	91	1,888	73.2%
3月	1,438	1,338	88	2,084	73.2%
合計	15,692	13,230	933	22,965	72.4%



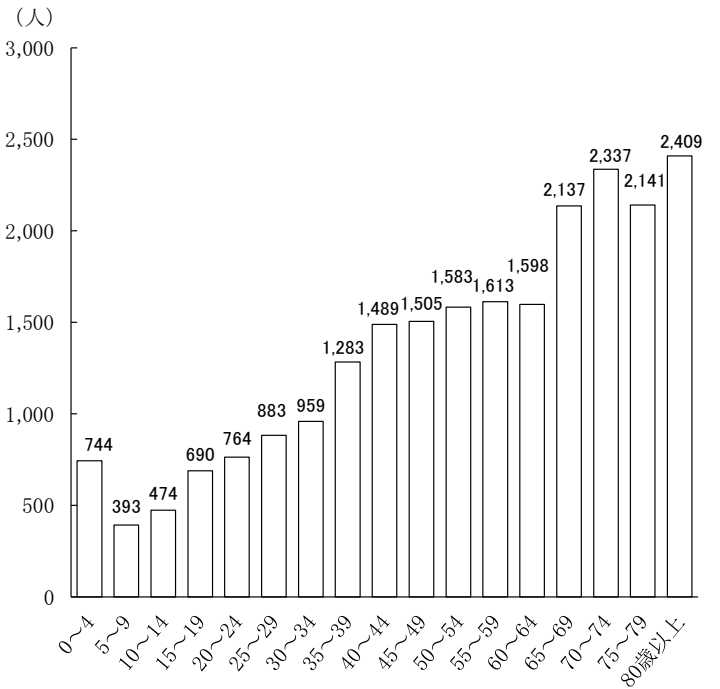
4 新入院患者の診療圏別割合 (平成30年度) 6 年齢階層別新入院患者数比較 (平成30年度)



5 初診患者の診療圏別割合 (平成30年度)



7 年齢階層別初診患者数比較 (平成30年度)



8 年齢別・疾患別転科・退院患者数（死亡を含む）および割合（平成30年度）

疾患		年齢		0～9歳		10～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳	
		患者数	比率	患者数	比率	患者数	比率	患者数	比率	患者数	比率		
感染症および寄生虫症		3	0.6%	6	1.3%	12	1.7%	13	1.2%	30	1.9%		
新 生 物	悪性・上皮内	57	10.5%	73	16.0%	34	4.9%	124	11.4%	366	23.0%		
	その他	13	2.4%	39	8.5%	60	8.7%	78	7.2%	193	12.1%		
血液・造血器系疾患・免疫機構障害		22	4.1%	9	2.0%	25	3.6%	2	0.2%	18	1.1%		
内分泌・栄養および代謝障害		2	0.4%	2	0.4%	12	1.7%	25	2.3%	69	4.3%		
精神および行動の障害		0	0.0%	39	8.5%	28	4.1%	32	2.9%	38	2.4%		
神経系疾患		4	0.7%	22	4.8%	31	4.5%	30	2.8%	54	3.4%		
眼および付属器の疾患		9	1.7%	12	2.6%	17	2.5%	16	1.5%	59	3.7%		
耳および乳様突起の疾患		10	1.8%	4	0.9%	6	0.9%	11	1.0%	9	0.6%		
循環器系疾患	心疾患	25	4.6%	25	5.5%	12	1.7%	24	2.2%	45	2.8%		
	脳血管性疾患	5	0.9%	2	0.4%	4	0.6%	5	0.5%	15	0.9%		
	高血圧性疾患	2	0.4%	1	0.2%	1	0.1%	2	0.2%	4	0.3%		
	その他	3	0.6%	11	2.4%	4	0.6%	18	1.7%	45	2.8%		
呼吸器系疾患		14	2.6%	15	3.3%	30	4.3%	28	2.6%	41	2.6%		
消化器系疾患	口腔・唾液腺・顎の疾患	11	2.0%	42	9.2%	104	15.1%	111	10.2%	124	7.8%		
	食道・胃・腸の疾患	2	0.4%	5	1.1%	14	2.0%	18	1.7%	37	2.3%		
	肝・胆・膵臓の疾患	0	0.0%	0	0.0%	7	1.0%	16	1.5%	57	3.6%		
	その他	0	0.0%	0	0.0%	1	0.1%	2	0.2%	3	0.2%		
皮膚および皮下組織の疾患		3	0.6%	11	2.4%	38	5.5%	7	0.6%	28	1.8%		
筋骨格系および結合組織の障害		101	18.7%	60	13.1%	33	4.8%	43	4.0%	97	6.1%		
腎・尿路系の疾患		4	0.7%	2	0.4%	12	1.7%	18	1.7%	36	2.3%		
男性生殖器の疾患		0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%	1	0.1%	2	0.1%		
女性骨盤臓器・生殖器の疾患		0	0.0%	0	0.0%	9	1.3%	39	3.6%	54	3.4%		
妊娠、分娩および産褥	分娩	0	0.0%	5	1.1%	96	13.9%	235	21.6%	37	2.3%		
	妊娠、産褥等	0	0.0%	0	0.0%	43	6.2%	96	8.8%	24	1.5%		
周産期に発生した病態		93	17.2%	0	0.0%	0	0.0%	3	0.3%	0	0.0%		
先天奇形、変形、染色体異常		142	26.2%	44	9.6%	20	2.9%	30	2.8%	25	1.6%		
症状、徴候および異常臨床所見、異常検査所見		10	1.8%	9	2.0%	14	2.0%	11	1.0%	16	1.0%		
損傷、中毒およびその他の外因の影響	骨折	0	0.0%	11	2.4%	4	0.6%	6	0.6%	13	0.8%		
	その他	6	1.1%	4	0.9%	11	1.6%	16	1.5%	32	2.0%		
健康状態に影響を及ぼす要因および保健サービスの利用		0	0.0%	3	0.7%	9	1.3%	28	2.6%	22	1.4%		
合 計		541	100.0%	457	100.0%	691	100.0%	1,088	100.0%	1,593	100.0%		

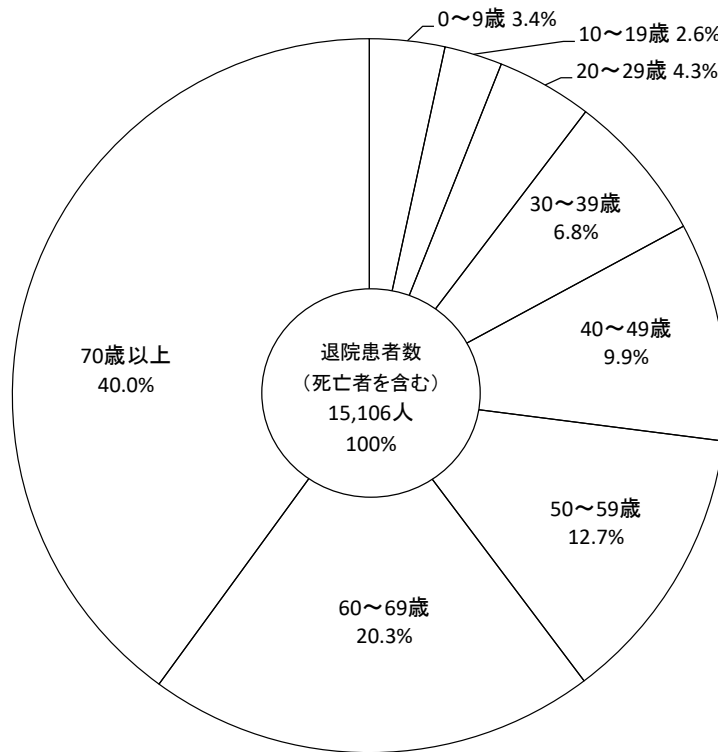
* 退院サマリから年齢別・疾患別の患者数を算出しているため、入院中に転科した患者数が含まれています。

* 入院中に転科した場合は、転科前・転科後それぞれの疾患を計上しています。

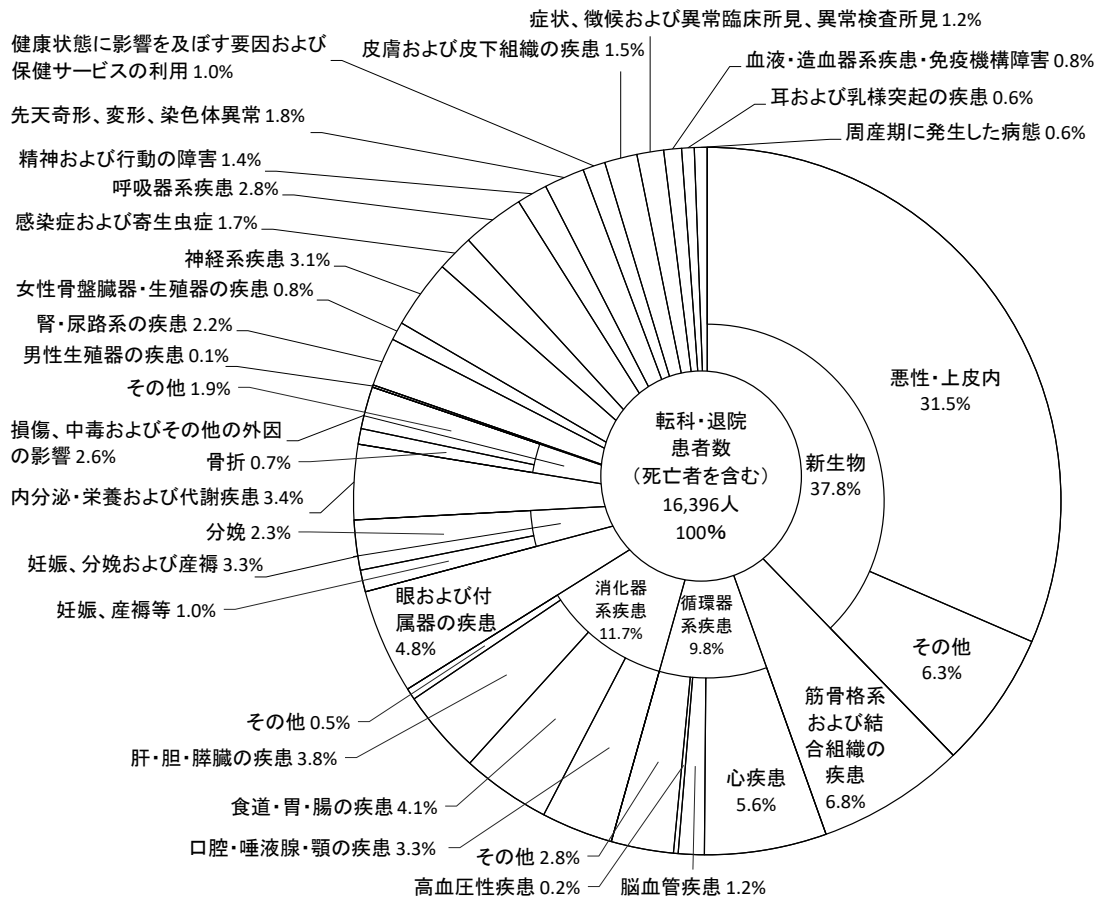
患者数(人)

50～59歳		60～69歳		70歳以上		合 計		男		女		男性退院患者に対する疾患別割合	女性退院患者に対する疾患別割合
患者数	比 率	患者数	比 率	患者数	比 率	患者数	比 率	患者数	比 率	患者数	比 率		
43	2.0%	54	1.6%	115	1.7%	276	1.7%	145	52.5%	131	47.5%	1.6%	1.7%
729	34.6%	1,335	40.1%	2,447	37.1%	5,165	31.5%	3,322	64.3%	1,843	35.7%	37.7%	24.3%
174	8.3%	170	5.1%	299	4.5%	1,026	6.3%	418	40.7%	608	59.3%	4.7%	8.0%
15	0.7%	16	0.5%	26	0.4%	133	0.8%	62	46.6%	71	53.4%	0.7%	0.9%
101	4.8%	124	3.7%	227	3.4%	562	3.4%	310	55.2%	252	44.8%	3.5%	3.3%
37	1.8%	23	0.7%	32	0.5%	229	1.4%	64	27.9%	165	72.1%	0.7%	2.2%
88	4.2%	97	2.9%	187	2.8%	513	3.1%	238	46.4%	275	53.6%	2.7%	3.6%
91	4.3%	168	5.0%	413	6.3%	785	4.8%	379	48.3%	406	51.7%	4.3%	5.3%
10	0.5%	14	0.4%	30	0.5%	94	0.6%	43	45.7%	51	54.3%	0.5%	0.7%
93	4.4%	211	6.3%	480	7.3%	915	5.6%	638	69.7%	277	30.3%	7.2%	3.6%
22	1.0%	36	1.1%	105	1.6%	194	1.2%	107	55.2%	87	44.8%	1.2%	1.1%
6	0.3%	5	0.2%	14	0.2%	35	0.2%	22	62.9%	13	37.1%	0.2%	0.2%
73	3.5%	108	3.2%	205	3.1%	467	2.8%	203	43.5%	264	56.5%	2.3%	3.5%
40	1.9%	83	2.5%	216	3.3%	467	2.8%	311	66.6%	156	33.4%	3.5%	2.1%
62	2.9%	33	1.0%	50	0.8%	537	3.3%	186	34.6%	351	65.4%	2.1%	4.6%
61	2.9%	158	4.7%	372	5.6%	667	4.1%	458	68.7%	209	31.3%	5.2%	2.8%
90	4.3%	172	5.2%	287	4.4%	629	3.8%	379	60.3%	250	39.7%	4.3%	3.3%
11	0.5%	24	0.7%	46	0.7%	87	0.5%	52	59.8%	35	40.2%	0.6%	0.5%
46	2.2%	51	1.5%	60	0.9%	244	1.5%	114	46.7%	130	53.3%	1.3%	1.7%
134	6.4%	229	6.9%	416	6.3%	1,113	6.8%	441	39.6%	672	60.4%	5.0%	8.8%
30	1.4%	58	1.7%	206	3.1%	366	2.2%	233	63.7%	133	36.3%	2.6%	1.8%
1	0.0%	1	0.0%	11	0.2%	17	0.1%	17	100.0%	0	0.0%	0.2%	0.0%
20	1.0%	7	0.2%	8	0.1%	137	0.8%	0	0.0%	137	100.0%	0.0%	1.8%
1	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	374	2.3%	0	0.0%	374	100.0%	0.0%	4.9%
0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	163	1.0%	0	0.0%	163	100.0%	0.0%	2.1%
0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	96	0.6%	58	60.4%	38	39.6%	0.7%	0.5%
15	0.7%	14	0.4%	13	0.2%	303	1.8%	161	53.1%	142	46.9%	1.8%	1.9%
25	1.2%	36	1.1%	79	1.2%	200	1.2%	118	59.0%	82	41.0%	1.3%	1.1%
19	0.9%	13	0.4%	51	0.8%	117	0.7%	60	51.3%	57	48.7%	0.7%	0.8%
42	2.0%	50	1.5%	156	2.4%	317	1.9%	175	55.2%	142	44.8%	2.0%	1.9%
25	1.2%	40	1.2%	41	0.6%	168	1.0%	87	51.8%	81	48.2%	1.0%	1.1%
2,104	100.0%	3,330	100.0%	6,592	100.0%	16,396	100.0%	8,801	53.7%	7,595	46.3%	100.0%	100.0%

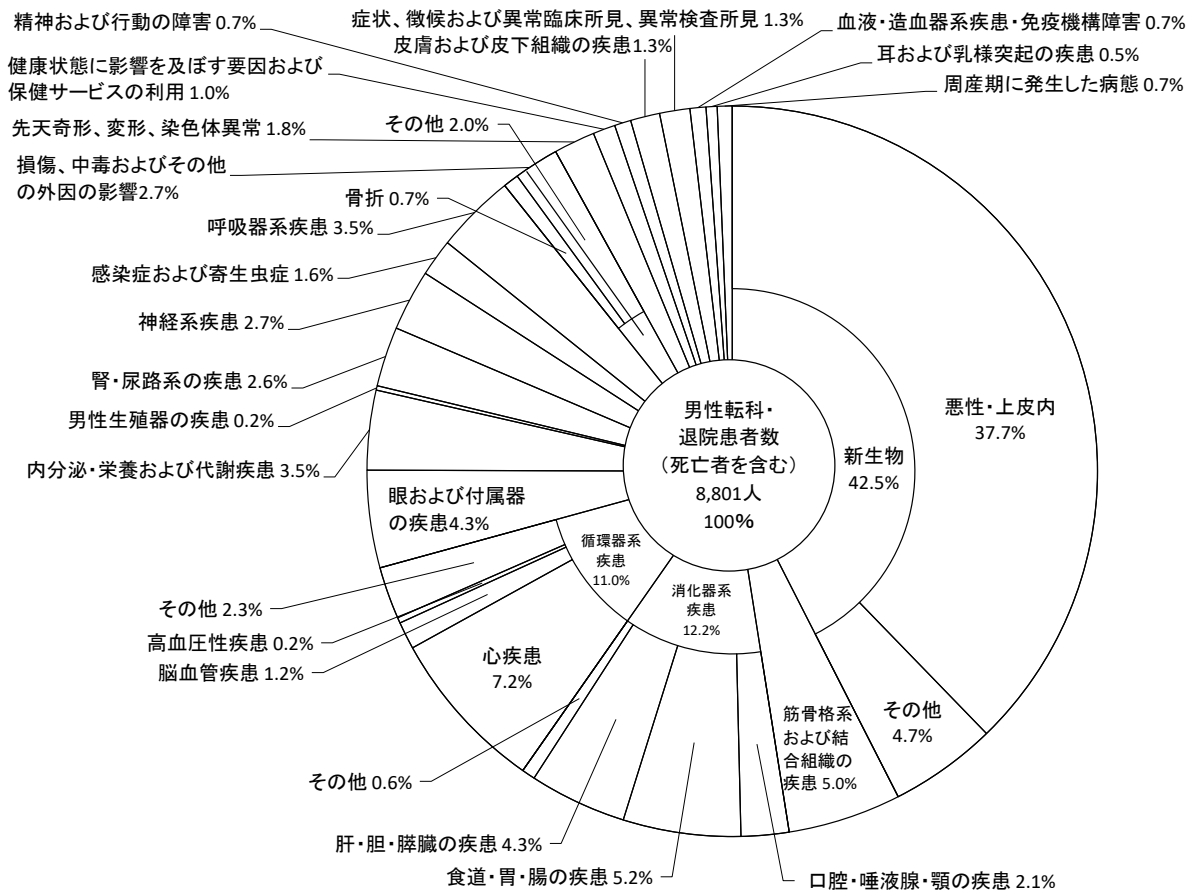
9 年齢別退院患者数の割合 (平成30年度)



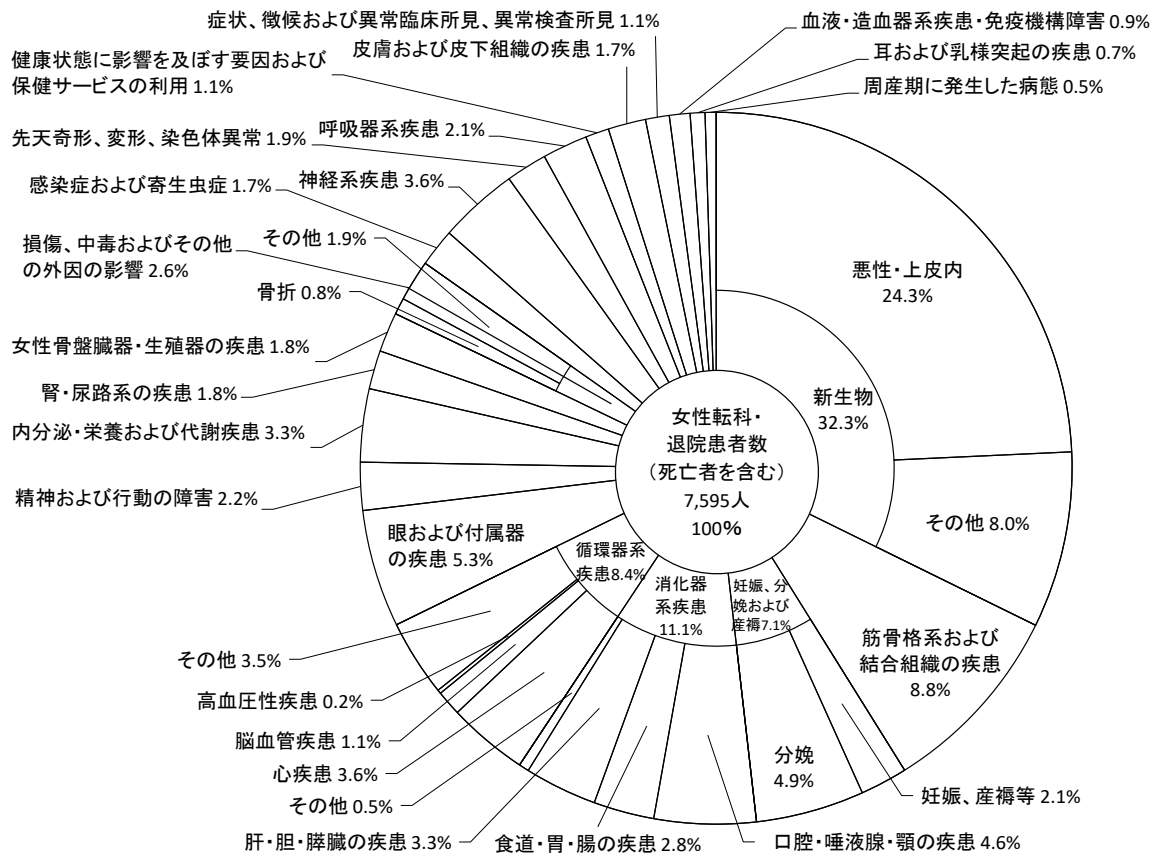
10 疾患別転科・退院患者数の割合 (平成30年度)



1 1 疾患別男性転科・退院患者数の割合 (平成30年度)



1 2 疾患別女性転科・退院患者数の割合 (平成30年度)



13 月別・診療科別・入退院患者数

診療科別	新 入 院 患 者 数												合 計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
血液・リウマチ・感染症内科	57	66	45	54	53	44	66	65	62	73	49	67	701
呼 吸 器 内 科	42	39	35	53	46	36	33	36	41	43	42	31	477
循 環 器 内 科	108	91	100	89	92	85	93	94	100	102	92	94	1,140
腎臓・高血圧内科	31	39	39	32	36	27	37	43	35	38	44	40	441
消 化 器 内 科	160	161	190	164	173	135	153	175	193	181	175	204	2,064
内分泌・糖尿病内科	35	38	37	37	37	31	36	34	36	35	30	37	423
脳 神 経 内 科	30	26	34	35	43	32	36	31	31	43	37	35	413
脳 卒 中 科	8	9	13	10	8	7	10	16	19	14	16	7	137
精 神 科	18	21	20	24	19	21	19	17	16	23	14	15	227
小 児 科	46	37	51	46	42	23	36	31	36	36	43	42	469
一 般 外 科	51	60	54	47	67	56	61	59	49	55	-	-	559
心 臓 血 管 外 科	7	14	11	10	10	8	9	10	8	16	7	16	126
心臓血管外科・小児循環器	15	22	19	21	24	19	22	23	18	18	17	25	243
消化器・一般外科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30	38	68
臨床腫瘍科・乳腺外科	55	64	57	59	58	46	52	55	54	61	-	-	561
臨 床 腫 瘍 科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	49	52	101
整 形 外 科	61	74	77	75	89	55	75	82	74	72	71	84	889
皮 膚 科	27	36	39	31	32	27	37	37	36	37	29	40	408
泌 尿 器 科	106	89	93	102	105	77	104	75	82	88	97	95	1,113
産 婦 人 科	113	107	118	113	126	121	133	122	117	124	125	112	1,431
眼 科	57	78	72	70	78	60	79	69	65	54	64	81	827
耳 鼻 い ん こ う 科	48	57	50	55	68	50	61	54	53	55	57	49	657
放 射 線 科	0	3	0	0	2	0	1	1	0	2	3	1	13
歯科・口腔外科・矯正歯科	58	60	59	68	67	50	66	55	70	65	49	73	740
麻 酔 科	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
脳 神 経 外 科	48	48	31	44	44	35	51	42	36	38	49	41	507
リハビリテーション科	1	2	1	1	2	1	4	1	1	1	1	2	18
形 成 外 科	19	21	21	22	29	21	15	24	27	19	24	27	269
救 急 科	-	-	-	-	-	1	1	1	0	4	7	9	23
呼 吸 器 外 科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	15	28
乳腺・甲状腺外科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	12	22
乳 腺 外 科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	7	15
消 化 器 外 科	66	61	69	75	91	68	74	67	65	63	68	83	850
再掲)心臓血管外科・小児循環器	22	36	30	31	34	27	31	33	26	34	24	41	369
再掲)呼吸器外科、消化器・一般外、乳腺・甲状腺外科	51	60	54	47	67	56	61	59	49	55	53	65	677
再掲)臨床腫瘍科・乳腺外科	55	64	57	59	58	46	52	55	54	61	57	59	677
合 計	1,267	1,323	1,335	1,337	1,441	1,137	1,364	1,319	1,324	1,360	1,320	1,434	15,961
診 療 日 数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
1 日 平 均 数	42.2	42.7	44.5	43.1	46.5	37.9	44.0	44.0	42.7	43.9	47.1	46.3	43.7

*平成31年2月1日、「一般外科」は「消化器・一般外科」「呼吸器外科」「乳腺・甲状腺外科」に再編。
「臨床腫瘍科・乳腺外科」は「臨床腫瘍科」「乳腺外科」に再編。「消化器・肝移植外科」は「消化器外科」に名称変更。

(平成30年度)

退 院 患 者 数												
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
51	69	57	49	49	55	48	79	70	53	66	62	708
44	36	44	48	44	36	40	35	40	45	42	40	494
107	84	116	88	95	84	90	92	112	85	88	117	1,158
32	32	40	33	39	30	28	40	43	36	41	51	445
153	149	190	164	162	150	145	169	214	144	170	207	2,017
31	36	38	36	35	32	34	34	34	28	31	38	407
30	23	31	35	38	34	38	31	36	35	32	37	400
12	6	12	10	11	4	11	12	19	16	14	9	136
17	14	23	25	21	22	15	20	15	23	17	17	229
45	38	48	49	41	24	30	34	36	30	44	40	459
55	59	54	49	61	60	59	56	68	40	-	-	561
10	11	9	16	6	11	8	9	16	8	11	11	126
15	23	11	20	23	19	20	23	20	18	16	24	232
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24	47	71
59	60	61	57	65	47	52	51	66	54	-	-	572
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	45	63	108
65	63	89	70	82	74	58	77	93	59	72	94	896
25	32	38	27	34	33	35	38	31	35	37	37	402
101	89	100	96	109	81	88	85	91	72	96	97	1,105
101	107	123	108	123	126	131	117	139	113	113	121	1,422
59	75	69	67	80	60	73	79	69	49	58	81	819
50	45	52	64	62	54	56	62	60	48	48	55	656
0	1	2	0	1	1	0	2	0	0	2	1	10
52	61	56	61	72	56	61	58	75	60	47	76	735
0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
46	48	29	42	48	45	36	49	41	31	41	48	504
1	3	2	1	3	0	5	1	4	1	0	4	25
24	19	26	21	26	28	16	21	32	15	23	34	285
-	-	-	-	-	1	1	1	0	4	6	6	19
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	13	27
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	12	21
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	7	14
70	63	63	82	85	72	79	70	72	58	72	74	860
25	34	20	36	29	30	28	32	36	26	27	35	358
55	59	54	49	61	60	59	56	68	40	47	72	680
59	60	61	57	65	47	52	51	66	54	52	70	694
1,255	1,246	1,383	1,318	1,415	1,240	1,257	1,345	1,496	1,160	1,286	1,523	15,924
30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
41.8	40.2	46.1	42.5	45.6	41.3	40.5	44.8	48.3	37.4	45.9	49.1	43.6

1.4 月別・診療科別・死亡退院患者数

(平成30年度)

診療科別	死亡退院患者数												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
血液・リウマチ・感染症内科	0	2	3	1	4	2	2	4	1	3	5	2	29
呼吸器内科	2	1	1	2	4	4	4	4	3	5	5	3	38
循環器内科	1	2	3	1	0	1	0	0	1	1	1	2	13
腎臓・高血圧内科	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2	1	2	7
消化器内科	3	5	6	3	2	4	1	1	2	1	3	5	36
内分泌・糖尿病内科	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
脳神経内科	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	4	0	8
脳卒中科	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	4
精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小児科	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
一般外科	1	2	1	2	1	1	0	0	1	2	0	0	11
心臓血管外科	1	0	2	1	1	1	0	1	0	1	0	1	9
心臓血管外科・小児循環器	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
消化器・一般外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	3
臨床腫瘍科・乳腺外科	1	5	4	2	4	0	3	5	3	5	0	0	32
臨床腫瘍科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	8
整形外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
皮膚科	0	0	0	0	0	1	2	2	0	1	1	0	7
泌尿器科	2	2	0	1	0	0	2	1	1	3	1	2	15
産婦人科	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	3
眼科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
耳鼻いんこう科	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	3
放射線科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯科・口腔外科・矯正歯科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
麻酔科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳神経外科	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	2
リハビリテーション科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
形成外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
救急科	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
呼吸器外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
乳腺・甲状腺外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
乳腺外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消化器外科	2	0	1	0	3	6	3	0	5	3	3	3	29
再掲)心臓血管外科・小児循環器	1	0	3	1	1	1	0	1	0	1	0	1	10
再掲)呼吸器外科、消化器・一般外科、乳腺・甲状腺外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	3
再掲)臨床腫瘍科・乳腺外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	8
合計	16	20	23	15	20	23	20	20	19	29	32	27	264
診療日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
1日平均数	0.5	0.6	0.8	0.5	0.6	0.8	0.6	0.7	0.6	0.9	1.1	0.9	0.7

*平成31年2月1日、「一般外科」は「消化器・一般外科」「呼吸器外科」「乳腺・甲状腺外科」に再編。
「臨床腫瘍科・乳腺外科」は「臨床腫瘍科」「乳腺外科」に再編。「消化器・肝移植外科」は「消化器外科」に名称変更。

15 月別分娩件数

(平成30年度)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
方 法	分 娩 件 数	36	36	43	42	39	38	38	33	40	37	42	38	462
	正 常 分 娩	23	24	37	30	28	29	30	25	28	23	31	21	329
	鉗子吸引分娩	4	3	1	1	2	1	0	1	2	4	2	4	25
	骨盤位経膈分娩	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	帝王切開(予定)	7	3	1	4	4	4	5	4	6	6	2	5	51
	帝王切開(緊急)	2	6	4	7	5	4	3	3	4	4	7	8	57
分娩 件数 に 含む	早 産	4	4	2	5	5	2	5	2	7	2	3	6	47
	多 胎	2	0	0	0	1	0	1	0	2	2	0	1	9
	死 産	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	5

16 病歴貸出・閲覧件数

項目	4月		5月		6月		7月		8月		9月	
	件数	冊数	件数	冊数	件数	冊数	件数	冊数	件数	冊数	件数	冊数
外来カルテ	85	138	102	248	95	269	106	175	131	336	88	293
退院カルテ	22	59	26	83	17	108	14	46	37	163	25	112
エックス線写真	8	16	3	5	2	3	3	3	10	13	9	18
その他の資料	4	4	0	0	3	3	0	0	1	1	3	4

(平成30年度)

10月		11月		12月		1月		2月		3月		合 計	
件数	冊数	件数	冊数	件数	冊数	件数	冊数	件数	冊数	件数	冊数	件数	冊数
110	246	161	820	78	138	85	128	103	242	76	153	1,220	3,186
28	151	51	456	14	28	15	26	40	167	20	47	309	1,446
7	8	6	7	3	9	4	4	8	8	14	18	77	112
3	4	1	1	4	6	3	4	3	3	4	5	29	35

17 じよくそう 褥瘡対策チーム

活動目的

院内の褥瘡(予防)対策の体制を整えチーム内の専門性を発揮し褥瘡(予防)対策の推進・管理、評価を行う
活動体制

病院長直轄組織として褥瘡対策チームを設置する

構成メンバー

皮膚科・形成外科医師、栄養士、薬剤師、理学療法士、皮膚・排泄ケア認定看護師、事務局(看護部・医事課)

活動内容

病院における褥瘡予防、褥瘡に関するケア全般に関すること (週1回 褥瘡対策チームラウンド)

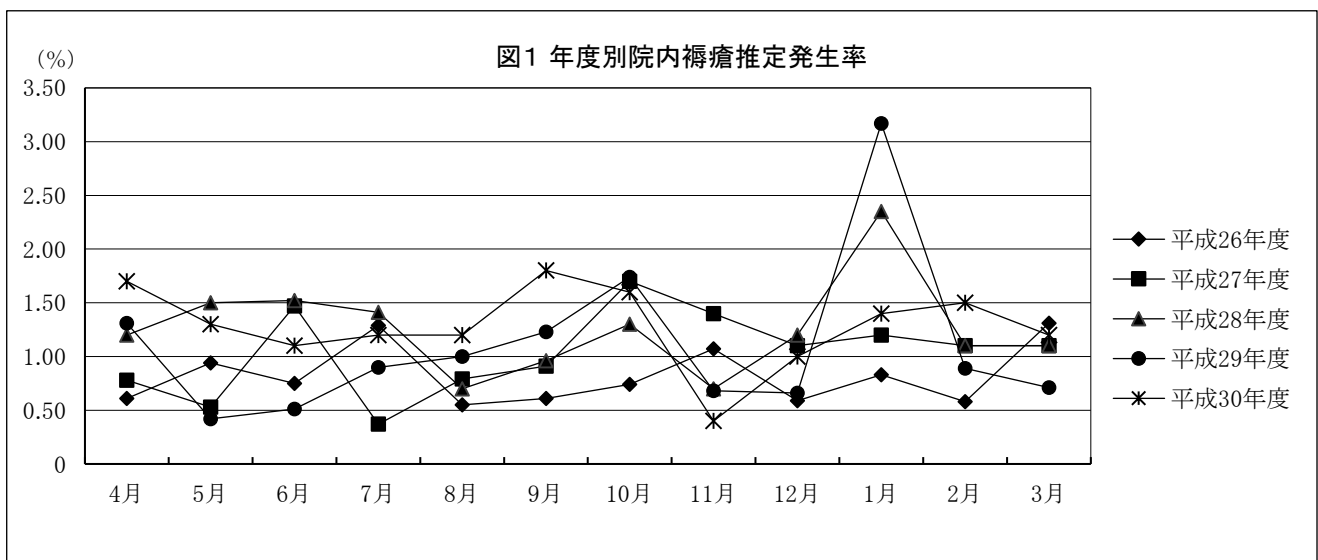
褥瘡予防、ケアを実施するうえでの各診療科、部門の調整に関すること

病院職員に対する褥瘡予防、ケアについての教育活動に関すること

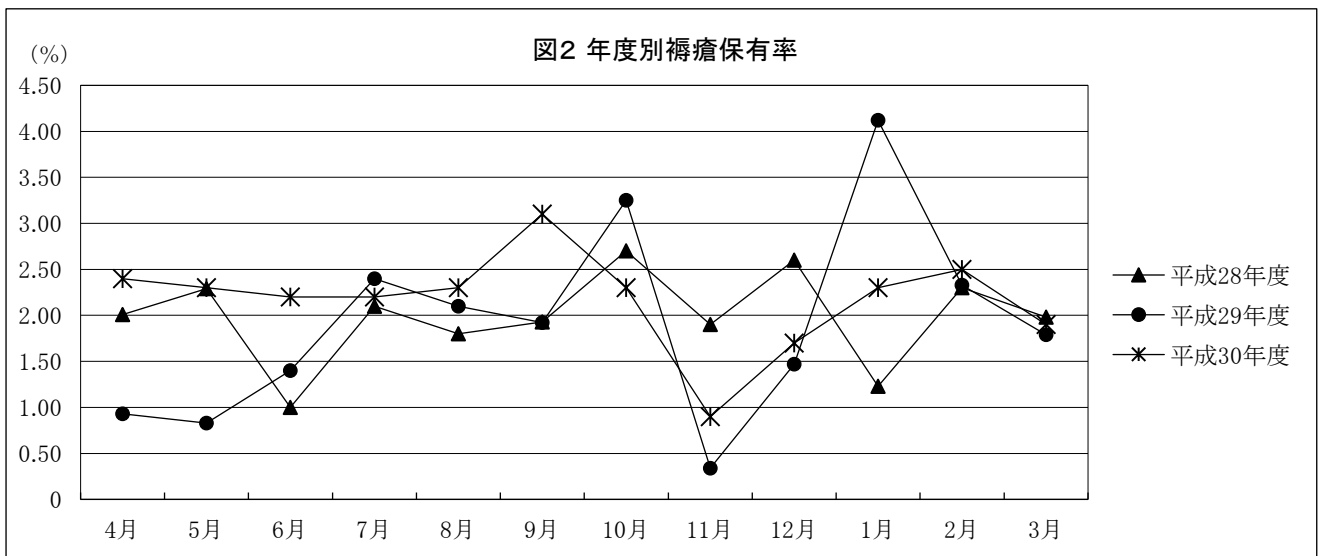
(年3回の院内勉強会実施、院内看護部教育研修での講義活動)

活動実績(平成30年度)

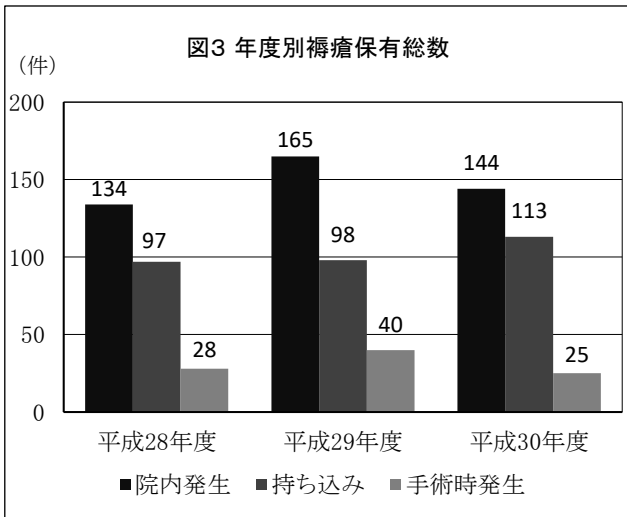
1. 年度別院内褥瘡推定発生率(図1)



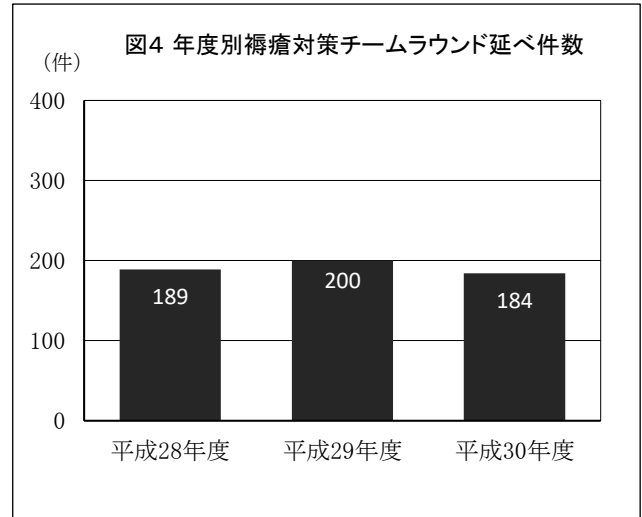
2. 年度別褥瘡保有率(図2)



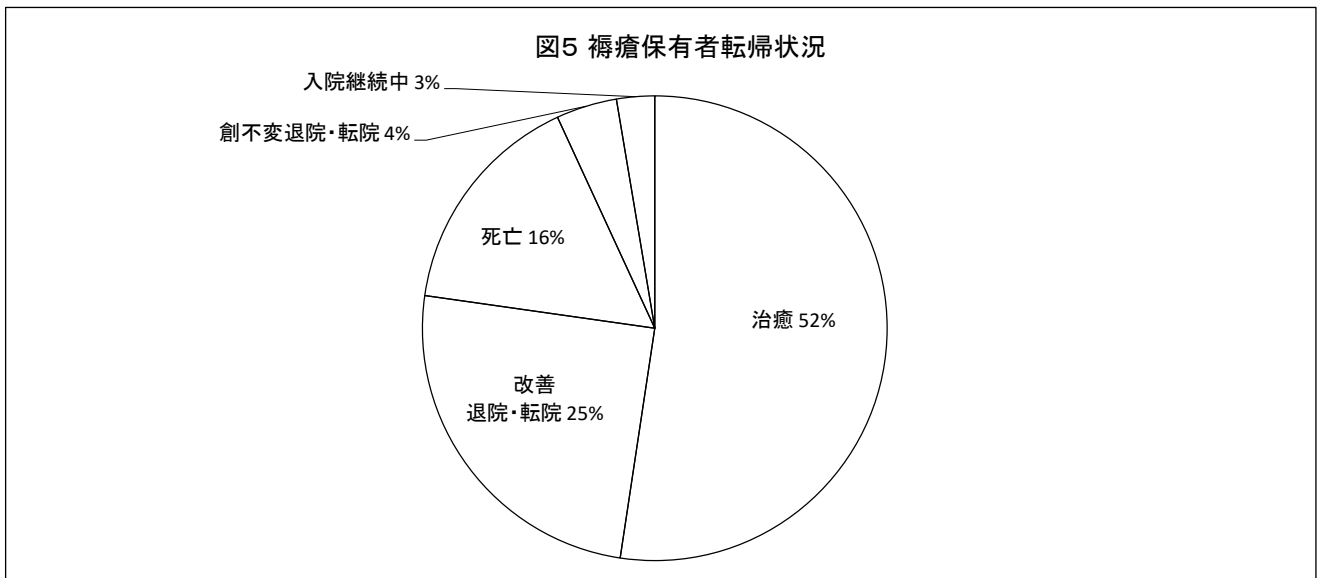
3. 年度別発生場所別褥瘡保有数(図3)



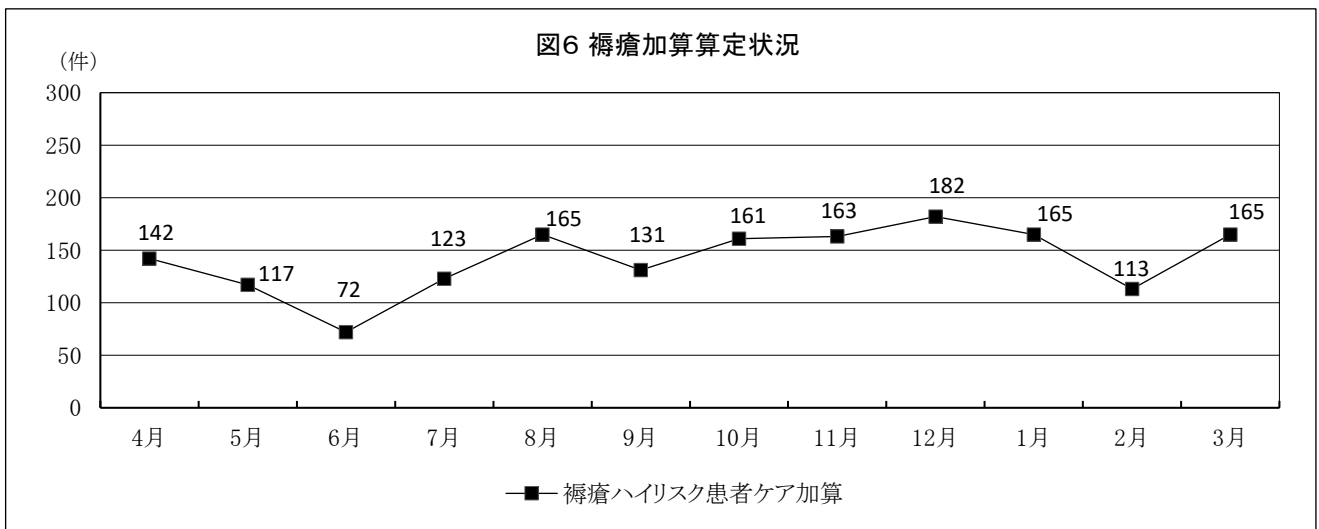
4. 年度別褥瘡対策チームラウンド延べ件数(図4)



5. 褥瘡対策チームラウンド褥瘡保有者転帰状況(図5)



6. 褥瘡加算算定状況(図6)



18 諸法事務受付業務

病気やケガをしたとき、健康保険により診療を受けることができます。この健康保険制度のほかに公費負担制度があります。この制度は、特定の病気を対象とし、公衆衛生の向上を図るためのものと、経済的弱者を救済する社会福祉的なものとに大別され、その診療費の全額または一部を負担するものです。

諸法事務受付は、このような公費負担制度の院内の窓口として、主に次のような業務を行っています。

平成30年度医療事務相談取り扱い件数

受付事務および医療費請求	件数	受付事務および医療費請求	件数
医療費領収証明事務	930	労働災害補償保険法	670
生活保護法	9,960	国家・地方公務員災害補償法	158
公害認定患者	24	感染症37-1条・37-2条	182
横浜市・神奈川県妊婦健診	4,680	結核患者連絡票手続き	130
横浜市乳幼児精密検診	374	新生児聴覚検査	142
横浜市1歳6カ月・3歳児精密検診	6	育成医療	18
横浜市麻疹等の予防接種	48	養育医療	36
横浜市学校心臓病・糖尿病・腎臓病関連検診	10	更生医療	166
神奈川県原子爆弾被爆者等健康診断	7	介護保険主治医意見書	1,920
高齢者インフルエンザ予防接種	230	出産育児一時金直接支払制度利用手続き	460
高齢者肺炎球菌予防接種	30	障害者施設通所者交通費	19
		合 計	20,200

9 患者サポートセンター

1 入院サポート

診療科別対応件数

(平成30年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
血液・リウマチ・感染症内科	0	15	17	12	7	12	25	21	10	16	9	14	158
呼吸器内科	13	12	14	13	8	8	6	8	20	10	10	8	130
循環器内科	43	54	29	41	37	29	47	48	47	39	39	30	483
腎臓・高血圧内科	11	16	8	7	10	5	12	12	12	14	13	15	135
消化器内科	56	82	77	81	64	68	77	107	93	84	72	87	948
内分泌・糖尿病内科	9	19	22	41	13	18	24	23	37	23	18	28	275
脳神経内科	6	15	21	21	12	13	15	14	11	14	14	15	171
脳卒中科	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2
一般外科	0	7	25	25	27	27	28	38	35	32	27	34	305
心臓血管外科	0	1	6	0	2	2	2	2	4	6	8	5	38
消化器・肝移植外科	9	11	14	23	29	11	21	16	15	19	25	14	207
臨床腫瘍科・乳腺外科	0	4	9	10	5	7	8	13	11	7	13	7	94
脳神経外科	0	4	11	28	13	15	26	19	20	20	27	17	200
整形外科	49	47	29	39	47	26	57	45	49	50	49	39	526
リハビリテーション科	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	3	6
産婦人科	10	20	35	32	40	28	29	48	26	40	45	38	391
皮膚科	1	13	22	20	12	9	24	11	24	12	15	12	175
泌尿器科	46	61	52	33	50	64	79	64	59	76	76	64	724
眼科	35	50	48	52	60	28	40	47	51	44	40	46	541
歯科・口腔外科・矯正歯科	50	58	62	60	41	39	66	52	47	54	57	65	651
小児科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心臓血管外科・小児循環器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
麻酔科	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
形成外科	15	19	11	13	18	16	16	17	19	15	16	11	186
児童精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
放射線科	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2
耳鼻いんこう科	18	37	27	32	35	28	32	30	23	24	26	33	345
合計	371	546	539	583	531	453	636	635	614	599	601	586	6,694

*平成31年2月1日、「一般外科」は「消化器・一般外科」「呼吸器外科」「乳腺・甲状腺外科」に再編。
「臨床腫瘍科・乳腺外科」は「臨床腫瘍科」「乳腺外科」に再編。「消化器・肝移植外科」は「消化器外科」に名称変更。

対応内容

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
患者情報収集	348	505	452	428	396	312	469	502	519	502	468	518	5,419
退院支援スクリーニングシート	348	505	452	428	396	312	469	502	519	502	468	518	5,419
栄養スクリーニング	-	-	327	428	396	312	469	502	519	502	486	518	4,459
周術期センター案内	-	-	-	-	-	45	56	55	46	57	64	54	377
入院案内	364	535	528	573	518	432	597	484	487	509	566	521	6,114
月別合計	1,060	1,545	1,759	1,857	1,706	1,413	2,060	2,045	2,090	2,072	2,052	2,129	21,788
患者対応実数	371	546	539	583	531	453	636	635	614	599	601	586	6,694

2 患者相談窓口

内 容	件 数
診療内容への不満、疑問	67件
接遇に対する不満(診療態度等)	62件
事務処理方法	8件
待ち時間	11件
施設・環境	11件
主治医変更	16件
予約変更	4件
その他	167件

3 地域連携業務

『特定機能病院』として地域医療連携を円滑に推進するため、紹介患者の受入れ、報告書管理、研修会の開催等を行っている。また2月20日に地域連携懇話会を開催し、514名(院内102名、院外412名)の参加があった。

①地域連携にかかる主な実績 (平成30年度)

項 目	
紹介率	77.3%
紹介患者数	15,692件
逆紹介率	61.7%
逆紹介患者数	13,230件
セカンドオピニオン外来	213件
アスベスト専門外来	1件
紹介患者初診時予約(予約件数)	3,855件
かかりつけ医案内コーナー対応件数	849件

②登録医・連携病院制度

登録医(医療機関数)	680件
連携病院	18件

③研修等開催実績

市民向け医療講座(エクステンション講座含)		医療従事者向け研修会等	
日 付	項 目	日 付	項 目
6月 5日	体にやさしい肺がん・大腸がん最新治療法	6月 1日	神奈川県医療従事者エイズ・HIV診療研修会
9月 27日	大きく変わる腎がんの治療	9月 1日	登録医向け文献検索講習会
10月 2日	「やめられない若者」の支援と自殺対策	9月 29日	看護職向け認知症ケア対応力向上研修
12月 3日	横浜市立大学附属病院におけるがん遺伝子診断	10月 13日	
2月 7日	夜間頻尿と尿失禁:どうすればいいの?	11月 2日	AIDS診療症例研究会
3月 5日	ロボット腹腔鏡手術と泌尿器科の現状	2月 7日	歯科医療従事者のための感染対策講習会
		2月 20日	地域連携懇話会
		3月 1日	かかりつけ医認知症対応力向上研修

4 ソーシャルワーク業務

患者や家族のかかえる経済的、心理的・社会的問題の解決、調整のため社会福祉の立場から相談・援助を行っている。

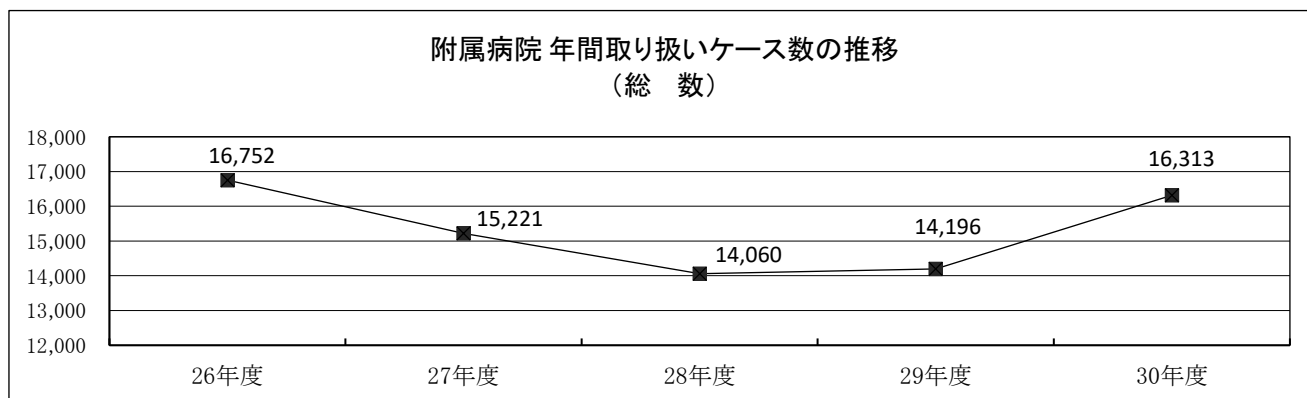
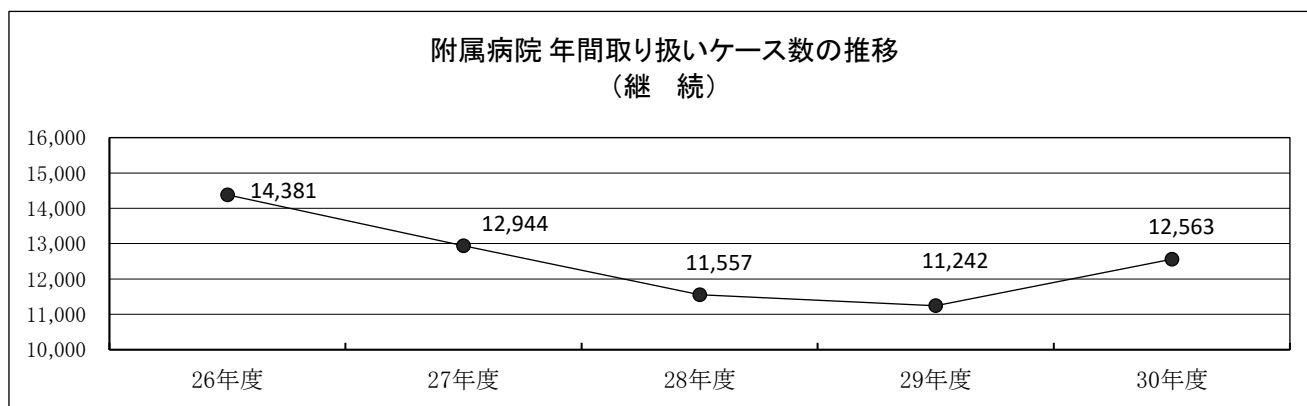
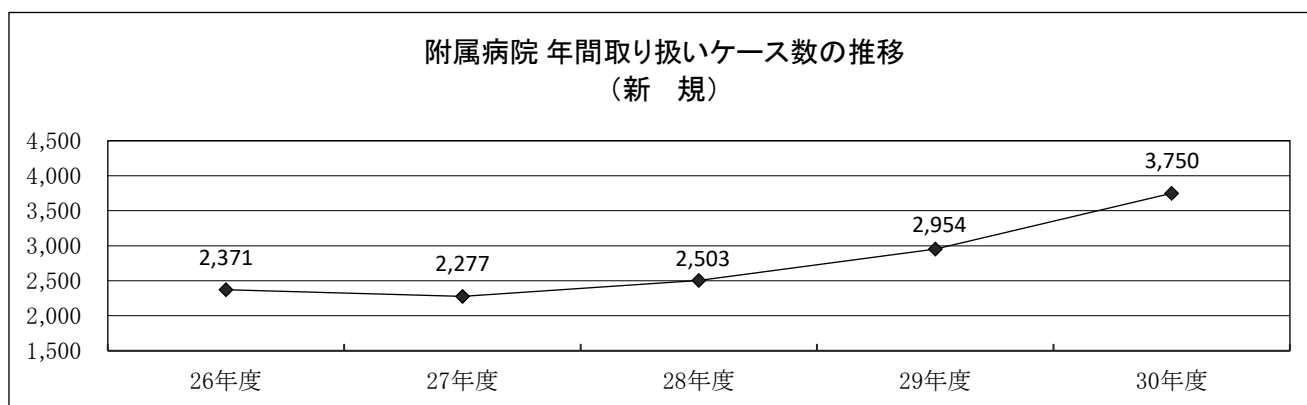
(1) 直接的援助業務

面接や電話などで、療養生活上の問題や社会復帰に関することなど多岐に渡る相談を受けている。また、必要に応じて地域の関係機関や医療機関等と連携して援助を行っている。

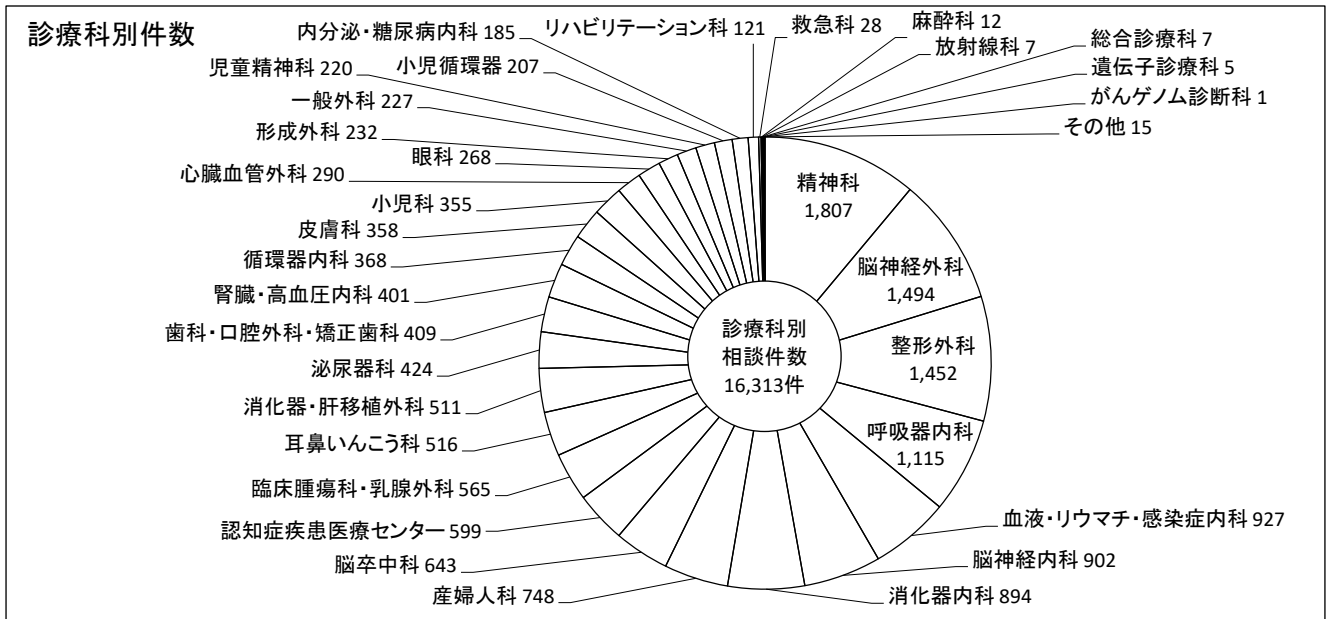
<相談件数>

(ア) 相談件数

	新 規	継 続	総 数
平成 30 年度	3,750	12,563	16,313



(イ) 診療科別相談件数

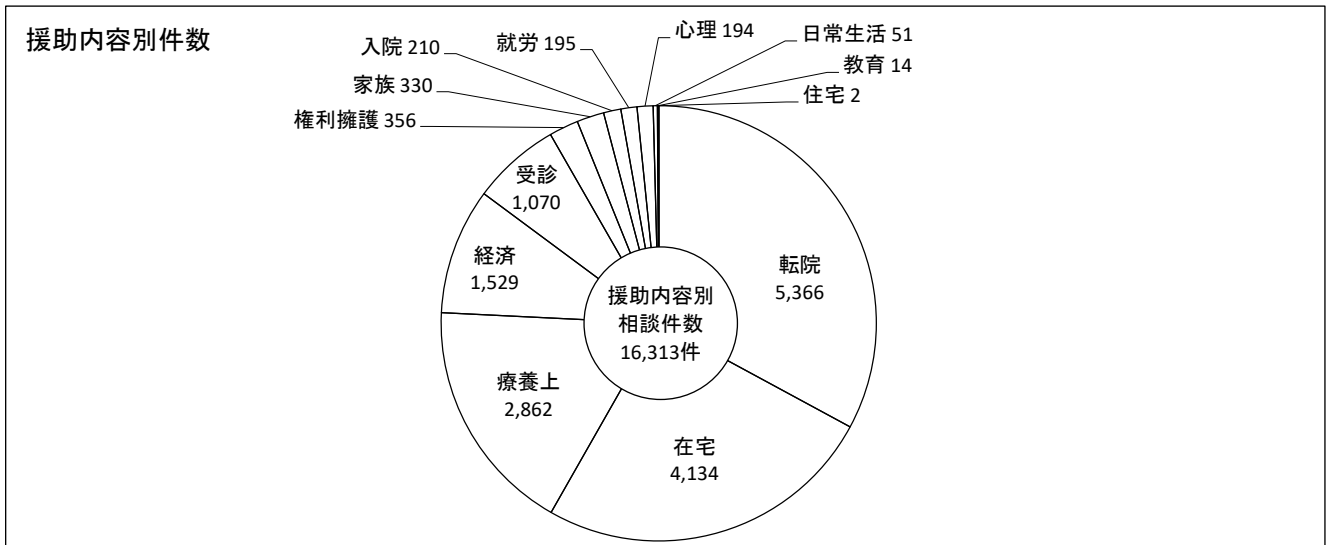


*平成31年2月1日、「一般外科」は「消化器・一般外科」「呼吸器外科」「乳腺・甲状腺外科」に再編。
「臨床腫瘍科・乳腺外科」は「臨床腫瘍科」「乳腺外科」に再編。「消化器・肝移植外科」は「消化器外科」に名称変更。

(ウ) 援助方法別相談件数

援助方法	電話	面接	文書	カンファレンス	訪問	合計
回数	25,812	6,779	2,766	1,913	15	37,285

(エ) 援助内容別相談件数



- ① 転院 … リハビリ病院や療養型病院、ホスピス、一般病院、施設への転院(入所)調整援助
- ② 療養上 … 療養上の環境調整の援助(医療通訳の手配、在宅生活の継続や外泊にむけての援助等)
- ③ 在宅 … 往診医や訪問看護、ヘルパーや福祉用具などのサービス調整を含む在宅援助
- ④ 経済 … 医療費や生活費などの経済問題に対し、社会保障・福祉制度を用いての援助
- ⑤ 受診 … 受診以前の相談や受診に関する相談、受診に支援を要する患者に対しての援助
- ⑥ 入院 … 当院への入院調整援助および在宅から他院への入院調整援助
- ⑦ 権利擁護 … 患者の権利擁護、児童・高齢者虐待やDV被害者、ハイリスク妊産婦への援助
- ⑧ 心理 … 病気の受容促進、精神療法的援助
- ⑨ 家族 … 家族状況の把握、家族の介護や育児等に関する問題に対しての援助
- ⑩ 就労 … 障害者職業センターや作業所、ハローワーク等の紹介等、就労、復職に関する援助
- ⑪ 日常生活 … 障害や病状により自ら行動できない患者への手続き代行の援助
- ⑫ 住宅 … 住宅改修などの環境の整備等の援助
- ⑬ 教育 … 就学・復学等に関する連絡調整等の援助

(2) 間接的援助業務および関連業務

① カンファレンス等への参加

各科、各病棟との連携の強化、ソーシャルハイリスク患者への早期介入などを目的に、診療科カンファレンス（脳神経外科、精神科、整形外科等）や各病棟での退院支援カンファレンスに定期的に参加している。

② 神奈川県エイズ治療中核拠点病院に関する業務

ソーシャルワーカーは、医師や歯科医師、看護師、薬剤師やカウンセラー等と協働して、中核拠点病院としての役割である「拠点病院等に対する研修事業および医療情報の提供」や「拠点病院等との連携」等の一翼を担っている。

③ がん相談支援センターに関する業務

地域がん診療連携拠点病院として、がん患者の療養上の相談を受けている。また、がん患者のニーズを充足できるように他機関との情報共有や、がん相談の技術向上に資するため「がん相談支援センター相談支援部会」や「横浜市小児がん連携病院連絡会」等の研修会・会議等へ参加している。

④ 横浜市認知症疾患医療センターに関する事業

平成25年1月に横浜市から事業運営を受託し認知症疾患医療センターを開設した。認知症疾患医療センターは地域における認知症疾患の保健医療水準の向上を図ることを目的として、「横浜市認知症疾患医療センター連絡会」等に参加し、保健医療・介護機関等と連携を図りながら、認知症疾患に関する鑑別診断、周辺症状と身体合併症に対する急性期治療、専門医療相談等を実施している。

⑤ 地域との連携

高齢者、障害者、子育て支援および虐待対応等に係る連絡会に出席し、地域関係者（行政やケアマネジャー、他病院ソーシャルワーカー）との顔の見える連携体制を構築している。

⑥ 地域貢献・社会貢献

利用者や市民にソーシャルワーカーとしての実践を伝えることで地域に貢献すると共に、ソーシャルワーカーの認知度や社会的信用を高めるため、各種講演会・研修会の講師や実習生の受け入れ等を行っている。

5 チャイルド・ライフ・スペシャリスト (CLS) 業務

1. 患者統計

(1) 介入実患者数

(平成30年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規	29	18	15	23	20	16	23	18	12	14	18	12	218
継続	47	65	69	91	85	99	129	123	131	150	208	182	1,379
再入院	1	5	5	6	3	3	10	10	12	14	9	10	88
合計	77	88	89	120	108	118	162	151	155	178	235	204	1,685

※継続は新規・再入院時に2回以上関わった患者を含む。

(2) 診療科別介入病棟

(平成30年度)

	6-1	6-2	6-4	7-1	7-3	7-4	8-3	9-3	ACU	HCU	ICU	BCR	外来	その他	合計
小児科(血腫)	906								1		4	52	15	1	979
小児循環器	138										4		2		144
小児科(リウマチ)	293			31							12		4		340
小児科	2														2
血液・リウマチ・感染症内科							7				3		4		14
歯科・口腔外科・矯正歯科	22												1		23
整形外科	34														34
耳鼻いんこう科	12							6					1		19
脳神経外科	43				14				1	1			3	1	63
形成外科	10														10
眼科	2														2
産婦人科		6											4		10
皮膚科	10														10
児童精神科	3		8												11
消化器外科						4			3		7		2		16
臨床腫瘍科						6	1								7
循環器内科													1		1
合計	1,475	6	8	31	14	10	8	6	5	1	30	52	37	2	1,685

*平成31年2月1日、「臨床腫瘍科・乳腺外科」は「臨床腫瘍科」「乳腺外科」に再編。「消化器・肝移植外科」は「消化器外科」に名称変更。

(3) 支援内容

(平成30年度)

項目	内容	件数
関係構築・アセスメントを目的とした遊びの提供	日常的な遊びを通して、患者との関係構築を行ったり、患者の課題・ニーズ・CLSの介入の必要性を把握するためのアセスメントを行う。	630
プリバレーション	人形、お医者さんごっこのセット、医療資材等を用いて検査や処置について、年齢・発達に応じた言葉を用いて説明し、心の準備をサポートする。	109
検査・処置に伴う支援	おもちゃを用いたり、声かけをしたりしながら、少しでも不安や恐怖が軽減し、主体的に治療に臨めるようにサポートする。検査・処置前後の関わりも含む。	399
ICへの同席	心理的負担が大きいと予想されるICにはCLSが同席し、適宜患者や家族をフォローする。	17
メディカルプレイ	人形、お医者さんごっこのセット、医療資材等を用いて、医療資材に慣れ親しみ、検査や処置への理解を深めるために行う遊び。	6
自己表現・感情表出および心理的支援	患者が抱く様々な感情を適切且つ安全な形で表出し、療養環境におけるストレスを和らげ、コーピングスキルの回復をサポートをする。	628
きょうだい支援	患者のきょうだいに対する直接または間接的な支援。	50
家族支援・相談	家族が直面する不安や困難な状況を乗り越えていけるよう、悩みや葛藤を傾聴したり、患者への関わり方のアドバイス等を行う。	192
グリーフサポート	ターミナル期の患者・家族への支援。	3
復学支援	原籍校へ戻る際に多職種と連携しながら、患者を支援する。原籍校とのカンファレンスがあれば、CLSも参加し、情報共有を行う。	12
成人患者家族支援	子どもへの関わり方や病気の伝え方の相談に応じ、子どもの話を傾聴する。家族で大きなライフイベントを乗り越えていけるようサポートする。	13
その他	他職種依頼によるCLSアセスメント、6-1病棟での各種催し時の関わり等	155
	合計	2,214

※1日の内に2項目以上介入する患者がいるため(例：遊びの提供とプリバレーション)介入実患者数と支援内容の件数は一致しない。

(4) 介入理由・患者背景(全2,214件)

(平成30年度)

初めての検査・処置	初めての入院	心理的不安	気分の落ち込み	抵抗・拒否	ストレス反応	家族の不安	ターミナル期	その他
123	93	590	201	84	353	197	8	565

(5) 依頼者

(平成30年度)

医師	看護師	患者	家族	院内学級	保育士	ソーシャルワーカー	CLS	その他
198	286	377	56	17	57	4	1,216	3

2. 療養環境の整備

CLSは個別のケースだけでなく、小児科病棟に入院する患児とご家族の療養環境向上のために様々な活動に取り組んでいる。

- (1) 小児科病棟おやこの会“さんふらわ”と連携した院内映画上映会の開催
- (2) 6-1病棟プレイルームでのプロジェクションマッピングの開催
- (3) マニュアル生命・子どもの療養環境支援プロジェクトを通じた処置室改修

3. 院内外での活動

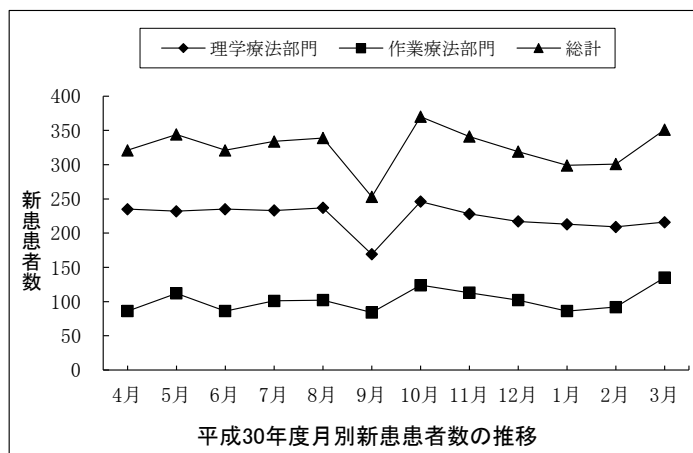
院内外においてもCLSの専門的知識を伝え、子ども・家族中心医療を多職種で実現できるよう活動している。

- (1) 横浜中央病院附属看護専門学校非常勤講師
- (2) 横浜市立大学医学部5年生への講義
- (3) 6-1病棟看護師向けの勉強会

10 リハビリテーション部

1 新患依頼患者数 (平成30年度)

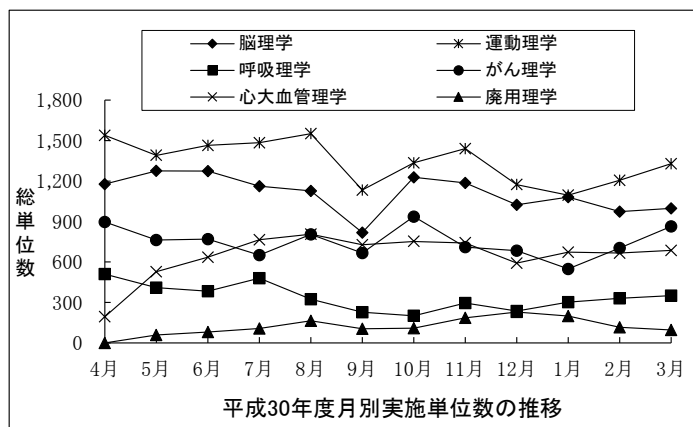
	上半期	下半期	合計 (前年度)
理学療法部門	1,341	1,329	2,670 (2,322)
作業療法部門	571	652	1,223 (1,133)



2 診療報酬区分別実績 (総単位数)

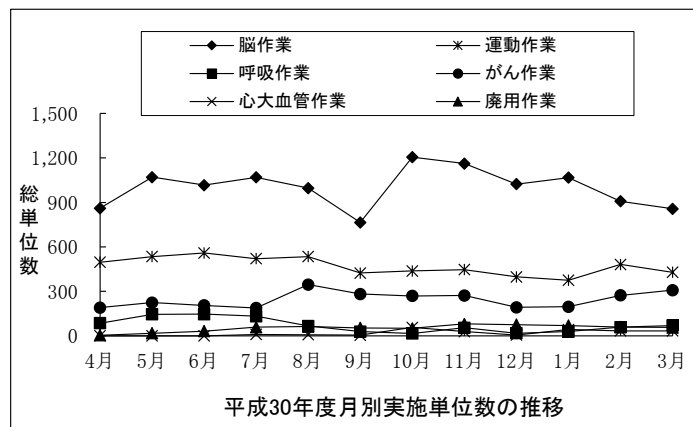
(1) 理学療法部門

疾患リハビリテーション料別	上半期	下半期	総単位数 (前年度)
脳疾患	6,833	6,489	13,322 (16,056)
運動器疾患	8,564	7,579	16,143 (17,574)
呼吸器疾患	2,332	1,716	4,048 (7,003)
がん	4,552	4,449	9,001 (8,069)
心大血管	3,659	4,113	7,772
廃用	517	938	1,455
合計	26,457	25,284	51,741 (48,702)



(2) 作業療法部門

疾患リハビリテーション料別	上半期	下半期	総単位数 (前年度)
脳疾患	5,777	6,222	11,999 (12,509)
運動器疾患	3,070	2,569	5,639 (6,502)
呼吸器疾患	608	247	855 (1,480)
がん	1,435	1,510	2,945 (2,188)
心大血管	23	203	226
廃用	230	395	625
合計	11,143	11,146	22,289 (22,679)



3 実習受け入れ状況

(1) 理学療法部門

	区 分	人数
神奈川県立保健福祉大学	総合実習	2
	評価実習	1
	見学実習	1
首都大学東京	総合実習	1
北里大学	総合実習	1
高知リハビリテーション学院	総合実習	1
社会医学技術学院	総合実習	1
甲南女子大学	総合実習	1
	評価実習	1
徳島文理大学	総合実習	1
横浜リハビリテーション専門学校	総合実習	1
湘南医療大学	総合実習	2
	評価実習	1

(2) 作業療法部門

	区 分	人数
神奈川県立保健福祉大学	総合実習	1
	評価実習	1
	検査実習	2
横浜YMCA学院専門学校	総合実習	1
首都大学東京	総合実習	1
	評価実習	1
湘南医療大学	総合実習	1
	評価実習	1
北里大学	総合実習	1
	評価実習	1
目白大学	総合実習	1
横浜リハビリテーション専門学校	総合実習	1
沖縄リハビリテーション福祉学院	総合実習	1
国際医療福祉大学小田原保健医療学部	評価実習	1

総合実習:7-8週間の実習、患者の評価および訓練の実習を行う

評価実習:3-4週間の実習、患者の評価および治療プログラムの立案まで行う

検査実習:2-3週間の実習、患者の検査の実習を行う

見学実習:1-2日間の実習、施設見学および患者とのコミュニケーションの方法を学ぶ

4 院内活動のまとめ

内 容	担 当
呼吸管理研修	小西 聡宏
新人看護師研修会	金子 智栄 千葉 亮佑 平田 紳悟 山村 芽衣
看護助手合同演習 ベッドからの移乗・ボディメカニクス	千葉 亮佑 平田 紳悟
6-4病棟 起居・移乗介助法勉強会	松宮 美奈
7-2病棟 起居・移乗介助法勉強会	千葉 亮佑
7-4病棟 周術期リハ勉強会	佐伯 拓也
がんサロン講師	中村 大輔 井川 穂澄
手術室病棟会 周術期リハビリテーション勉強会講師	佐伯 拓也
NST勉強会講師	山岸 誠
リハビリテーション科主催院内職員向け研修	中村 大輔
院内職員向け作業療法研修	平田 果穂 須藤 淳

5 院外活動のまとめ

内 容	担 当
横浜市病院協会看護学校 非常勤講師	小西 聡宏
神奈川活動分析研究会運営	中村 大輔 上羽 航
臨床ハンドリング研究会主催講習会 講師	岡村 正嗣
神奈川県ガイドヘルパー養成研修会 講師	稲田 雅也 上杉 上

6 認定、専門理学・作業療法士取得状況

専門理学療法士	小西 聡宏(運動器) 松宮 美奈(運動器) 上杉 上(運動器)
認定理学療法士	岡村 正嗣(循環)(呼吸)(脳卒中) 中村 大輔(脳卒中)
認定作業療法士	山岸 誠
3学会合同呼吸療法認定士	岡村 正嗣 佐伯 拓也 山岸 誠 井川 穂澄
心臓リハビリテーション指導士	岡村 正嗣 佐伯 拓也
NST専門療法士	山岸 誠

11 医療の質向上・安全管理センター

1 安全管理研修の開催状況

名 称	対 象	内 容	回数※
新採用・転入者 入職時研修	新採用・転入職員、 前期研修医 2年目、 大学院生	医療安全に関する院内のルールについて	3
第1回医療安全講演会	全職員	附属病院の医療安全の歩み	12
第2回医療安全講演会	全職員	患者・薬剤・検体等の取り違えによる法的責任	13
第3回医療安全講演会	全職員	画像診断報告書確認漏れによる診断遅れの防止 ～事例分析と対策～	18
第4回医療安全講演会	全職員	手術安全チェックリストとノンテクニカルスキル ～カナダ・オンタリオ州の失敗と サウスカロライナ州の成功～	10
第5回医療安全講演会	全職員	JUST 20 YEARS ～医療安全元年からの20年～	11
第6回医療安全講演会	全職員	・平成30年度リスクマネジャーによる グループワークの取組発表 ・平成30年度立入等指摘事項	12
TeamSTEPPS研修	全職員	チームでの働き方を考える参加型研修	3
医療安全e-Learning	全職員	徹底的に患者確認	1
MR磁場体験研修	全職員	MR室内での実地研修	1
人工呼吸器研修 レベルⅠ	医師・研修医・看護師・ 医学部生	講義、シミュレーターを使用した実技演習	3
人工呼吸器研修 レベルⅡ	医師・研修医・看護師・ 医学部生	講義、シミュレーターを使用した実技演習	3
中心静脈カテーテル 講習会	医師・研修医	講義、シミュレーターを使用した実技演習	3

※ビデオ講演会・e-Learning開催回数含む

2 インシデント報告数（ヒヤリハット報告数）

年 度	報 告 件 数
平成28年度	5,008件
平成29年度	5,447件
平成30年度	5,064件

3 高難度新規医療技術・未承認新規医薬品等申請、承認状況（平成29年4月～平成31年3月）

(1) 高難度新規医療技術申請、承認件数

年 度	申請件数	承認件数
平成29年度	10件	6件
平成30年度	13件	15件

(2) 高難度新規医療技術申請、承認内訳

	申請診療科	申請名	申請	承認
平成29年度	泌尿器科	膀胱癌に対するロボット支援型腹腔鏡下膀胱全摘除術および尿路変更術	○	○
	呼吸器内科	気管支サーモプラスチック療法	○	○
	消化器・腫瘍外科	定位前方切除術(腹腔鏡下)鏡視下経肛門手術操作を併用した直腸切除手術	○	○
	循環器内科	経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの) K548	○	○
	循環器内科	経皮的三尖弁バルーン形成術	○	○
	一般外科	気縦隔による経頸部操作、腹腔鏡による経腹部操作による食道がん手術	○	○
	循環器内科	心房細動に対する冷凍カテーテルアブレーション(クライオアブレーション)	○	○
	循環器内科	エキシマレーザーを用いた不整脈デバイスリード抜去法	○	○
	心臓血管外科	植込型人工補助心臓実施施設認定	○	○
	心臓血管外科	IMPELLA補助循環用ポンプカテーテル実施施設認定	○	○
平成30年度	一般外科	内視鏡下甲状腺パセドウ甲状腺全摘(亜全摘)術	○	○
	一般外科	内視鏡下甲状腺悪性腫瘍手術	○	○
	一般外科	内視鏡下副甲状腺(上皮小体)腺腫過形成手術	○	○
	泌尿器科	腎腫瘍凝固・焼灼術(冷凍凝固によるもの)	○	○
	小児循環器科	経皮心房中隔欠損閉鎖術	○	○
	小児循環器科	経皮的動脈管閉鎖術(閉鎖栓を用いる)	○	○
	消化器・肝移植外科	腹腔鏡下胆管拡張症手術	○	○
	呼吸器外科	呼吸器外科疾患に対するda Vinci手術システムを用いたロボット支援胸腔鏡併用手術(胸腔鏡下縦隔悪性腫瘍手術・胸腔鏡下良性縦隔腫瘍手術)	○	○
	呼吸器外科	呼吸器外科疾患に対するda Vinci手術システムを用いたロボット支援胸腔鏡併用手術(胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(肺葉切除又は1肺葉を超えるもの))	○	○
	眼科	炭酸ガスレーザーを用いた眼瞼下垂手術	○	○
消化器・肝移植外科	良性または低悪性度膵腫瘍における手術支援ロボットを用いた膵切除術	○	却下	
耳鼻いんこう科	頭頸部癌に対するda Vinciサージカルシステムを用いた経口的切除術	○	審議中	
小児循環器科	動脈管ステント留置術(ハイブリッド動脈管ステント留置術)	○	○	

*平成31年2月1日、「一般外科」は「消化器・一般外科」「呼吸器外科」「乳腺・甲状腺外科」に再編。「消化器・肝移植外科」は「消化器外科」に名称変更。

(3) 未承認新規医薬品等申請、承認件数

年度	申請件数	承認件数
平成29年度	3件	3件
平成30年度	0件	0件

(4) 未承認新規医薬品等申請、承認内訳

(平成29年度)

申請診療科	申請名	申請	承認
消化器内科	慢性便秘症患者におけるX線不透過マーカー(SITZMARKS)を用いた結腸通過時間測定	○	○
消化器・腫瘍外科	消化管狭窄および消化管吻合部狭窄に対する磁石圧迫吻合術	○	○
形成外科	下肢リンパ浮腫患者に対する間歇的空気圧マッサージ器	○	○

12 臨床検査部

[ISO15189認定 臨床検査室:認定番号RML00520] (第2回更新日:2018年1月11日~2022年1月31日)
 [日本臨床衛生検査技師会 精度保証施設 第19-0016号] (2019年4月1日~2021年3月31日)

部門別、月別検査件数

部 門			4月	5月	6月	7月	8月	
検 体	一 般	件 数	18,411	18,444	18,876	19,018	19,501	
	血 液	件 数	53,964	54,289	53,899	53,228	56,482	
	医 生 物	一 般 細 菌	件 数	3,040	3,157	3,482	3,330	3,921
		抗 酸 菌	件 数	308	350	367	320	423
		計	件 数	3,348	3,507	3,849	3,650	4,344
	臨床化学免疫血清	件 数	325,802	332,419	332,264	330,289	344,971	
検 体 検 査 合 計	件 数	401,525	408,659	408,888	406,185	425,298		
生 理	循 環 器	件 数	2,233	2,389	2,306	2,278	2,331	
	呼 吸 機 能	件 数	211	222	253	239	238	
	筋 電 図	件 数	87	79	74	83	78	
	脳 波	件 数	65	53	61	49	69	
	超 音 波	件 数	1,143	1,222	1,179	1,192	1,245	
	ガ ス 分 析	件 数	258	177	135	245	217	
生 理 検 査 合 計	件 数	3,997	4,142	4,008	4,086	4,178		
総 合 計	件 数	405,522	412,801	412,896	410,271	429,476		
外 部 委 託 検 査	件 数	9,000	9,434	9,446	9,162	9,329		
外 来 採 血 患 者 数		11,166	11,626	11,588	11,565	11,494		
簡 易 血 糖 器 指 導 ・ 保 守 ・ 管 理		452	481	480	426	506		
P O C T 新 規 指 導		40	34	24	38	29		
臨床試験支援室 臨床検査関係支援業務係数		732	970	876	970	1,006		
法 医 学 検 査 (検 体)		382	165	533	893	456		
法 医 学 検 査 (細 菌)		12	0	2	14	0		

注1 免疫血清稼働は臨床化学に含まれる

注2 緊急検査室稼働は各該当部門に含まれる

注3 院内委託業務は日常検査以外に感染管理に必要な細菌学的な検査を行なう

注4 平成29年度から血液件数集計方法を変更(5DIFFの個別項目を白血球分類1項目として集計)

(平成30年度)

9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
16,781	18,762	18,046	18,661	18,656	17,010	19,452	221,618
47,057	54,813	52,813	53,173	53,907	50,214	56,252	640,091
2,923	3,510	3,236	3,690	3,903	3,247	3,373	40,812
290	312	330	369	379	382	316	4,146
3,213	3,822	3,566	4,059	4,282	3,629	3,689	44,958
296,041	342,131	326,205	328,629	332,993	309,135	343,685	3,944,564
363,092	419,528	400,630	404,522	409,838	379,988	423,078	4,851,231
1,938	2,501	2,167	2,237	2,112	2,119	2,316	26,927
185	233	230	198	215	210	239	2,673
63	93	72	75	66	69	70	909
55	69	53	55	50	79	73	731
994	1,229	1,125	1,066	1,100	1,102	1,173	13,770
166	192	280	229	201	182	207	2,489
3,401	4,317	3,927	3,860	3,744	3,761	4,078	47,499
366,493	423,845	404,557	408,382	413,582	383,749	427,156	4,898,730
7,885	8,957	8,960	9,078	8,538	8,405	9,169	107,363
10,633	12,159	11,538	11,323	11,604	10,738	11,728	137,162
434	469	478	455	454	442	446	5,523
33	27	34	33	26	27	42	387
1,136	1,189	1,661	1,266	1,572	1,661	1,825	14,864
294	1,091	608	797	685	819	1,023	7,746
0	8	0	4	4	8	8	60

13 放 射 線 部

1 X線・CT・MR・核医学検査月別業務量

			4月	5月	6月	7月	8月	9月
X 線 検 査	胸 部	人 数	4,187	4,397	4,500	4,577	4,640	3,888
	腹 部	人 数	1,420	1,505	1,677	1,588	1,766	1,437
	骨 部	人 数	1,590	1,666	1,597	1,568	1,705	1,357
	パ ン ト モ	人 数	190	205	232	198	250	171
	そ の 他	人 数	336	368	368	393	366	350
	小 計		7,723	8,141	8,374	8,324	8,727	7,203
	血 管 造 影	人 数	192	173	170	171	173	148
	消 化 器 造 影	人 数	101	146	115	137	146	122
	泌 尿 器 造 影	人 数	43	43	51	47	56	50
	そ の 他 造 影	人 数	115	120	135	147	144	92
	小 計		451	482	471	502	519	412
	{ポータブル}		1,770	1,697	2,068	1,980	1,949	1,724
	{時間外}		850	788	943	915	776	946
	合 計	人 数	8,174	8,623	8,845	8,826	9,246	7,615
C T	頭 頸 部	人 数	510	499	527	520	476	424
	(造 影)		67	48	65	66	57	50
	そ の 他	人 数	2,399	2,601	2,590	2,470	2,618	2,255
	(造 影)		1,095	1,232	1,204	1,153	1,233	1,059
	合 計	人 数	2,909	3,100	3,117	2,990	3,094	2,679
M R	頭 頸 部	人 数	633	643	677	663	677	516
	(造 影)		162	197	195	190	187	143
	そ の 他	人 数	509	469	484	447	512	440
	(造 影)		85	69	63	80	92	65
	合 計	人 数	1,142	1,112	1,161	1,110	1,189	956
核 医 学	体 外 測 定	人 数	165	168	186	169	186	150
		(SPECT)	99	91	105	84	101	70
	P E T	人 数	149	235	214	214	238	186

(平成30年度)

10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
4,729	4,298	4,410	4,490	4,122	4,660	52,898
1,601	1,576	1,546	1,490	1,405	1,630	18,641
1,697	1,502	1,526	1,580	1,524	1,751	19,063
224	200	213	171	219	234	2,507
368	354	343	343	332	381	4,302
8,619	7,930	8,038	8,074	7,602	8,656	97,411
182	171	177	161	161	187	2,066
181	143	142	144	119	135	1,631
64	58	38	47	47	58	602
112	133	146	151	139	159	1,593
539	505	503	503	466	539	5,892
1,878	1,870	1,896	1,818	1,630	1,993	22,273
860	775	988	1,025	796	992	10,654
9,158	8,435	8,541	8,577	8,068	9,195	103,303
504	501	478	469	481	491	5,880
80	61	53	48	61	70	726
2,730	2,720	2,542	2,639	2,543	2,750	30,857
1,262	1,187	1,143	1,179	1,137	1,251	14,135
3,234	3,221	3,020	3,108	3,024	3,241	36,737
677	629	620	580	584	648	7,547
183	162	154	146	159	176	2,054
522	474	454	481	458	479	5,729
72	70	65	62	74	64	861
1,199	1,103	1,074	1,061	1,042	1,127	13,276
188	190	168	168	163	174	2,075
113	106	90	87	83	94	1,123
199	191	250	207	195	209	2,487

2 放射線治療月別業務量

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	
放射線治療	高エネルギー X線	人 数	470	574	587	519	447	413
		部 位 数	510	618	616	533	465	431
		照 射 数	1,509	1,635	1,710	1,662	1,345	1,726
	電 子 線	人 数	29	51	32	35	26	59
		部 位 数	29	57	32	35	26	59
		照 射 数	29	57	32	35	26	59
	中エネルギー X線	人 数	571	635	514	433	614	397
		部 位 数	716	792	642	513	820	534
		照 射 数	2,219	2,487	1,760	1,368	2,134	1,421
	(IMRT) 新 患	人 数	2	0	0	0	2	2
	(I M R T)	総 人 数	102	84	22	0	28	45
	(T B I)	人 数	1	1	2	2	1	1
	外部照射合計	人 数	1,070	1,260	1,133	987	1,087	869
R A L S	人 数	1	11	8	12	14	2	
合 計	人 数	1,071	1,271	1,141	999	1,101	871	

(平成30年度)

10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
575	603	626	381	523	664	6,382
613	641	658	410	540	668	6,703
1,839	2,065	2,097	1,218	1,831	2,148	20,785
53	51	51	45	21	48	501
53	54	51	45	21	48	510
53	54	51	45	21	48	510
472	654	575	508	507	548	6,428
629	762	663	570	586	625	7,852
1,754	2,419	2,118	1,839	2,100	2,310	23,929
3	3	0	5	2	2	21
79	114	87	80	130	130	901
1	1	0	0	2	3	15
1,100	1,308	1,252	934	1,051	1,260	13,311
11	12	25	19	3	19	137
1,111	1,320	1,277	953	1,054	1,279	13,448

14 薬 剤 部

1 処方箋統計

			年 間	1 日 平 均
調 剤	処方箋枚数	入 院	149,545	410
		外 来	5,243	21
		計	154,788	431
	処方箋件数	入 院	205,310	562
		外 来	8,260	34
		計	213,570	596
	処方箋剤数	入 院	1,414,600	3,876
		外 来	147,859	606
		計	1,562,459	4,482
注 射	処方箋枚数	入 院	157,288	431
		外 来	21,205	87
		計	178,493	518
	処方箋件数	入 院	298,714	818
		外 来	48,290	198
		計	347,004	1,016
	処方箋剤数	入 院	515,565	1,413
		外 来	80,171	329
		計	595,736	1,742
院 外 処 方 箋 枚 数			210,298	862
院 外 処 方 箋 発 行 率			97.6%	
調 剤 数 算 定 方 式			文部科学省方式	
注 射 薬 払 出 方 法			個人別セット、定数配置、請求伝票	

取扱日数

入院 365日

外来 244日

2 麻薬処方箋枚数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	
1,009	1,114	1,146	1,133	1,314	1,151	
10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1,313	1,169	1,247	1,118	1,265	1,355	14,334

4 TDM実施件数

薬品名	件数
バンコマイシン	484件
テイコプラニン	3件
ポリコナゾール	5件

3 無菌製剤処理料算定件数

	入院	外来	合計
T P N	1,502件	0件	1,502件
抗がん剤*	5,921件	11,451件	17,372件
小児科外来	-	759件	759件

(*抗リウマチ薬等で、外来化学療法加算を算定しているものを含む)

5 薬剤部取扱品目数

内用剤	649品目
外用剤	252品目
注射剤	684品目
試薬	13品目
その他	1品目
合計	1,599品目

6 薬剤管理指導料算定件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	前期合計
指導料1(380点)	695	784	745	655	600	522	4,001
指導料2(325点)	1,022	1,154	1,075	1,048	1,314	931	6,544
麻薬加算(50点)	40	30	39	54	58	48	269
退院時指導料(90点)	237	248	269	214	267	206	1,441
保険点数合計	619,580	696,790	658,635	611,460	681,980	521,875	3,790,320

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	後期合計	年度合計
指導料1(380点)	653	607	553	524	504	520	3,361	7,362
指導料2(325点)	1,228	1,134	999	957	943	1,027	6,288	12,832
麻薬加算(50点)	39	47	38	23	34	37	218	487
退院時指導料(90点)	249	246	168	195	176	187	1,221	2,662
保険点数合計	671,600	623,700	551,835	528,845	515,535	550,055	3,441,570	7,231,890

指導料1:特に安全管理が必要な医薬品(抗悪性腫瘍剤、免疫抑制剤など)が投薬または注射されている患者

指導料2:指導料1以外の患者

7 治験薬管理業務

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
処方箋枚数	外来	54	70	62	73	66	93	98	91	92	103	88	87	977
	入院	9	13	7	7	5	3	4	2	4	5	10	12	81
	計	63	83	69	80	71	96	102	93	96	108	98	99	1,058
管理品目数	127	124	109	103	98	89	87	87	87	84	87	99		

8 院内製剤

(1) 調製実績(全体)

区 分	取扱品目	調製件数
内 用 剤	4品目	34件
外 用 剤	27品目	403件
注 射 剤	3品目	9件
試 薬	4品目	36件
そ の 他	2品目	73件
合 計	40品目	555件

(2) 調製実績(品目別)

製 剤 品 名	規 格	調 製 量
アズレン亜鉛華配合軟膏	500g/個	74個
PLBアズレン配合軟膏(PLB 2万単位/g)	500g/個	81個
アドレナリン外用液0.02%	30mL/本	1,060本
ヨウ素液・検査用	100mL/本	400本
チオ硫酸ナトリウム液・検査用2.5%	100mL/本	274本

9 実習生等受入実績

区 分	受 入 期 間	受入人数(延べ)
薬学部学生(病院実務実習)	11週間	29人
薬学部学生(アーリーエクスポージャー)	0.5日	20人

10 専門薬剤師等認定取得状況

資 格 等 の 名 称	人 数
日本医療薬学会がん指導薬剤師	1人
日本病院薬剤師会がん薬物療法認定薬剤師	2人
日本臨床腫瘍薬学会外来がん治療認定薬剤師	1人
日本病院薬剤師会感染制御認定薬剤師	4人
日本化学療法学会抗菌化学療法認定薬剤師	3人
日本緩和医療薬学会緩和薬物療法認定薬剤師	1人
日本病院薬剤師会妊婦・授乳婦薬物療法認定薬剤師	1人
日本静脈経腸栄養学会NST専門療法士	2人
日本糖尿病療養指導士認定機構糖尿病療養指導士	2人
日本小児臨床薬理学会小児薬物療法認定薬剤師	2人
日本臨床救急医学会救急認定薬剤師	3人
日本老年薬学会老年薬学認定薬剤師	1人
日本臨床薬理学会認定CRC	2人
日本アンチ・ドーピング機構スポーツファーマシスト	1人
日本医療薬学会認定薬剤師	1人
日病薬認定指導薬剤師	1人
日病薬病院薬学認定薬剤師	7人
日本病院薬剤師会生涯研修認定薬剤師	1人
日本薬剤師研修センター認定実務実習指導薬剤師	6人
日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師	13人

15 栄 養 部

1 食種別給食数 (平成30年度)

食 種		1日当たり		総 数	
		人 数(人)	食 数(食)	人 数(人)	食 数(食)
一 般 食	成 人 食 常 食	204	611	74,290	222,870
	全 粥 食	47	142	17,322	51,967
	五 分 粥 食	14	42	5,163	15,489
	三 分 粥 食	5	15	1,829	5,488
	流 動 食	6	17	2,094	6,282
	高 学 児 食 (常食・全粥食)	6	18	2,197	6,591
	学 童 食 (常食・全粥食)	7	20	2,411	7,234
	小 児 食 (常食・全粥食)	6	18	2,168	6,503
	幼 児 食 (常食・全粥食)	2	7	850	2,551
	変 則 食 (常食・全粥食・5・3・流)	4	13	1,590	4,769
	離 乳 食 (全・五分・流)	1	3	371	1,112
	そ の 他 食	13	40	4,871	14,614
	小 計	315	946	115,157	345,470
特 別 食	エネルギーコントロール食(常・全)	49	148	17,969	53,906
	タンパクコントロール食(常・全)	15	45	5,497	16,492
	エネルギー・タンパクコントロール食(常・全)	11	33	4,029	12,088
	脂質コントロール食(常・全)	4	13	1,630	4,891
	術 後 食	4	12	1,487	4,462
	検 査 食	2	6	712	2,136
	口腔外科食(全・5分)	3	9	1,132	3,397
	濃厚流動食	13	39	4,806	14,417
	特別指示食	0	1	64	191
	そ の 他 食	0	0	1	2
小 計	102	307	37,327	111,982	
合 計	418	1,253	152,484	457,452	

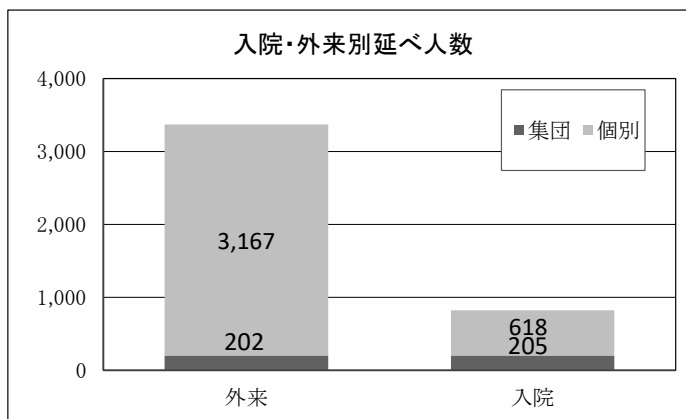
2 調 乳 数 (平成30年度)

区 分	小 児 科	産 科	そ の 他	合 計
調 乳 件 数	4,400	1,291	222	5,913
調 乳 本 数	40,551	18,493	1,667	60,711

3 栄養相談業務（平成30年度）

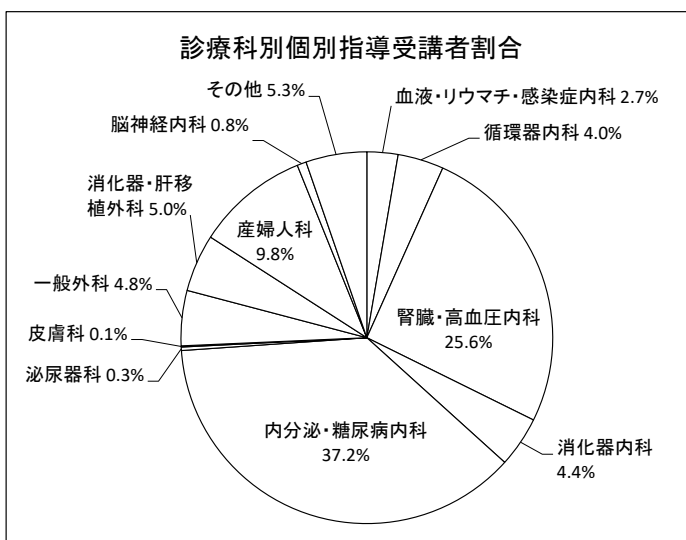
(1) 入院・外来別延べ人数

指導形態	外来	入院	総計
集 団	202	205	407
個 別	3,167	618	3,785
総 計	3,369	823	4,192



(2) 診療科別個別指導受講者延べ人数

診 療 科	計
血液・リウマチ・感染症内科	116
呼 吸 器 内 科	24
循 環 器 内 科	167
腎 臓 ・ 高 血 圧 内 科	1,080
消 化 器 内 科	187
内 分 泌 ・ 糖 尿 病 内 科	1,571
脳 神 経 内 科	34
脳 卒 中 科	14
精 神 科	20
小 児 科	11
一 般 外 科	204
心臓血管外科・小児循環器	14
消化器・肝移植外科	212
臨床腫瘍科・乳腺外科	10
整 形 外 科	1
皮 膚 科	6
泌 尿 器 科	11
麻 酔 科	20
放 射 線 科	0
産 婦 人 科	415
眼 科	10
耳 鼻 い ん こ う 科	30
歯科・口腔外科・矯正歯科	8
脳 神 経 外 科	8
リハビリテーション科	12
形 成 外 科	25
児 童 精 神 科	15
総 計	4,225

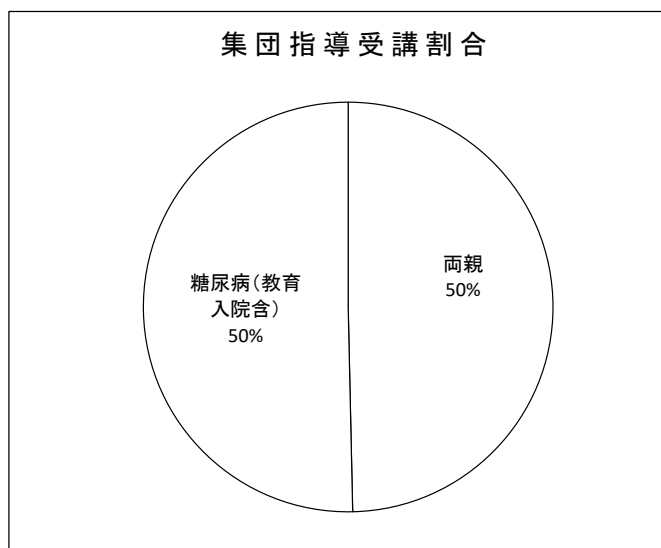


*平成31年2月1日、「一般外科」は「消化器・一般外科」「呼吸器外科」「乳腺・甲状腺外科」に再編。

「臨床腫瘍科・乳腺外科」は「臨床腫瘍科」「乳腺外科」に再編。「消化器・肝移植外科」は「消化器外科」に名称変更。

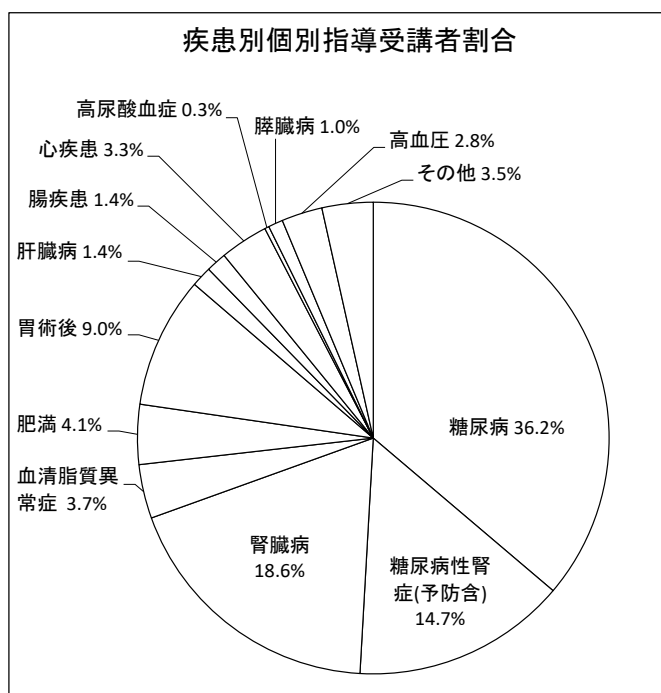
(3) 集団指導

教室名	実施頻度	対象患者	件数	人数(延べ)	月平均人数
両親	月1回	外来	12	202	16.8
糖尿病(教育入院含)	月4回	入院・外来	48	205	17.1
		合計	60	407	33.9



(4) 疾患別個別指導受講者延べ人数

分類	人数(延べ)	月平均数
糖尿病	1,369	114
糖尿病性腎症(予防含)	555	46
腎臓病	704	59
血清脂質異常症	140	12
肥満	154	13
胃術後	341	28
肝臓病	53	4
腸疾患	55	5
心疾患	124	10
高尿酸血症	12	1
膵臓病	38	3
高血圧	106	9
その他	134	11
総計	3,785	315



(5) 月別NST介入件数（平成30年度延べ件数）

月	依頼件数	ラウンド介入件数	総件数
4	18	37	55
5	44	48	92
6	34	28	62
7	37	29	66
8	33	56	89
9	21	37	58
10	30	42	72
11	36	24	60
12	30	49	79
1	32	23	55
2	38	21	59
3	25	20	45
合 計	378	414	792

※依頼件数は主治医からの介入依頼件数

※ラウンド介入件数はNSTからの介入件数

(6) NST介入診療科別集計（平成30年度延べ件数）

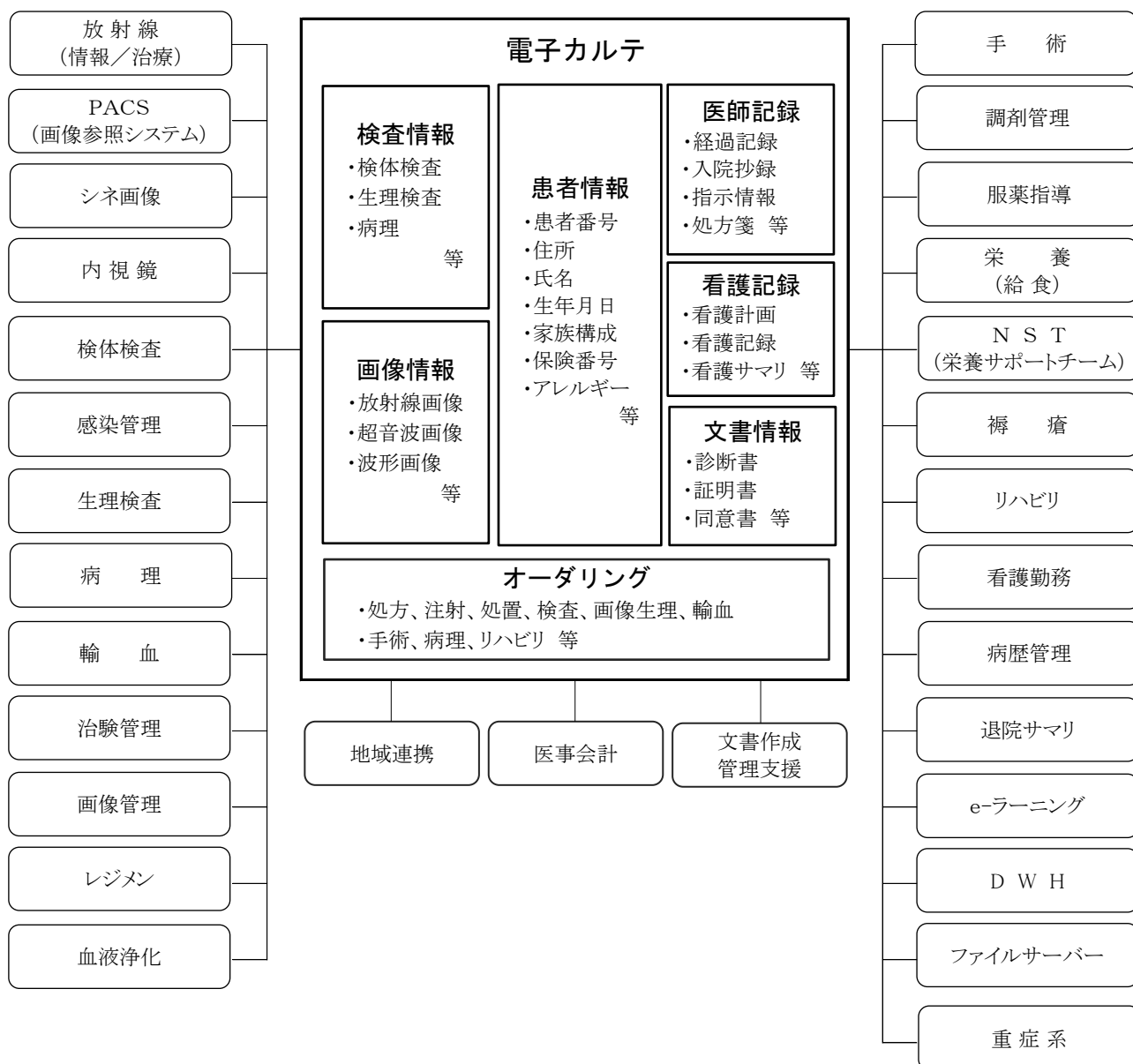
診 療 科	依頼件数	ラウンド介入件数	総件数
血液・リウマチ・感染症内科	79	39	118
呼 吸 器 内 科	8	50	58
循 環 器 内 科	26	16	42
腎 臓 ・ 高 血 圧 内 科	18	11	29
消 化 器 内 科	9	9	18
内 分 泌 ・ 糖 尿 病 内 科	4	4	8
脳 神 経 内 科	9	43	52
脳 卒 中 科	5	4	9
精 神 科	32	10	42
小 児 科	1	5	6
一 般 外 科	28	29	57
心臓血管外科・小児循環器	11	4	15
消化器・肝移植外科	13	32	45
臨床腫瘍科・乳腺外科	10	41	51
整 形 外 科	48	22	70
皮 膚 科	12	8	20
泌 尿 器 科	3	18	21
産 婦 人 科	16	14	30
眼 科	0	0	0
耳 鼻 い ん こ う 科	2	14	16
歯科・口腔外科・矯正歯科	9	7	16
脳 神 経 外 科	0	4	4
形 成 外 科	35	5	40
合 計	378	389	767

*平成31年2月1日、「一般外科」は「消化器・一般外科」「呼吸器外科」「乳腺・甲状腺外科」に再編。
「臨床腫瘍科・乳腺外科」は「臨床腫瘍科」「乳腺外科」に再編。「消化器・肝移植外科」は「消化器外科」に名称変更。

16 医療情報部

医療情報部は平成20年から稼働し、平成27年7月に更新した電子カルテを中心とした病院情報システムの管理、ものとしての診療録の管理を担当し、医療情報全般の運用に携わっています。診療情報管理士によるがん登録、診療記録監査も実施し、診療情報の質の向上を図っています。平成29年6月には手術システムの更新、重症系患者情報システムの稼働がありました。病院情報システムでは複数のシステムが連携し、病院全体の情報の共有化を図り、統合管理を行うことで、医療安全の向上、チーム医療の実践、医療の質の向上、病院経営の効率化などに寄与しています。併せて、DPCによる分析、クリニカルパスの運用もサポートしています。

病院情報システム



関連システム

このほか、患者サービスの向上や安全性の向上などを目的に以下のシステムを導入しています。

DPC分析システム、自動精算機システム、会計待番号表示システム、患者案内表示板システム、アンブルピッカーシステム、インシデントレポートシステム、がん登録システム等

17 手 術 部

1 診療科別・月別手術件数

	4月				5月				6月				7月				8月				9月			
	定時	臨時	外来	計	定時	臨時	外来	計	定時	臨時	外来	計	定時	臨時	外来	計	定時	臨時	外来	計	定時	臨時	外来	計
血液・リウマチ・感染症内科	1	0	0	1	2	0	0	2	0	0	0	0	2	1	0	3	1	1	0	2	1	0	0	1
呼吸器内科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
循環器内科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0
腎臓・高血圧内科	4	0	1	5	1	0	3	4	5	1	1	7	2	1	2	5	2	1	4	7	0	0	2	2
消化器内科	0	2	0	2	0	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
小児科	1	0	0	1	1	0	0	1	1	2	0	3	1	0	0	1	0	2	0	2	0	0	0	0
精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	7	4	0	11	6	0	0	6	4	0	0	4	7	0	0	7
皮膚科	2	0	2	4	7	0	2	9	6	0	2	8	8	0	0	8	10	0	1	11	5	0	3	8
呼吸器外科*	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消化器・一般外科*	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
乳腺・甲状腺外科*	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
乳腺外科*	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般外科*	44	5	1	50	42	6	3	51	43	6	0	49	38	5	1	44	51	6	0	57	35	7	4	46
心臓血管外科・小児循環器	7	4	0	11	7	5	0	12	13	8	0	21	12	13	0	25	8	10	0	18	11	6	0	17
消化器外科*	34	4	0	38	29	6	0	35	31	9	0	40	46	10	0	56	41	8	0	49	29	6	0	35
臨床腫瘍科・乳腺外科*	7	0	0	7	9	0	0	9	5	0	0	5	1	0	0	1	5	0	2	7	8	0	1	9
整形外科	50	10	5	65	55	10	6	71	57	10	9	76	62	5	10	77	64	6	5	75	46	5	2	53
形成外科	15	2	7	24	15	7	10	32	20	2	6	28	14	3	9	26	29	4	8	41	19	1	7	27
脳神経外科	20	10	0	30	14	13	0	27	17	7	0	24	21	6	0	27	22	5	0	27	13	8	0	21
眼科	46	14	4	64	55	21	3	79	50	12	5	67	51	13	4	68	58	16	5	79	38	13	2	53
耳鼻いんこう科	28	3	0	31	35	4	0	39	31	7	0	38	38	4	1	43	48	5	0	53	33	2	0	35
歯科・口腔外科・矯正歯科	44	5	0	49	44	4	0	48	53	6	0	59	45	4	0	49	63	8	0	71	41	7	0	48
産婦人科	34	5	0	39	38	9	0	47	34	6	0	40	35	9	0	44	45	9	0	54	40	8	0	48
泌尿器科	68	6	0	74	72	0	0	72	79	1	0	80	69	3	0	72	80	3	0	83	47	1	0	48
麻酔科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
脳神経内科	0	0	0	0	2	0	1	3	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1
脳卒中科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	405	70	20	495	428	86	28	542	452	82	23	557	451	77	28	556	532	84	25	641	373	66	22	461

*平成31年2月1日、「一般外科」は「消化器・一般外科」「呼吸器外科」「乳腺・甲状腺外科」に再編。
「臨床腫瘍科・乳腺外科」は「臨床腫瘍科」「乳腺外科」に再編。「消化器・肝移植外科」は「消化器外科」に名称変更。

2 年度別手術件数

年度	定時	臨時	外来	合計
平成30年度	5,373	972	276	6,621
平成29年度	5,016	921	302	6,239

年度	定時	臨時	外来	合計
平成28年度	4,634	941	352	5,927
平成27年度	4,864	924	347	6,135

(平成30年度)

10月				11月				12月				1月				2月				3月				合 計							
定時	臨時	外来	計	定時	臨時	外来	計	定時	臨時	外来	計	定時	臨時	外来	計	定時	臨時	外来	計	定時	臨時	外来	計	定時	臨時	外来	計	定時	臨時	外来	計
0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	9	3	0	12				
0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2	0	2				
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2				
4	2	3	9	3	3	2	8	5	0	0	5	5	3	1	9	5	1	1	7	4	0	0	4	40	12	20	72				
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	5				
1	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	1	1	0	0	1	7	6	0	13				
6	0	0	6	5	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	4	8	0	0	8	45	6	0	51				
7	0	1	8	9	1	3	13	5	0	1	6	7	2	2	11	7	0	4	11	8	1	3	12	81	4	24	109				
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	1	0	14	12	1	0	13	25	2	0	27				
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24	2	0	26	29	7	0	36	53	9	0	62				
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	0	1	10	11	1	3	15	20	1	4	25				
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	1	0	7	5	3	0	8	11	4	0	15				
48	4	1	53	53	7	2	62	39	9	2	50	40	5	2	47	0	0	0	0	0	0	0	0	433	60	16	509				
8	9	0	17	9	14	0	23	12	4	0	16	11	9	0	20	10	3	0	13	13	12	0	25	121	97	0	218				
38	6	0	44	29	4	0	33	32	12	0	44	29	7	0	36	30	5	0	35	31	17	0	48	399	94	0	493				
7	1	0	8	5	0	0	5	8	0	0	8	6	1	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	61	2	3	66				
64	10	4	78	66	9	6	81	58	10	5	73	57	10	6	73	52	10	2	64	61	10	5	76	692	105	65	862				
19	0	10	29	24	0	8	32	21	1	8	30	17	1	8	26	22	0	8	30	22	6	5	33	237	27	94	358				
17	8	0	25	22	4	0	26	18	4	0	22	14	8	0	22	19	14	0	33	15	8	0	23	212	95	0	307				
59	23	5	87	53	12	2	67	46	16	1	63	43	9	4	56	44	13	4	61	57	13	1	71	600	175	40	815				
34	1	0	35	41	3	0	44	34	6	0	40	32	6	0	38	35	5	0	40	33	4	0	37	422	50	1	473				
56	1	0	57	51	6	0	57	57	7	0	64	54	3	0	57	48	4	0	52	60	5	0	65	616	60	0	676				
49	8	0	57	34	13	0	47	51	12	0	63	39	15	0	54	41	7	0	48	55	12	0	67	495	113	0	608				
65	6	0	71	56	3	0	59	58	5	0	63	59	1	0	60	76	2	0	78	60	1	0	61	789	32	0	821				
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1				
1	2	0	3	0	1	0	1	0	0	3	3	0	1	0	1	0	1	0	1	0	0	1	1	3	5	7	15				
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	2	3	0	2	2	4				
483	81	24	588	461	81	23	565	444	87	20	551	415	82	23	520	444	73	20	537	485	103	20	608	5,373	972	276	6,621				

年度	定時	臨時	外来	合計
平成26年度	4,666	873	332	5,871
平成25年度	4,560	856	295	5,711

年度	定時	臨時	外来	合計
平成24年度	4,585	861	281	5,727
平成23年度	4,105	802	356	5,263

18 ICU（集中治療室）

ICU入室状況など（入室日基準）

（平成30年度）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
患者数	69	63	67	67	68	56	69	76	50	59	76	65	785	
男	36	35	37	54	35	27	34	47	25	31	44	31	436	
女	33	28	30	23	33	29	35	29	25	27	32	34	358	
術後入室	59	52	64	60	55	48	57	65	42	46	66	48	662	
院内急変入室	6	7	12	7	6	6	7	6	8	7	7	14	93	
救急搬送	4	5	3	1	5	2	4	5	2	7	3	3	44	
1歳未満	1	3	4	6	6	5	7	4	4	2	2	5	49	
5歳未満	4	1	2	1	2	1	2	1	1	2	2	0	19	
15歳未満	5	2	2	3	2	4	0	2	2	2	2	6	32	
死亡数	1	0	1	1	2	0	1	1	0	0	2	2	11	
平均在室日数	2.8	3.0	3.1	2.7	3.3	2.9	2.5	2.5	3.9	2.9	2.2	3.2	2.9	
病床利用率	65.4	73.4	88.8	69.0	89.5	69.6	68.5	78.8	80.2	69.0	74.6	85.5	76.8	
入室時間帯	日勤	17	23	23	17	23	19	25	28	20	21	24	21	261
	準夜	48	31	50	41	40	32	35	43	25	30	46	37	458
	深夜	4	7	6	7	4	3	7	4	5	5	3	8	63
退室時間帯	日勤	65	50	57	51	66	58	64	72	52	59	72	64	730
	準夜	3	3	3	1	1	1	1	0	0	2	1	17	
	深夜	2	1	2	0	1	0	1	1	1	0	0	1	10
人工呼吸器療法／(人)	18	20	20	23	22	20	18	19	15	14	16	25	230	
血液浄化療法／(回)	0	8	40	13	26	24	18	17	14	13	6	16	195	
補助循環療法／(人)	5	2	2	5	4	5	3	2	0	3	2	1	34	

19 CCU（冠動脈疾患集中治療室）

CCU入室状況など（入室日基準）

（平成30年度）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
患者数	19	9	24	22	20	19	19	19	22	18	14	21	226	
男	12	8	14	12	13	9	14	8	15	10	10	12	137	
女	7	1	10	10	7	10	5	11	7	8	4	9	89	
平均在室日数	4.4	9.8	3.2	2.9	3.3	4.4	5.2	4.5	4.7	5.8	6.9	4.7	4.70	
病床利用率	75.0	71.0	67.5	51.6	52.4	69.2	77.4	71.7	83.9	81.5	85.7	82.3	72.0	
死亡数	0	2	3	0	0	2	1	0	1	1	1	1	12	
人工呼吸器(延べ)	14	16	4	1	0	8	16	0	17	1	0	3	80	
入室時間帯	日勤	13	7	15	17	9	13	10	13	15	4	9	11	136
	準夜	5	2	8	3	10	5	7	6	5	12	5	9	77
	深夜	1	0	1	2	1	1	2	0	2	2	0	1	13
退室時間帯	日勤	15	8	23	20	18	15	19	20	16	14	19	205	
	準夜	1	0	3	2	1	0	3	0	2	1	0	15	
	深夜	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	1	4	

20 HCU（ハイケアユニット）

HCU入室状況など（入室日基準）

（平成30年度）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
患者数	61	38	43	46	63	41	44	42	49	50	62	64	603	
男	39	19	24	30	38	25	28	23	23	32	32	28	341	
女	22	19	19	16	25	16	16	19	26	18	30	36	262	
術後入室	21	13	18	17	32	22	15	14	16	16	28	28	240	
平均在室日数	2.8	5.0	5.1	4.3	3.2	3.9	4.3	4.7	3.5	3.6	2.3	3.2	3.70	
病床利用率	61.7	75.0	92.9	83.5	78.6	70.4	73.8	82.1	72.2	69.0	64.7	81.5	76.4	
死亡数	0	0	4	0	0	3	0	0	0	0	0	0	7	
入室時間帯	日勤	41	27	24	30	37	28	31	31	34	37	40	34	394
	準夜	17	10	15	12	26	13	13	10	12	11	16	24	179
	深夜	3	1	1	3	0	0	0	1	3	2	4	6	24
退室時間帯	日勤	58	36	38	47	58	43	40	39	53	43	59	57	571
	準夜	0	1	2	0	0	1	0	2	1	1	3	4	15
	深夜	1	0	0	0	0	0	2	1	0	0	1	1	6
人工呼吸器療法／(延べ人数)	18	42	98	62	23	37	49	29	4	36	1	51	450	
血液浄化療法／(回)	16	39	14	15	8	6	10	4	8	3	1	12	136	

21 ACU（急性期ケアユニット）

ACU入室状況など（入室日基準）

（平成30年度）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
患者数	39	32	51	36	60	46	52	56	54	67	58	70	621	
男	23	23	29	22	36	27	29	40	33	42	25	36	365	
女	16	9	22	14	24	19	23	16	21	25	33	34	256	
手術数	1	2	3	3	6	7	2	4	1	1	0	3	33	
緊急入院	28	28	33	31	48	43	41	46	51	61	54	57	521	
平均在室日数	3.1	3.0	2.5	3.6	2.5	2.3	2.4	2.4	2.6	2.4	2.2	2.3	2.50	
病床利用率	64.4	50.0	71.7	71.5	78.0	57.2	67.7	75.6	74.7	83.3	74.4	88.7	70.5	
死亡数	0	0	0	0	0	1	2	2	0	1	2	3	11	
入室時間帯	日勤	7	19	27	14	29	26	24	26	23	31	24	35	285
	準夜	27	12	20	17	23	15	17	22	25	27	27	27	259
	深夜	5	1	4	5	8	5	11	8	6	9	7	8	77
退室時間帯	日勤	36	31	49	34	56	43	50	54	53	63	53	65	587
	準夜	1	0	3	2	2	1	2	2	2	1	3	4	23
	深夜	0	0	0	1	0	0	1	1	1	0	4	9	
人工呼吸器療法／(延べ人数)	6	0	15	0	0	7	0	1	5	1	1	3	39	

22 救 急 科

（平成30年度）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
二次輪番対象患者数	42	39	34	46	56	37	43	37	32	55	45	38	504	
入院(再掲)	(11)	(7)	(6)	(12)	(21)	(13)	(16)	(13)	(16)	(16)	(17)	(10)	(158)	
(内訳)	内科	10	3	9	11	9	9	9	10	4	6	6	92	
	入院(再掲)	(4)	(1)	(1)	(2)	(4)	(3)	(5)	(5)	(6)	(1)	(3)	(36)	
	外科	4	5	1	7	8	2	7	3	7	7	5	8	64
	入院(再掲)	(1)	(0)	(1)	(2)	(3)	(0)	(3)	(1)	(3)	(5)	(3)	(3)	(25)
	その他	28	31	24	28	39	29	27	25	15	44	34	24	348
	入院(再掲)	(6)	(6)	(4)	(8)	(14)	(10)	(8)	(7)	(7)	(10)	(11)	(6)	(97)

23 輸血・細胞治療部

[ISO15189認定：認定番号RML00520]

1 各科別輸血用血液使用状況

	赤 血 球 R B C					新 鮮 凍 結 血 漿				
	使 用 単位数	準備 単位数	使用 人数	廃棄 単位数	C/T 比	使用 単位数	準備 単位数	使用 人数	廃棄 単位数	C/T 比
血液・リウマチ・感染症内科	2,954	3,114	136	0	1.1	1,726	1,784	20	6	1.0
呼 吸 器 内 科	90	90	20	0	1.0	6	8	2	0	1.3
循 環 器 内 科	390	466	48	0	1.2	92	144	7	0	1.6
腎 臓 ・ 高 血 圧 内 科	194	206	46	2	1.1	434	452	8	0	1.0
消 化 器 内 科	560	612	92	2	1.1	590	646	19	8	1.1
内 分 泌 ・ 糖 尿 病 内 科	10	10	4	0	1.0	0	0	0	0	-
脳 神 経 内 科	20	20	7	0	1.0	96	98	4	2	1.0
脳 卒 中 科	36	36	4	0	1.0	4	4	1	0	1.0
精 神 科	10	16	2	2	1.6	8	12	2	0	1.5
小 児 科	469	492	43	5	1.0	208	220	9	0	1.1
一 般 外 科	310	506	61	0	1.6	68	198	12	0	2.9
心 臓 血 管 外 科	2,361	3,067	132	8	1.3	2,560	3,346	118	20	1.3
消 化 器 ・ 肝 移 植 外 科	1,070	1,344	119	0	1.3	788	922	44	2	1.2
臨 床 腫 瘍 科 ・ 乳 腺 外 科	470	478	14	0	1.0	8	8	1	0	1.0
心 臓 血 管 外 科 ・ 小 児 循 環 器	84	210	19	0	2.5	74	78	9	0	1.1
整 形 外 科	660	1,392	114	0	2.1	104	460	24	0	4.4
皮 膚 科	38	38	5	0	1.0	0	0	0	0	-
泌 尿 器 科	350	460	49	0	1.3	18	30	2	0	1.7
産 婦 人 科	764	1,090	98	0	1.4	234	400	27	2	1.7
眼 科	4	4	1	0	1.0	0	0	0	0	-
耳 鼻 い ん こ う 科	170	276	33	0	1.6	34	50	3	0	1.5
放 射 線 科	0	0	0	0	-	0	0	0	0	-
歯 科 ・ 口 腔 外 科 ・ 矯 正 歯 科	92	114	19	0	1.2	8	10	2	0	1.3
麻 酔 科	0	0	0	0	-	0	0	0	0	-
脳 神 経 外 科	64	116	15	0	1.8	20	34	4	0	1.7
リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 科	0	0	0	0	-	0	0	0	0	-
形 成 外 科	16	20	6	0	1.3	0	0	0	0	-
救 急 科	40	48	9	0	1.2	154	154	1	0	1.0
児 童 精 神 科	0	0	0	0	-	0	0	0	0	-
合 計	11,226	14,225	1,043	19	1.3	7,234	9,058	306	40	1.3

☆ 1単位=200ml採血由来

☆ C/T比=crossmatched to transfused ratio

* 平成31年2月1日、「一般外科」は「消化器・一般外科」「呼吸器外科」「乳腺・甲状腺外科」に再編。
「臨床腫瘍科・乳腺外科」は「臨床腫瘍科」「乳腺外科」に再編。「消化器・肝移植外科」は「消化器外科」に名称変更。

(平成30年度)

濃厚血小板 (上段) 濃厚血小板 H L A (下段)				貯血式自己血		アルブミン	FFP比	アルブミン比	輸血管理料
使用 単位数	準備 単位数	使用 人数	廃棄 単位数	使用 単位数	準備 単位数	使用量 (g)	FFP / (RBC+自己血)	(アルブミン/3) / (RBC+自己血)	人 数
15,660 210	15,740 210	98 3	20 0	27	27	2,137.5	0.31	0.24	596
80	80	6	0	0	0	275.0	0.07	1.02	34
360	360	7	0	0	0	1,025.0	0.24	0.88	70
310	320	6	10	0	0	925.0	1.22	1.59	75
195	195	8	0	0	0	8,700.0	1.03	5.18	259
0	0	0	0	0	0	0.0	*	*	6
30	30	1	0	0	0	2,850.0	2.60	3.75	16
70	70	2	0	0	0	0.0	0.11	*	7
0	0	0	0	0	0	75.0	0.80	2.50	1
4,255	4,295	32	10	10	10	837.5	0.28	0.58	132
150	150	6	0	2	2	1,275.0	0.23	1.52	69
4,245	4,345	78	0	4	4	5,612.5	1.08	0.79	128
1,010	1,020	24	10	0	0	15,937.5	0.71	4.96	274
425	425	3	0	0	0	1,350.0	0.02	0.99	112
115	115	4	0	0	0	212.5	0.88	0.84	73
70	70	3	0	642	658	1,150.0	0.08	0.29	296
20	20	2	0	0	0	287.5	*	0.33	14
520	520	13	0	2	4	400.0	0.03	0.38	91
140	140	11	0	98	128	1,387.5	0.27	0.54	164
20	20	1	0	0	0	750.0	*	2.08	3
50	50	1	0	0	0	1,037.5	0.20	2.03	37
0	0	0	0	0	0	25.0	*	*	0
20	20	2	0	58	58	1,062.5	0.05	2.36	63
0	0	0	0	0	0	0.0	*	*	8
0	0	0	0	264	290	125.0	0.06	0.13	84
0	0	0	0	0	0	0.0	*	*	0
0	0	0	0	11	11	137.5	*	1.70	9
60	80	3	0	0	0	75.0	2.00	0.63	6
0	0	0	0	0	0	0.0	*	*	0
27,805 210	28,065 210	301 3	50 0	1,118	1,192	47,650.0	0.49	1.18	2,627

2 稼働実績

(平成30年度)

項目	血液型検査 ABO.Rh-D	RH-D陰性		抗原チェック 製剤数	不規則抗体 スクリーニング	間接クームス 試験	直接クームス 試験
		患者数	D陰性確認試験				
件数	9,217	75	47	459	7,092	634	189

項目	交差試験 (本数)	血液製剤 照射本数	HLA検査	DNAマイクロ サテライト法	FFP由来クリオ	自己血			造血幹細胞
						貯血本数	自己FFP	自己クリオ	保存処理
件数	7,382	4,009	70	132	216	638	2	22	30

3 時間外稼働実績

(平成30年度)

赤血球		新鮮凍結血漿		濃厚血小板		アルブミン		FFP由来クリオ	
件数	本数	件数	本数	件数	本数	件数	本数	件数	本数
816	1,731	361	1,140	758	817	478	1,091	32	64

24 病理診断科・病理部

月別検査件数および点数

(平成30年度)

項目 月別	組織診断 件数 点数	迅速診断 件数 点数	細胞診断 件数 点数	電 顕 件数 点数	病理解剖 体数	合 計
4月	944	58	665	8	0	1,675
	1,676,600	115,420	305,550	16,000	-	2,113,570
5月	994	56	635	4	11	1,700
	1,856,750	111,440	287,460	8,000	-	2,263,650
6月	1,024	67	702	8	3	1,804
	1,856,260	133,330	315,260	16,000	-	2,320,850
7月	955	58	686	3	0	1,702
	1,821,610	115,420	329,690	6,000	-	2,272,720
8月	1,046	58	686	3	3	1,796
	1,919,910	115,420	309,680	6,000	-	2,351,010
9月	823	53	593	1	1	1,471
	1,523,590	105,470	267,920	2,000	-	1,898,980
10月	1,014	53	593	5	3	1,668
	1,883,290	105,470	310,900	10,000	-	2,309,660
11月	1,055	66	692	5	2	1,820
	1,991,390	131,340	303,150	10,000	-	2,435,880
12月	980	61	640	6	1	1,688
	1,898,970	121,390	301,910	12,000	-	2,334,270
1月	914	61	675	4	2	1,656
	1,715,860	121,390	313,610	8,000	-	2,158,860
2月	945	60	624	6	4	1,639
	1,730,060	119,400	278,850	12,000	-	2,140,310
3月	1,051	58	745	7	2	1,863
	1,935,600	115,420	315,180	14,000	-	2,380,200
合 計	11,745	709	7,936	60	32	20,482
	21,809,890	1,410,910	3,639,160	120,000	-	26,979,960

25 遺伝子診療科／妊娠と薬外来

■診療概要

日常診療の中に遺伝診療が取り入れられてきたため、院内の横断的遺伝子学診療部門として2002年に発足しました。妊娠と薬外来は2010年より国立成育医療研究センター妊娠と薬情報センターと連携して遺伝子診療科とともに診療をしています。

遺伝カウンセリング、遺伝子検査、遺伝診療、遺伝子解析研究、妊娠中/前に服用した薬の相談を行っています(予約制)。

■診療責任者・スタッフ

部長	伊藤 秀一 (小児科教授 臨床遺伝専門医)
医師	宮武 聡子 (脳神経内科 臨床遺伝専門医) 浜之上 はるか (産婦人科 臨床遺伝専門医・指導責任医 遺伝性腫瘍専門医)
遺伝カウンセラー	栗城 紘子 (認定遺伝カウンセラー 胚培養士) 稲田 千秋 (遺伝カウンセラー 臨床検査技師)
連携医師	矢尾 正祐 (泌尿器科教授 遺伝性腫瘍専門医指導医)、市川 靖史 (臨床腫瘍科教授) ほか
遺伝学	松本 直通 (教授 臨床遺伝専門医)
その他の臨床遺伝専門医	古屋 充子、須郷 慶信 ほか
妊娠と薬外来薬剤師	川邊 桂 (妊婦授乳婦薬物療法認定薬剤師)、長井 雅子 ほか

■2018年実績

- ・出生前診断に関するカウンセリング(新型出生前診断、妊娠初期コンバインドテスト含) 初診 647例 再診 663例
- ・遺伝カウンセリング(各種の遺伝性疾患、先天性疾患、家族性腫瘍、妊娠と感染等) 初診135例 再診 125例
- ・妊娠と薬外来相談 27例

延べ 1,597例に対応しました。

* 全エクソーム解析の実績数 51件 (先進推進事業として1件、未診断疾患の遺伝子網羅的解析研究として50件)

■遺伝子診療科カンファレンス

スタッフ、院内職員、医療職、薬剤、看護、中央部門スタッフ、学外医師、実習生等を対象に毎月第4水曜日18時より附属病院6階6-2病棟カンファレンス室にて行っています。毎回30名ほど集まりカンファレンスが開かれますが、症例報告以外にも遺伝子診療にかかわる重要な情報提供、小講演、討議も行われています。

26 感染制御部

感染制御部は当院における感染予防と感染制御の体制を充実させるために、2007年9月1日に設立されました。医師・歯科医師・看護師・薬剤師・臨床検査技師・事務職員からなる多職種で構成されています。院内における感染症の発生状況の掌握や院内で広まると問題となる病原体(MRSAやカルバペネム耐性腸内細菌科細菌など薬剤耐性菌、インフルエンザ、感染性胃腸炎、麻疹、風疹、水痘、流行性耳下腺炎、結核菌など)検出時の隔離予防策の実施指導等の対応や、定期的な院内ラウンドを通じて院内の環境整備を行っています。各診療科、部署に感染リンクドクター、感染リンクナースを配置し病院全体で連携した感染対策に取り組んでいるほか、HIV・輸入感染症、結核、麻疹・風疹等の対策では血液・リウマチ・感染症内科、呼吸器内科、小児科、外科系診療科と連携してインフェクション・コントロール・チームとして対応しています。職員の職務環境整備としてはワクチン接種の実施・管理、健康管理の相談、針刺し血液曝露対策等を行っています。行政とはインフルエンザ対策、薬剤耐性菌検出例の対応で密に連携し、国公立大学附属病院感染対策協議会、地域医療施設との相互訪問、情報交換、感染症対策支援なども行っています。2017年度からは厚生労働省のアクションプランを受けて抗菌薬適正使用支援チームを立ち上げ、抗微生物薬の適正使用支援と耐性菌抑止の取り組みを開始しました。

【当院における医療関連感染対策のための各種サーベイランスの取り組み】

院内における感染症発生の実態等を把握することで、感染率を改善する糸口となります。厚生労働省は2000年より院内感染サーベイランス事業を展開しており、当院は積極的にこのサーベイランス事業のうち、SSI/NICU/耐性菌の各サーベイランス事業に協力しています。2007年度より全外科領域診療科のSSIサーベイランスを実施し集計結果の報告が開始されています。その他にも感染対策の効果の検証と改善のために下表のような関連のサーベイランスを実施し、ベンチマークとしています。これらサーベイランスの結果の多くは感染対策委員会ならびに感染対策推進部会で報告しています。PDCAサイクルをまわし、感染率の低下につなげるために役立てられています。感染制御部では、これら医療関連感染サーベイランスの情報を集約的に監視し、当院における感染対策に結びつけています。

医療関連感染サーベイランスの種類		実施時期	対象者	評価方法(基準)
1	中心静脈ライン関連血流感染(CLABSI)	通年	全中心静脈ライン挿入患者	NHSN
2	人工呼吸器関連事象(VAE)	通年	全ICU・HCU・ACU・CCU人工呼吸管理下患者	NHSN
3	尿路カテーテル関連尿路感染(CAUTI)	通年	全尿路カテーテル挿入患者	NHSN
4	外科手術部位感染(SSI)	通年	全手術患者	厚労省JANIS形式
5	NICU	通年	全NICU入室患者	厚労省JANIS形式
6	臨床分離菌(MRSA、多剤耐性緑膿菌、バンコマイシン耐性腸球菌、耐性肺炎球菌、耐性インフルエンザ菌、基質特異性拡張型βラクタマーゼ産生菌、多剤耐性アシネトバクター、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌などを含む)	通年	全臨床分離菌	厚労省JANIS形式
7	針刺し・切創、血液・体液曝露	通年	全院内申告例	日本版エピネット形式
8	抗菌薬使用届け出	通年	全届け出対象抗菌薬処方症例	院内基準による
9	<i>C. difficile</i> 感染症(CDI)	通年	全院内発生例	症候と検査陽性例
10	インフルエンザ	冬季流行期	全発生例	検査陽性例や曝露者
11	症候(有熱者)サーベイランス	通年	全患者入院例	問診票と検温
12	感染性胃腸炎	冬季流行期	全院内発生例	症候に基づく調査

※ NHSN: 米国疾病制御予防センター(CDC)の公開している医療関連サーベイランスの基準。

NHSN=national healthcare safety network

※ 日本版エピネット形式=日本職業感染制御研究会の提供している針刺し・切創・体液曝露時の報告・集計。

※ JANIS: Japan Nosocomial Infection Surveillance Systemは厚生労働省が実施している感染サーベイランス事業。

27 緩和ケアセンター

1 緩和ケアセンター

緩和ケアセンターとは、全てのがん患者やその家族等に対して、診断時からより迅速かつ適切な緩和ケアを切れ目なく提供するために「緩和ケアチーム」「緩和ケア外来」「緊急緩和ケア病床」を統括し、医師・看護師・薬剤師を中心とした多職種が連携した緩和ケアに関する院内組織である。

2 組織と構成員（令和元年6月現在）

緩和ケアセンター長 医師1名（臨床腫瘍科部長）、緩和ケア副センター長 医師1名（精神症状担当）

緩和ケアセンタージェネラルマネージャー 専従1名（がん看護専門看護師）

【緩和ケアチームメンバー】

身体症状担当医師 専従およびリーダー1名（消化器内科・肝胆膵）

専任2名（消化器内科・肝胆膵）

兼任10名（消化器内科・肝胆膵、総合診療科、婦人科、放射線科、麻酔科）

精神症状担当医師 専任2名、兼任1名（精神科）

看護師 専従2名、兼任3名（がん性疼痛看護認定看護師） 相談支援員 専任看護師1名

薬剤師 専任1名

コメディカル 臨床心理士1名、理学療法士1名、医療ソーシャルワーカー1名

3 具体的な活動内容

- | | |
|----------------|---|
| 1) 緩和ケアチーム活動 | 専門的緩和ケアに関するチーム医療提供（病棟ラウンド）
緩和ケアチームカンファレンス（1回／週）、病棟・外来スタッフとのカンファレンス |
| 2) 緩和ケア外来 | 専門的緩和ケアの提供 外来整備 |
| 3) 緊急緩和ケア病床の運営 | 緊急緩和ケア病床への入院による専門的緩和治療の実施 |
| 4) 地域連携活動 | 地域との連携協力に関するカンファレンスの実施（1回／月） |
| 5) 相談支援活動 | 緩和ケアに関する院内・外の医療スタッフからのコンサルテーション対応 |
| 6) 教育活動 | 緩和ケア研修会など医療従事者に対する研修会の運営
医学・看護・薬学の学生実習および見学対応 |
| 7) 看護活動 | がん看護相談や緩和ケアチーム担当看護師による看護業務の支援・強化 |
| 8) 診療情報の集約・分析 | 苦痛のスクリーニング、医療用麻薬の処方量の把握と評価 |
| 9) がん診療連携病院関連 | 神奈川緩和ケア部会への参加、緩和ケアピアレビューの実施 |

4 診療および活動実績（平成30年度）

- 1) 緩和ケアチーム 対応患者数 入院427名（新規258名）
- 2) 依頼内容
 - ① 疼痛治療・ケア
オピオイド調整、メサペイン・ケタミン導入、副作用対策、患者・家族教育
骨転移症例に関する放射線治療の提案、調整
抗がん剤髄腔内注射の適応評価と導入・維持
神経ブロックの提案とマネジメント
 - ② 疼痛以外の症状治療・ケア
呼吸困難、消化器症状、鎮静への対応
 - ③ 精神症状治療
抑うつ、不安、せん妄、心理的反応に対する精神療法、薬物療法
 - ④ 在宅・転院に向けた調整
- 3) 緊急緩和ケア病床入院患者数 平成31年2月～運用開始 13件
- 4) 緩和ケア診療加算算定件数（右記参照）
- 5) 緩和ケア外来診療件数（右記参照）

5 緩和ケア診療加算の算定状況 (390点)

(平成30年度)

	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
血液・リウマチ・感染症内科	541	23	35	25	43	56	53	75	68	32	40	44	47
呼吸器内科	294	28	34	6	29	66	25	17	9	19	19	30	12
循環器内科	11		2	1	8								
腎臓・高血圧内科	8								2				6
消化器内科	224	13	19	39	13	16	37	12	12	8	8	24	23
内分泌・糖尿病内科	3												3
脳卒中科	3		3										
小児科	0												
精神科	3	2		1									
皮膚科	46							17	7		15	7	
放射線科	7										7		
一般外科	200	18	13	6	18	16		17	40	16	26	15	15
心臓血管外科	0												
消化器・肝移植外科	440	27	24	7	15	23	38	34	59	58	53	49	53
臨床腫瘍科・乳腺外科	922	61	88	68	61	109	82	85	67	95	47	77	82
整形外科	121	11	9	13	7	2	12	4	1	16	15	11	20
形成外科	2	2											
脳神経外科	13					4	9						
眼科	0												
耳鼻いんこう科	134	12	6	37	18	11	26	6				4	14
歯科・口腔外科・矯正歯科	1,081	48	40	43	53	113	132	135	167	102	54	80	114
産婦人科	398	30	42	25	26	45	47	52	32	19	10	18	52
泌尿器科	402	30	9	13	15	20	7	72	33	41	49	51	62
麻酔科	0												
リハビリテーション科	0												
脳神経内科	3									3			
がんゲノム診断科	0												
合計件数	4,856	305	324	284	306	481	468	526	497	409	343	410	503
緩和ケア診療加算(点数)→	390												
合計算定点数	1,893,840	118,950	126,360	110,760	119,340	187,590	182,520	205,140	193,830	159,510	133,770	159,900	196,170

*平成31年2月1日、「一般外科」は「消化器・一般外科」「呼吸器外科」「乳腺・甲状腺外科」に再編。
「臨床腫瘍科・乳腺外科」は「臨床腫瘍科」「乳腺外科」に再編。「消化器・肝移植外科」は「消化器外科」に名称変更。

6 緩和ケア外来診療件数状況

(平成30年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
消化器内科 緩和ケア外来新患併診	3	3	3	2	4	3	1	2	1	1	6	5
消化器内科 緩和ケア外来再診	42	55	42	47	48	53	49	38	58	54	56	60
精神科 緩和ケア外来初診	4	1	0	3	2	1	3	2	3	1	0	1
精神科 緩和ケア外来再診	33	37	24	26	21	14	23	21	27	22	5	3
合計件数	82	96	69	78	75	71	76	63	89	78	67	69

28 内視鏡センター

1 内視鏡検査件数

項	目	計
気管支内視鏡		31
上部内視鏡		6,036
下部内視鏡		3,125
経鼻内視鏡		392
カプセル内視鏡		52
他院カプセル内視鏡読影		50
内視鏡の逆行性膵胆管造影 (ERCP)		734
小腸(バルーン)内視鏡		2
気管支内視鏡(放射線室分)		97
	(術中内視鏡)	(12)
	(病棟内視鏡)	(3)
	(夜間・休日内視鏡)	(568)
合	計	11,102

2 内視鏡処置・手術内容

項	目	計
超音波内視鏡		639
超音波内視鏡的穿刺吸引術 (EUS-FNA)		133
ポリペクトミー	上 部	0
	下 部	69
内視鏡的粘膜切除術 (EMR)	上 部	41
	下 部	278
内視鏡下粘膜下層剥離術 (ESD)	上 部	216
	下 部	127
胃ろう造設		97
胃ろう交換		139
静脈瘤結さつ術 (EVL)		18
硬化療法 (EIS)		1
拡張術		69
アルゴンプラズマ凝固療法 (APC)		25
気管内洗浄・BAL		3
異物除去		17
内視鏡的止血術		207
その他		108
胆膵関連手技		746
ステント留置術	Plastic Stent	322
	Metallic Stent	86
内視鏡的乳頭バルーン拡張術 (EPBD)		60
内視鏡的乳頭括約筋切開術 (EST)		135
胆管腔内超音波検査 (IDUS)		27
経口胆道鏡 (POCS)		13
結石除去術		132
十二指腸ステント留置術		20
内視鏡的乳頭切除術		2
超音波内視鏡下胆道ドレナージ術 (EUS-BD)		22
超音波内視鏡下膵仮性嚢胞ドレナージ術 (EUS-CD)		7
超音波内視鏡下膵管ドレナージ術 (EUS-PD)		2

29 血液浄化センター

科別取扱件数

(平成30年度)

項目 科目	血液透析 慢性腎不 全導入	血液透析 慢性腎不 全維持	急性 腎不全	血 交 換	二重濾 過血漿 交換	免 疫 吸 着	LDL 吸 着	GCAP	LCAP	血 液 吸 着	CAPD	PD/HD 併 用	療 法 選 択	腹 濾 濃	水 過 縮	幹細胞 採 取	その他	合 計
血液・リウマチ・ 感染症内科	0	69	4	22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	95
呼吸器内科	0	24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	25
循環器内科	2	336	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	32	380
腎臓・高血圧内科	231	1,950	49	4	6	0	66	14	0	0	173	172	75	0	0	0	351	3,091
消化器内科	0	88	1	7	0	0	0	13	0	0	0	0	0	0	0	0	3	112
内 分 泌 ・ 糖 尿 病 内 科	0	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30
脳神経内科	0	1	0	23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24
脳 卒 中 科	0	42	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	45
精 神 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小 児 科	0	1	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
一 般 外 科	3	23	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27
心臓血管外科	0	58	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	80
消化器・ 肝移植外科	0	12	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	32
臨床腫瘍科・ 乳腺外科	0	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	19
整 形 外 科	0	142	11	0	1	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	9	169
皮 膚 科	0	41	0	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	51
泌 尿 器 科	14	51	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	70
産 婦 人 科	0	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26
眼 科	0	45	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	49
耳鼻いんこう科	0	9	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	11
放 射 線 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯科・口腔外科・ 矯正歯科	0	53	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	53
麻 酔 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳神経外科	0	40	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40
リハビリテーション科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
形 成 外 科	0	33	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	33
救 急 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	250	3,091	116	61	19	0	66	27	0	0	173	178	77	0	0	0	409	4,467

*平成31年2月1日、「一般外科」は「消化器・一般外科」「呼吸器外科」「乳腺・甲状腺外科」に再編。
「臨床腫瘍科・乳腺外科」は「臨床腫瘍科」「乳腺外科」に再編。「消化器・肝移植外科」は「消化器外科」に名称変更。

30 化学療法センター

1 化学療法業務 (一日平均)

(平成30年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間平均
化学療法実施件数	39.6	41.7	39.3	40.7	40.1	41.1	36.4	39.9	40.5	43.0	38.9	38.1	39.9
外来化学療法加算	37.8	39.1	37.0	38.2	37.8	39.1	37.4	37.8	38.3	41.3	39.4	36.6	38.3
化学療法実施件数 (小児科外来分)	5.1	4.5	3.8	3.0	3.0	2.6	2.7	2.4	2.7	2.6	2.2	2.4	3.1
外来化学療法加算 (15歳未満)	5.6	5.1	4.7	3.9	3.6	3.4	3.0	3.1	3.4	3.3	3.0	3.1	3.8

※化学療法実施件数には自己免疫疾患等治療(バイオ製剤投与)を含む。

※※外来化学療法加算には外来化学療法加算1A・Bの双方を含む。

2 化学療法実施件数

(平成30年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
血液・リウマチ・感染症内科	177	183	173	175	193	151	149	160	163	160	142	161	1,987
呼吸器内科	20	20	15	20	21	16	22	23	16	28	16	16	233
腎臓・高血圧内科	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
消化器内科	54	55	46	50	52	37	41	43	40	39	26	27	510
小児科	11	18	17	14	16	17	14	17	16	15	17	16	188
一般外科*	64	75	66	67	69	63	57	68	58	58	60	53	758
消化器・肝移植外科‡	93	97	104	105	125	98	102	77	73	81	76	76	1,107
臨床腫瘍科・乳腺外科*	239	279	256	269	273	219	264	297	244	263	258	258	3,119
整形外科	7	8	8	9	19	11	11	11	9	7	6	9	115
皮膚科	21	17	19	16	19	15	23	25	23	26	23	24	251
泌尿器科	23	33	30	46	52	35	33	39	38	52	45	47	473
産婦人科	53	59	68	56	49	48	54	56	58	66	52	61	680
耳鼻いんこう科	7	4	3	4	6	8	7	1	1	1	0	1	43
歯科・口腔外科・矯正歯科	13	21	11	13	10	6	9	6	13	7	5	0	114
脳神経外科	9	6	9	11	19	16	15	15	17	13	14	12	156
脳神経内科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
合計	791	875	825	855	923	740	801	838	770	817	740	761	9,736

※自己免疫疾患等治療(バイオ製剤投与 1,510件)を含む。

*平成31年2月1日、「一般外科」は「消化器・一般外科」「呼吸器外科」「乳腺・甲状腺外科」に再編。「臨床腫瘍科・乳腺外科」は「臨床腫瘍科」「乳腺外科」に再編。ただし、実施件数は旧診療科で集計。

‡平成31年2月1日、「消化器・肝移植外科」は「消化器外科」に名称変更。

31 中央無菌室

月別入室件数

(平成30年度)

	血液・リウマチ・感染症内科			小 児 科			合 計
	同種移植	自家移植	化学療法	同種移植	自家移植	化学療法	
4月	2	1	1	0	0	0	4
5月	0	1	1	1	0	0	3
6月	2	0	2	0	0	0	4
7月	2	0	0	0	0	0	2
8月	0	1	0	1	0	0	2
9月	0	1	1	1	0	0	3
10月	1	2	1	0	0	0	4
11月	1	1	2	0	0	0	4
12月	0	2	0	0	0	0	2
1月	0	1	3	0	0	0	4
2月	3	0	1	0	0	0	4
3月	3	0	0	0	0	0	3
合 計	14	10	12	3	0	0	39
総合計	36			3			39

32 滅菌室

滅菌室業務

(平成30年度稼働日数 298日)

項目 月	AC 滅菌※	EOG 滅菌※	STR 滅菌※	病棟・外来器材滅菌件数			手術器材滅菌件数				滅菌依頼件数		臨時 請求件数
				セット	単品	その他	コンテナ	セット	単品 その他	借用	病棟・ 外来・ 他部門	物流	
4月	361	42	169	630	10,296	0	579	1,000	8,383	537	3,677	935	431
5月	377	44	156	746	11,683	0	669	1,060	8,600	513	3,189	720	430
6月	391	44	160	677	11,102	0	690	1,123	9,141	613	3,410	796	504
7月	378	46	159	777	11,620	0	596	1,073	8,878	530	3,144	824	395
8月	414	52	169	749	12,053	0	711	1,207	9,572	577	3,270	850	658
9月	321	41	129	553	9,621	0	552	960	7,512	433	2,705	865	640
10月	394	44	159	765	12,109	0	694	1,121	8,650	580	3,595	870	551
11月	389	44	154	702	11,874	0	650	1,095	8,927	523	3,253	827	663
12月	369	41	156	672	11,841	0	608	1,043	8,241	516	3,163	818	687
1月	361	36	158	670	10,932	0	581	932	8,226	554	3,208	854	376
2月	342	40	145	1,151	9,642	0	609	1,050	7,579	436	2,786	569	406
3月	386	37	164	678	11,538	0	647	1,074	8,442	549	3,677	935	770
合計	4,483	511	1,878	8,770	134,311	0	7,586	12,738	102,151	6,361	39,077	9,863	6,511
1日平均	15.0	1.7	6.3	29.4	450.7	0.0	25.5	42.7	342.8	21.3	131.1	33.1	21.8

(※ AC: 高圧蒸気滅菌 EOG: エチレンオキシドガス滅菌 STR: 過酸化水素低温プラズマ滅菌)

33 シミュレーションセンター

シミュレーションセンター利用状況

(平成30年度)

	医師		研修医		看護師		医学科		看護学科		その他		合計		
	センター利用	物品貸出	センター利用	物品貸出	センター利用	物品貸出	センター利用	物品貸出	センター利用	物品貸出	センター利用	物品貸出	センター利用	物品貸出	計
4月	125	11	144	8	74	40	129	16	3	181	51	9	526	265	791
5月	182	3	64	0	103	11	124	8	47	0	25	0	545	22	567
6月	123	8	30	5	323	26	103	8	333	91	105	5	1,017	143	1,160
7月	477	33	63	35	204	73	120	37	65	35	241	0	1,170	213	1,383
8月	55	0	35	0	256	109	20	0	0	0	71	0	437	109	546
9月	134	108	23	8	198	209	179	16	0	0	39	20	573	361	934
10月	78	87	36	12	140	64	494	108	12	48	60	24	820	343	1,163
11月	156	74	31	0	149	25	965	220	0	100	61	8	1,362	427	1,789
12月	75	108	24	0	135	5	581	414	55	95	20	132	890	754	1,644
1月	61	141	22	0	112	251	146	23	0	0	13	202	354	617	971
2月	62	4	35	2	295	67	99	16	25	0	62	0	578	89	667
3月	36	4	4	6	131	21	51	0	0	0	6	0	228	31	259
合計	1,564	581	511	76	2,120	901	3,011	866	540	550	754	400	8,500	3,374	11,874
	2,145		587		3,021		3,877		1,090		1,154				

34 先進医療推進センター

1 目的

高度かつ先進的な医療を行うための研究および技術開発の支援を行い、その成果を厚生労働省の「先進医療」に結実させ、患者さんに還元します。

2 先進医療推進審査会の開催状況 (平成30年度)

先進医療推進審査会	申請件数		備考
第35回(休会)	-	-	平成30年度支援分
第36回(平成30年10月1日開催)	重点型: 0件	一般型: 6件	
第37回(平成31年3月4日開催)	重点型: 1件	一般型: 0件	令和元年度支援分

※重点型:厚生労働省の定める先進医療の承認を得られる可能性が高いもの。
 一般型:先進医療の承認又は保険適用を目指す、実現の可能性が未確定なもの。
 (いずれも、治験および受託審査を除く。)

3 承認件数 (平成30年度)

	承認件数	終了件数	合計
重点型	2件	0件	2件
一般型	56件	16件	40件

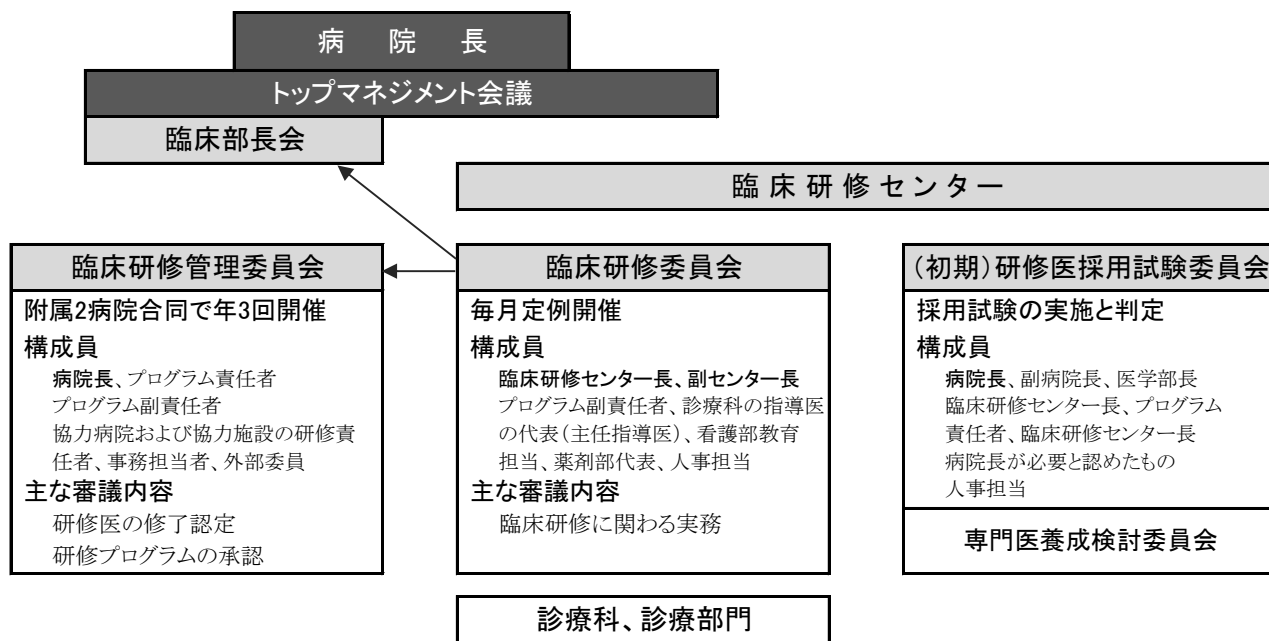
4 厚生労働省の定める先進医療への申請および承認状況 (平成30年度)

申請件数	4件	承認件数	4件
------	----	------	----

※1件は条件付き承認だったものが承認になったものです。

35 臨床研修センター

臨床研修センター長 西 巻 滋 (教授 プログラム責任者 専任)
 副 セ ン タ ー 長 稲 森 正 彦 (教授 副プログラム責任者 医学教育学 兼任)
 副 セ ン タ ー 長 日下部 明彦 (准教授 副プログラム責任者 総合診療医学 兼任)
 副 セ ン タ ー 長 前 田 慎 (教授 消化器内科学 兼任)
 事 務 局 職員課 人事担当



臨床研修医マッチング状況 (平成26～30年実施)

マッチング実施年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
基本臨床研修プログラム	41	50	50	45	50
(定員)	51	50	50	50	50
産科・小児科プログラム	1	2	1	0	4
(定員)	4	4	4	4	4
合計	42	52	51	45	54

臨床研修医およびシニア・レジデント採用状況 (平成27～31年度)

採用年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
臨床研修医	43	45	47	47	50
シニア・レジデント	182	192	143	118	120

※各年度4月1日現在

令和元年度 臨床研修関連年間計画

センター病院との共通予定

マツチング日程

★ 日程未定

1 主な業務

1年次研修医	2年次研修医	医科採用関連	歯科採用関連	シニア・レジデント関連	委員会・講演会・セミナー
1年次オリエンテーション 看護体験実習 麻疹等4種ワクチン接種 B型肝炎ワクチン接種① T-SPOT採血	2年次オリエンテーション 新人職員医療安全研修 麻疹等4種ワクチン接種(新採用) B型肝炎ワクチン接種①(新採用) T-SPOT採血(新採用)	臨床研修委員会 第3火曜日17時30分～(8月休会) 第1回臨床研修医採用試験委員会 プログラム変更申請の締め切り 2020年度募集要項完成・募集開始 eレジュエ東京(東京ドームシニアエリアホール)	臨床研修委員会 第3火曜日17時30分～(8月休会) 第1回臨床研修医採用試験委員会 プログラム変更申請の締め切り 2020年度募集要項完成・募集開始 eレジュエ東京(東京ドームシニアエリアホール)	2020年度募集に向けて 募集要項作成準備	
1年次研修医面談	B型肝炎ワクチン接種②(新採用) 2年次研修医面談	2020年度外部研修医募集説明会(附属病院) マツチング参加登録開始 2020年度外部研修医募集説明会(センター) レジンビエア(東京ビッグサイト) 在学生対象研修説明会(医学部)	マツチング参加登録開始 2020年度研修医募集説明会(附属病院)	専門医養成プログラム改訂 レジンビエア(東京ビッグサイト)	
麻疹等4種抗体等確認検査 (6～10月 夏季休暇 5日間)	麻疹等4種抗体等確認検査(全員) B型肝炎抗原・抗体等検出検査 (6～10月 夏季休暇 5日間) T-SPOT採血(既採用) 麻疹等4種ワクチン接種申請(既採用) 麻疹等4種ワクチン接種(既採用) B型肝炎ワクチン接種申請(既採用)	マツチング参加登録締切 臨床研修医採用試験①(附属病院) 臨床研修医採用試験②(センター病院) 臨床研修医採用試験③(附属病院) 臨床研修医採用試験④(センター病院) 臨床研修医採用試験⑤(附属病院) マツチング希望順位登録中間発表前締切 ★第2回臨床研修医採用試験委員会 マツチング中間発表	マツチング参加登録締切 臨床研修医採用試験①(附属病院) 臨床研修医採用試験②(センター病院) 臨床研修医採用試験③(附属病院) 臨床研修医採用試験④(センター病院) 臨床研修医採用試験⑤(附属病院) マツチング希望順位登録中間発表前締切 マツチング中間発表	7月～12月頃まで 各医局にて教室説明会の実施	病理解剖症例総検査(ミニCPC) 外科寺子屋(毎月第3土曜日) 中心静脈カテーテル講習会 人工呼吸講習会(レベルI、レベルII) 栄養療法勉強会 キャンサーボード 医療安全講演会 感染対策講演会 チームASTEPPS研修
8～10月 健康診断	健康診断				
B型肝炎ワクチン接種③	麻疹等4種抗体等確認検査(既採用) B型肝炎ワクチン接種①(既採用) B型肝炎ワクチン接種③(新採用)	マツチング希望順位登録中間発表前締切 マツチング中間発表	★第2回臨床研修医採用試験委員会 マツチング参加順位登録受付開始	★2020年度シニア・レジデント募集開始	
	B型肝炎ワクチン接種②(既採用)	eレジュエ福岡(西日本総合展示場) マツチング登録最終締め切り マツチング決定	マツチング登録最終締め切り マツチング決定	健康診断	
★2年次研修の選択科説明会		★2020年度新採用者説明会 臨床研修実施要項配布			
インフルエンザワクチン接種 選択科アンケート締め切り	インフルエンザワクチン接種 第2回臨床研修管理委員会・意見交換会	新採用者コース希望アンケート 新採用者コース決定		★シニア・レジデント募集締め切り	
1年次研修医面談(2年目ローテートの確認) 選択科アンケート締め切り	1年次研修医面談 2年次研修医面談			★2020年度シニア・レジデント合格発表	
2年次ローテート決定	B型肝炎ワクチン接種③(既採用)	F・I・IIコースのローテート決定	新採用者のローテート決定		
★第3回臨床研修管理委員会 B型肝炎抗体等確認検査(既採用) ★研修修了証書授与	★第3回臨床研修管理委員会 B型肝炎抗体等確認検査(既採用) ★研修修了証書授与	国家試験結果発表 ★新5・6年生対象病院見学会	国家試験結果発表		指導医養成講習会
					★H29年度採用シニア・レジデント修了認定

平成30年度の業務と実績

- (1) 臨床研修医の募集と採用
 - ① 臨床研修説明会の学内開催、学外説明会の出展・参加
 - ② 病院見学学生の受入れ(メールでの問い合わせ・見学申し込み対応)
年間180名程度(シニア・レジデント応募のための研修医の見学および歯科を含む)
 - ③ 研修医の採用業務
臨床研修マッチング参加
募集要項作成
採用試験委員会開催
採用試験作成・実施・採点
- (2) 臨床研修委員会の開催(毎月第3火曜日に開催)
- (3) 臨床研修管理委員会(協力病院、協力施設の研修責任者による委員会)の開催(年3回、7・12・3月に開催)
- (4) 臨床研修プログラムの企画・運営
 - ① 研修医のローテート決定
 - ② 研修評価のためのEPOC(オンライン評価システム)利用のための各種手続き
 - ③ 厚生労働省に研修実績の報告、新規・更新プログラムの申請
 - ④ 臨床研修手帳作成
 - ⑤ 研修実施要項作成
 - ⑥ 地域医療研修に関する冊子の作成
 - ⑦ 研修医対象のオリエンテーション・セミナー・研究会・講習会等の企画および開催・研修医出席の管理
オリエンテーション : 医療安全演習、感染管理演習、医療倫理、個人情報管理、電子カルテ操作演習、
採血実習、麻薬抗議、健康管理、災害対策、薬剤管理
研修医セミナー : 木曜日17時30分～
胸部写真の読み方、抗菌薬の使用方法、骨折・捻挫の一次救急処置など
CPC : 病理総検査(ミニCPC)を月2回程度開催
手技トレーニング : 中心静脈カテーテル、人工呼吸、外科基本手技など
 - ⑧ 研修協力病院・地域医療研修の研修施設との連携
- (5) 講演会(医療安全研修、キャンサーボード、感染対策講演会等)への研修医出席の管理
- (6) 研修医のサポート
健康管理(ワクチン接種を含む)
研修医との個別面接
協力病院研修医訪問
研修医へ医療安全情報や医薬品情報等を周知
各種イベント時のアンケート集計
研修医の進路相談・調査
- (7) 臨床研修指導医養成講習会の企画・開催
- (8) 後期研修医の募集と採用、プログラム管理
- (9) JMECC(日本内科学会が定めた救急セミナー)開催(後期研修医対象)
- (10) 臨床研修センターホームページ、Facebookページ運営
- (11) 日本救急医学会認定 ICLSコース受講(研修医)

36 次世代臨床研究センター

横浜市立大学附属2病院と医学部は、再生医療など先進的な医療の実現に向け、基礎研究から臨床応用に向けた橋渡し研究(トランスレーショナルリサーチ)を行う体制を構築するとともに、横浜市の支援の下、平成27年4月に次世代臨床研究センター(Y-NEXT)を設立し、臨床研究支援体制の充実を図ってきました。

Y-NEXTは、最先端の治療をいち早く患者さんに届けることを目標とした臨床研究を推進するための専門家集団で、その活動は活発かつ多岐にわたり、国への承認申請や保険収載などの“出口”を見据えた新しい治療法や診断法の開発研究を複数展開しています。

現在、横浜市立大学附属2病院・医学部の各教室・診療科に所属する医師は、附属病院の臨床研究中核病院への早期承認に向けて一丸となって臨床研究・治験に取り組んでいます。この活動を横浜市立大学附属病院を中核とした横浜臨床研究ネットワークに所属する医療機関にも波及させ、横浜市および神奈川県における医療機関等の臨床研究・治験の活性化を図るとともに、医療機関同士の有機的な連携を構築し、質の高い先進的な地域医療の提供を図っていきます。

1 組織体制

(令和元年6月1日現在)

室名	主な業務	構成員
研究開発支援室	臨床研究(臨床試験および医師主導治験)のプロジェクト管理、研究デザイン支援および相談業務など	・プロジェクトマネジャー7名(薬剤師5名、看護師1名、臨床検査技師1名) ・派遣職員1名
臨床試験データ管理室	臨床研究(臨床試験および医師主導治験)のデータ管理、中央モニタリングおよび登録センター業務など	・データマネジャー3名(うち看護師2名) ・派遣職員3名
統計解析室	臨床研究(臨床試験および医師主導治験)のデザイン立案、症例数設計、解析計画書作成および統計解析など	・生物統計家5名(臨床統計学教員5名)
教育研修室	臨床研究(臨床試験および医師主導治験)の教育・研修の実施、プロトコルの作成支援および臨床研究事務局業務など	医師と専門職員の2つの職種で構成 ・医師5名(内科系4名、麻酔科1名) ・専門職員6名(看護師4名、薬剤師1名、臨床検査技師1名) ・派遣職員1名
臨床試験管理室	臨床研究(臨床試験および治験)のCRC業務、治験・IRB事務局業務など	CRCと治験事務局員の2つの職種で構成 ・CRC8名(看護師7名、臨床検査技師1名) ・治験事務局員6名(うち薬剤師2名)、派遣職員1名
事務室	臨床研究ネットワーク事務局、医学系倫理委員会事務局および利益相反管理業務など	・事務職員(総合職7名、一般職1名、専門職1名、有期職2名、アルバイト1名、派遣職員2名)

2 各室紹介

(1) 研究開発支援室

臨床試験の遂行には、被験者はもちろんのこと、参加施設の医師や事務部門など、極めて多数の人が関わるため、個々の臨床試験を「ひとつのプロジェクト」として運営・進捗管理していくという視点が必要になります。

研究開発支援室は、次世代臨床研究センターの各部署(臨床試験データ管理室/CRC/監査/管理部門等)が一体となった支援活動を行うための調整役として、プロジェクトマネジメントを中心に、臨床試験の準備段階からまとめまで(試験立案から出口戦略まで)、臨床試験のプロジェクトに係わる様々な側面からの支援を実施いたします。

今後は、臨床試験に精通した医療専門職や規制当局経験者の立場から、法令順守のために助言するだけでなく、実用化に向けた承認申請資料作成において、開発期間を短縮、規制当局と研究者・開発者との相互理解の促進に努めるよう積極的な支援を展開していきます。

【業務実績】

①研究開発支援室の支援実績

(件)

	2018年度		2017年度		2016年度	
	学内	学外	学内	学外	学内	学外
医師主導治験	5	3	4	1	4	0
特定臨床研究	9	2	9	0	6	0
人を対象とする医学系研究に関する倫理指針に基づく研究(手術手技含)	7	5	7	4	2	2
合 計	21	10	20	5	12	2

(注) 学外は、支援契約の締結件数。

(2) 臨床試験データ管理室

臨床試験の有効性・有害事象のデータの「品質」を確保することは、研究結果の信頼性の確保および被験者の安全の確保のために必要です。次世代臨床研究センターの臨床試験データ管理室は、臨床研究のデザインに合わせたデータ収集方法(紙媒体でのデータ収集では臨床試験データマネージメントシステム(CDMS)の利用、電子媒体でのデータ収集ではEDC(Electronic Data Capture)を利用し、監査証跡をはじめとするICH-GCP、GCPおよび臨床研究法を念頭においたデータ管理体制を提供しています。

さらに中央モニタリングやSampling SDVを組み合わせたリスクベース・モニタリング方法論のアカデミア試験における普及を目指します。

臨床現場のスタッフとは異なる第三者的な専門のスタッフが臨床試験データを扱うことで、臨床試験データの質がより向上し、導かれる結果の信頼性をより高めております。

臨床試験の質の向上、エビデンス発信に役に立てるよう臨床試験を支援いたします。

【業務実績】

①臨床試験データ管理室の支援実績

(件)

	2018年度		2017年度		2016年度	
	学内	学外	学内	学外	学内	学外
医師主導治験	3	1	1	1	0	0
特定臨床研究	7	3	6	3	4	3
人を対象とする医学系研究に関する倫理指針に基づく研究(手術手技含)	16	23	17	28	23	39
合 計	26	27	24	32	27	42

(注) 学外は、支援契約の締結件数。

(3) 統計解析室

臨床試験は通常、プロトコル作成⇒試験実施⇒データ解析⇒結果報告⇒論文作成というプロセスを経ます。したがって、最終的な報告を見据えてプロトコルを作成していくことが重要であり、その際には試験の計画段階からの生物統計家の関与が必須です。統計解析室では、簡単な統計相談から、試験デザイン計画、症例数設計、解析計画策定、データ解析、報告書および論文作成の支援を行います。

次世代臨床研究センターの統計解析室にはアカデミア随一の陣容の生物統計家が所属しており、一般社団法人日本計量生物学会の試験統計家認定制度による、責任試験統計家と実務試験統計家を擁しています。

(4) 教育研修室

臨床研究は研究計画立案、実施、データ収集、統計解析、結果の解釈、論文発表という流れで行われます。そして、介入研究であっても観察研究であっても、最初の研究計画立案部分でその研究の成否の大半が決まります。研究計画立案の為には疫学(研究デザイン学)や統計学の知識に加えて、倫理指針や臨床研究法、治験に関する様々な知識が必要になります。

ARO(academic research organization)では実際の臨床研究支援だけではなく、これら様々な知識や技術に関する教育も行う役割も担っているため、教育研修室では臨床研究の実施者および研究をサポートする方々や倫理委員会の委員を対象として、臨床研究の理論・知識・方法・実践スキルや質の高い審査に必要な倫理委員の知識やスキルを身につけていただくため講習会やセミナーを企画・開催しています。また、横浜市立大学内のみならず、地域全体における臨床研究のさらなる浸透・推進を目指します。

さらに、研究者を対象に臨床研究に関するコンサルテーション業務を行っております。特に、介入研究(臨床研究法上の臨床研究と指針上の介入研究の両方を指しています)においては研究コンセプトの段階からのコンサルトを通して、科学性を確保した質の高い臨床研究の立案、プロトコル作成支援および疫学教育を行っています。

【業務実績】

①研修会の開催実績

(件)

	2018年度	2017年度	2016年度
臨床研究を実施する者を対象とする研修会の開催件数	10	10	20
臨床研究を支援する者を対象とする研修会の開催件数	17	7	
倫理審査委員会委員等を対象とする研修会の開催件数	3	3	3
合 計	30	20	23

(5) 臨床試験管理室

臨床試験は、臨床研究法、あるいは、「GCP(医薬品の臨床試験の実施の基準)」や「人を対象とした医学系研究の倫理指針」に従って、倫理的かつ科学的に実施することが求められます。

臨床試験管理室は、治験が円滑かつ適正に実施できるように医師や被験者をサポートする臨床研究コーディネーター(Clinical Research Coordinator)業務、治験事務局等の重要な役割を担っています。

また、市販後の薬剤・医療機器、あるいは手術手技等にかかるUnmet Medical Needsを埋めていく自主臨床試験のCRC業務も積極的に展開していく予定です。

大学全体の「臨床試験」の質の向上を通じて、横浜市大発の新しい治療の提供に貢献することを目指します。

【業務実績】

①治験契約数

(件)

契約件数	新規	継続	総数
第 I 相	0	2	2
第 II 相	3	11	14
第 III 相	21	50	71
市販(製造)後	0	2	2
そ の 他	4	2	6
合 計	28	67	95

②CRC・治験事務対応業務実績

新規実施被験者数	127件/年
医師主導治験支援件数	6件/年
臨床研究支援件数	23件/年

③IRBにおける新規治験の審査件数の推移

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
2018年度	1	2	1	3	2	1	5	1	1	5	4	1	27
2017年度	0	0	3	3	1	3	5	4	2	1	5	2	29
2016年度	0	1	5	2	1	8	2	3	2	5	2	2	33

(6) 事務室

事務室は、次世代臨床研究センター全体の運営を統括するとともに、他機関から依頼される支援の窓口として契約等の渉外部門を担当しています。また、横浜臨床研究ネットワークの事務局として協定を結んでいる15病院の臨床研究や治験の推進を図るとともに、適正実施に向けた様々な支援活動を行っています。

さらに、厚労省から認定された臨床研究審査委員会をはじめ、各医学系倫理指針に基づく倫理委員会事務局や臨床研究の利益相反委員会事務局として、横浜市立大学や他機関で実施される臨床研究等の倫理審査を行っています。

【業務実績】

①新規申請件数(自施設主導)

(件)

	医師主導治験	特定臨床研究
2018年度	2	3
2017年度	0	24
2016年度	1	20
合計	3	47

②英語論文数(自施設主導)

(件)

	治験・特定臨床研究
2018年度	10
2017年度	22
2016年度	19
合計	51

(注)特定臨床研究は2018年度からは臨床研究法に基づく特定臨床研究。

③臨床研究審査委員会における新規審査件数の推移

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2018年度	0	0	0	0	2	3	2	5	2	9	6	1	30

(注)2018年度から臨床研究法に基づき設置。件数には経過措置対象研究を含む。

④人を対象する医学系研究倫理委員会における新規審査件数の推移

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2018年度	60	32	39	27	34	64	33	36	28	29	25	46	453
2017年度	33	16	16	60	57	57	55	49	50	24	64	74	555
2016年度	37	15	16	24	31	28	31	34	32	24	35	37	344

(注)件数は本審査および迅速審査の合計件数。

⑤ヒトゲノム・遺伝子研究等倫理委員会における新規審査件数の推移

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2018年度	1	8	1	17	5	3	1	5	2	10	1	3	57
2017年度	2	14	5	5	0	15	2	9	1	9	2	9	73

(注)件数は本審査および迅速審査の合計件数。

⑥臨床倫理委員会における審査件数の推移

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2018年度	5	3	7	8	6	4	5	2	7	5	5	6	63
2017年度	1	6	6	5	2	4	4	4	1	5	0	6	44
2016年度	0	0	9	3	0	7	0	5	2	4	2	7	39

37 看 護 部

1 看護外来・療養指導活動

(1)活動報告

名 称	対 象	内 容	場 所	開催時期	件 数
自己注射指導 糖尿病 リウマチ	外来患者	①糖尿病患者の在宅自己注射のセルフケア実技指導生活支援に関する個人・家族指導 ②リウマチ患者の在宅自己注射のセルフケア実技指導	内科外来	随 時	①6,423件 ②1,378件
フットケア	外来患者	糖尿病患者のフットケア指導	内科外来	毎週金曜日	54件
ウイルス疾患指導	外来患者	①生活指導 ②ウイルス感染防止指導 ③内服指導	内科外来	随 時	①②③ 1,862件
糖尿病性腎症外来	外来患者	糖尿病性腎症患者の透析予防指導 腎症・日常生活指導・透析療法について	内科外来	毎週水・木・金曜日	262件
造血幹細胞移植後外来	外来患者	慢性GVHDのコントロール BMT後の生活・社会適応についてなど	内科外来	第1・3火曜日 第2・4木曜日	200件
禁煙外来	外来患者	1クール5回 禁煙状況の確認 服薬状況の確認	内科外来	毎週水・木曜日	22件
妊婦継続指導	妊 婦	妊娠中の生活指導 (早産・貧血・妊娠高血圧症候群予防・他)	産婦人科外来	随 時	664件
妊娠初期指導	初産妊婦	妊娠初期生活指導 流産予防・つわりの食事指導	産婦人科外来	予約制 第2・4水曜日	189件
両親学級	妊婦・夫 育児協力者	妊娠中の指導 母乳育児について 分娩教育 新生児について	会議室	第1水曜日 第2・4金曜日	770件
助産外来	妊娠26～27週 34～35週、38週の 妊婦	妊婦健診	産婦人科外来	毎 日	468件
母乳育児支援外来	母乳育児を行って いる母子	母乳栄養の指導 育児相談 相談・乳房ケア	産婦人科外来	予約制 火・水・金曜日 電話相談随時	384件
2週間検診	当院で出産された 褥婦と正常新生児	生後2週間前後の児の発育状況の確認と 母乳育児への支援、指導	産婦人科外来	火・水・金	322件
軟膏塗布指導(重曹法)	外来・ 入院患者	軟膏効果の増強 実技指導・相談 スキンケア	皮膚科外来	随 時	10 件
プレパレーションによる説明(心臓カテーテル検査)	外来患者	児に絵本による説明	小児科外来	随 時	3～5件/月
未熟児育児相談	当院で 出産した患者 紹介患者	育児支援の継続 健康管理 育児実技指導	小児科外来	月曜日	1～2件/週
育児相談	当院で 出産した患者	育児相談と支援 健康管理 育児実技指導	小児科外来	月曜日	5件/週

名 称	対 象	内 容	場 所	開催時期	件 数
子育て支援	当院で出産した患者・ 家族外来患者・家族	育児支援家族訪問事業に関わる支援 虐待・ネグレクトに関する相談・支援 MSWとの調整 予防注射に関する相談	小児科外来	随 時	3～5件/週
在宅携帯ポンプ指導	外来患者 家族	在宅でのセルフ支援、在宅使用物品 管理・援助	小児科外来	随 時	7件/月
吸引指導	外来患者 家族	吸引に関する実技指導・セルフケア支 援・管理指導在宅使用物品管理・援助	小児科外来	随 時	1件/月
ストーマケア	ストーマ造設患者と家 族	在宅でのセルフ支援 実技指導 家族相談	外科外科 泌尿器科外来	随 時	20件/月 50件/年
自己注射指導	外来患者	①乾癬患者の在宅自己注射の実技指導 ②リウマチ・骨粗しょう症の自己注射指導	①皮膚科外来 ②整形外科外来	随 時	①12件/年 ②26件
膀胱内留置カテーテル 自己管理指導	外来患者	膀胱内留置カテーテル自己管理の実技 指導	泌尿器科外来	随 時	7件/月
自己導尿指導	外来・ 入院患者	自己導尿の実技指導	泌尿器科外来	随 時	1～2件/月
腹膜透析患者の療養指導	外来患者	腹膜透析患者の日常生活・合併症予防 指導	血液浄化 センター	火・木	167件
腎代替療法選択支援	①入院患者・家族 ②外来患者・家族	腎代替療法の意思決定支援	血液浄化 センター	木 13:30～	①8件 ②69件
在宅携帯ポンプ指導	外来患者・ 家族	在宅でのセルフケア支援・実技指導 家族相談	外来化学 療法センター	随 時	47件
化学療法の副作用に関する 指導	外来患者・ 家族	化学療法の副作用に関する患者のセル フケア支援	外来化学 療法センター	随 時	310件/月
在宅中心静脈栄養 (HDN)患者指導	外来患者・ 家族	在宅中心静脈栄養について実技指導 注入ポンプ使用方法など	外科外来 内科外来	随 時	1～2件/年 52件/月
リンパ浮腫の患者指導	外来患者	生活指導(ストッキング・スキンケア・保清 など)	形成外来 外科外来	随 時	11件/週 2～3件/月
在宅療養支援	在宅経腸栄養・在宅 中心静脈栄養など、 医療機器を使用し 在宅療養をしている患 者・家族	在宅経腸栄養・在宅中心静脈栄養患者・ 家族および在宅でドレーン管理をして いる患者・家族への管理指導(物品の払い 出し含む)	外科外来	随 時	40件/月
がん性疼痛患者指導	外来患者・ 家族	服薬指導・薬剤管理指導・疼痛チェックリ スト活用方法の指導など	外科外来	随 時	5～8件/月
創傷患者指導	外来患者・ 家族	各創傷に応じた処置方法の指導(物品購 入等含む)	外科外来	随 時	5～6件/月
小児科自己注射指導	外来および入院患 者・家族	若年性関節リウマチとクローン病の在宅 自己注射の実技指導	小児科外来	随 時	5件/月

(2) 専門看護師の活動実績(平成30年1月～12月実績)

1)リエゾン精神看護看護専門看護師 1名(1月～3月)

役割機能・内容等		件数
実践	精神科リエゾンチーム活動	305件
	専門看護実践活動	21件
相談	患者中心(症状マネジメント等)	24件
	コンサルティ中心(スタッフ・CN等)	22件
	管理・プログラム中心	10件
調整	コーディネーション	77件
教育	院内講師	3件
	院外講師、学会・会議役割等	4件
研究	学会発表	2件
職員支援	看護師のメンタルヘルス支援	149件

2)がん看護専門看護師 1名

役割機能・内容等		件数
実践	専門看護実践活動	215件
	緩和ケアチーム活動	45件
相談	患者中心(症状マネジメント等)	33件
	コンサルティ中心(スタッフ・CN等)	52件
	管理・プログラム中心	16件
調整	ケース中心	22件
	プログラム中心	16件
教育	院内講師、委員会役割等	20件
	院外講師、学会・会議役割等	10件
研究	学会発表	2件

3)家族支援専門看護師 1名

役割機能・内容等		件数
実践	専門看護実践活動	55件
相談	患者中心	12件
	コンサルティ中心	70件
	プログラム中心	34件
調整	コーディネーション	18件
教育	院内講師	39件
	院外講師、学会・会議役割等	14件
研究	学会発表	3件

4)慢性疾患看護専門看護師 1名(1月～7月)

役割機能・内容等		件数
実践	専門看護実践活動	13件
相談	患者中心	7件
	コンサルティ中心	3件
	プログラム中心	5件
調整	コーディネーション	19件
教育	院内講師	5件
	院外講師、学会・会議役割等	1件
研究	学会発表	1件

(3)認定看護師の活動実績(平成30年1月～12月実績)

1)皮膚排泄ケア認定看護師 2名

役割機能・内容等		延べ件数
実践	ストーマケア	421件
	ストーマサイトマーキング	85件
	創傷ケア	187件
	褥瘡ケア:チーム介入	173件
	褥瘡ケア:個別介入	578件
相談	コンサルテーション	1,200件
	継続看護担当、訪問看護師等の調整など	78件
教育	院内講師・勉強会実施	10件
	院外講師	2件

2)がん性疼痛看護認定看護師 6名

役割機能・内容等		件数
実践	緩和ケアチーム対応	3,494件
	緩和ケア外来対応	714件
	がん患者スクリーニング	5,163件
	がん相談	245件
	疼痛・症状マネジメント等	31件
相談	疼痛・症状マネジメント等	31件
教育	院内講師・勉強会実施	8件
	院外講師	0件

3)がん化学療法看護認定看護師 2名

役割機能・内容等		件数
実践	院内における実践モデル等	14件
相談	コンサルテーション	9件
教育	院内講師等	3件
	院外講師等	0件

4)集中ケア認定看護師 6名

役割機能・内容等		件数
実践	RSTでの直接ケア	173件
相談	コンサルテーション	3件
教育	院内講師等	16件
	院外講師等	4件

5) 感染管理認定看護師 3名

役割機能・内容等		件数
実践	院内における実践モデル等	262件
相談	コンサルテーション	1,379件
教育	院内講師等	9件
	院外講師、外部機関の委員等	6件

6) 乳がん看護認定看護師 1名

役割機能・内容等		件数
実践	院内における実践モデル等	129件
相談	コンサルテーション	9件
教育	院内講師等	1件
	院外講師、外部機関の委員等	4件

7) 新生児集中ケア認定看護師 1名

役割機能・内容等		件数
実践	院内における実践モデル等	135件
相談	コンサルテーション	13件
教育	院内講師	1件
	外部機関の委員等	6件

8) 救急看護認定看護師 2名

役割機能・内容等		件数
実践	院内における実践モデル等	4件
相談	コンサルテーション	3件
教育	院内講師等	20件
	院外講師等	17件

9) 認知症看護認定看護師 1名

役割機能・内容等		件数
実践	精神科リエゾンチーム	233件
	院内における実践モデル等	101件
相談	コンサルテーション	8件
教育	院内講師等	5件
	院外講師等	5件

10) 透析看護認定看護師 1名

役割機能・内容等		件数
実践	院内における実践モデル等	120件
相談	コンサルテーション	4件
教育	院内講師等	3件
	院外講師等	0件

11) 摂食嚥下障害看護認定看護師 1名

役割機能・内容等		件数
実践	NSTにおける実践活動	848件
	院内における実践モデル等	234件
相談	コンサルテーション	28件
教育	院内講師等	17件
	院外講師等	5件

12) 慢性心不全看護認定看護師 1名

役割機能・内容等		件数
実践	院内における実践モデル等	69件
相談	コンサルテーション	25件
教育	院内講師等	2件
	院外講師 学会発表等	2件

13) がん放射線療法看護認定看護師 1名

役割機能・内容等		件数
実践	院内における実践モデル等	20件
相談	コンサルテーション	5件
教育	院内講師	4件
	院外講師	1件

14) 緩和ケア看護認定看護師 1名

役割機能・内容等		件数
実践	院内における実践モデル等	52件
相談	コンサルテーション	11件
教育	院内・院外講師等	2件

15) 糖尿病看護認定看護師 1名

役割機能・内容等		件数
実践	院内における実践モデル	20件
	専門看護実践(専門外来)	50件
相談	コンサルテーション	1件
教育	院内・院外講師等	5件

16) 小児救急看護認定看護師 1名

役割機能・内容等		件数
実践	院内における実践モデル等	6件
相談	コンサルテーション	6件
教育	院内・院外講師等	3件

17) 手術看護認定看護師 1名

役割機能・内容等		件数
実践	院内における実践モデル等	431件
	周術期管理チーム(周術期外来)	10件
相談	コンサルテーション	2件
教育	院内講師	2件
	院外講師	1件

(4) 特定行為看護師(感染)実績

役割機能・内容等		件数
実践	ASTにおける実践活動 モニタリング件数/提案件数	583件/34件
相談	コンサルテーション	5件
教育	院内講師等	3件
	院外講師等	6件

(5) 患者サポートセンター担当看護師の活動実績

役割機能・内容等		件数
実践	入院支援対応件数	6,694件
	周術期管理センター対応件数	377件
	入退院支援加算算定件数	3,295件
	入院時支援加算算定件数	256件
	介護支援連携指導料算定件数	185件
	退院時共同指導料算定件数	124件
	退院前、後訪問指導料算定件数	3件
教育	院内教育(指導・教育・研修活動)	1件
	院外教育(指導・教育・研修講師)	4件

(6) 患者相談窓口業務件数

相談内容	件数
対応件数	346件
受診科相談	3,613件

2 教育・研修実績

(平成30年度)

院外教育機関・研修会・講習会名称	期 間	人 数
第18回日本クリニカルパス学会学術集会	2日	1
第23回日本緩和医療学会学術大会	3日	6
第26回日本乳がん学会	3日	1
第14回日本クリティカルケア看護学会学術集会	2日	5
第43回日本精神科看護学術集会	3日	2
第24回日本心臓リハビリテーション学会学術集会	2日	3
第3回日本リンパ浮腫治療学会学術集会	1日	4
第19回日本認知症ケア学会大会	2日	1
第66回日本輸血・細胞治療学会総会	3日	1
第28回日本看護学教育学会学術集会	2日	5
日本看護管理学会平成30年度in横浜 新たな看護を創る管理	0.5日	4
日本家族看護学会第25回学術集会	2日	2
第49回日本看護学会看護教育学術集会	2日	2
日本看護管理学会平成30年度in東京 生き生きと幸せに看護が出来る組織をつくる	2時間	1
第56回日本癌治療学会学術集会	3日	3
第21回日本腎不全看護学会学術集会	2日	3
第31回日本放射線腫瘍学会学術集会	3日	1
日本看護研究学会第44回学術集会	1日	1
第15回日本循環器看護学会学術集会	2日	2
第32回日本エイズ学会学術集会	3日	3
第5回日本CNS看護学会	1日	1
第63回日本透析医学会学術集会	1日	2
第22回日本看護管理学会学術集会	2日	2
第48回日本看護学会看護管理学術集会	2日	1
第21回日本心不全学会学術集会	3日	3
第55回日本癌治療学会学術集会	3日	3
第31回日本手術看護学会年次大会	2日	1
第31回日本エイズ学会学術集会・総会	3日	3
第18回日本クリニカルパス学会学術集会	2日	3
第40回日本造血細胞移植学会総会	3日	3
第23回日本集団災害医学会総会・学術集会	3日	9
第32回日本がん看護学会学術集会	2日	6
第45回日本集中治療医学会学術集会	3日	6
第33回日本環境感染学会総会・学術集会	2日	3
第19回日本クリニカルパス学会学術集会	2日	1
第5回日本糖尿病医療学学会	2日	1
第20回日本褥瘡学会学術集会	3日	2
第56回日本医療・病院管理学会学術集会	3日	1
第28回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会	2日	1
第56回日本人工臓器学会大会7	3日	1
第20回日本救急看護学会学術集会	2日	1
第20回神奈川県看護学会	1日	1
第40回日本呼吸療法医学会学術集会	2日	1
第14回日本移植・再生医療看護学会学術集会	1日	1
日本手術看護学会第32回年次大会	2日	6

院外教育機関・研修会・講習会名称	期 間	人 数
第23回聖路加看護学会学術大会	1日	1
第19回日本クリニカルパス学会学術集会	2日	1
日本糖尿病医療学会第2回関東地方会	1日	1
母乳育児ワークショップ	2日	1
北里大学看護キャリア開発研究センター主催家族看護セミナー	1日	1
平成30年度第1回関東ブロック統括DMAT登録者技能維持研修・ロジスティックス研修&第1回関東ブロック技能維持研修	2日	1
第20回補助人工心臓研修プログラムコース研修	2日	2
植え込み型補助人工心臓システムHeartMate II サージカルトレーニング研修	2日	1
同種細胞移植後フォローアップのための看護師研修会	3日	1
楽しく学ぶクリニカルパスの基礎～知ろう！作ろう！使いこなそう！	1日	4
第11回Jarvik2000植え込み型補助人工心臓システム機器取扱いトレーニング	1日	2
18重症度、医療・看護必要度評価者 院内指導者研修①	1日	12
H30年度国公立大学病院医療技術関係職員研修臨床研究(治験)コーディネーター養成	5日	1
第34回神奈川ストーリーナビテーション講習会	3日	3
2018年度クリニカルパス教育セミナー(基礎編)	1日	3
H30年度災害時医療救護活動研修会	1日	3
第27回母乳育児シンポジウム みんなを支える みんなで支える	2日	3
横浜市看護職員認知症対応力向上研修	3日	7
横浜市病院協会看護専門学校 平成30年度実習指導者夏季研修会「学生が受け取りやすい評価の伝え方」	0.5日	4
H30年度大規模地震時医療活動訓練	1日	3
AP-HP(パリ公立病院連合)	9日	1
2018年度日本手術看護学会関東甲信越地区セミナー「麻酔の基礎」	1日	1
2018年度第1回院内自殺の予防と事後対応のための研修会	2日	2
国公立大学附属病院感染対策協議会平成30年度教育作業部会ブロック別研修会	1日	1
手術動画を見て学ぶ！脳外術後の正常経過ケース5	1日	1
「赤ちゃんに優しい病院」記念講演	1.5時間	4
神奈川緩和ケア研究会第14回研修会	0.5日	6
第23回神奈川大会 歩いて学ぶ糖尿病ウォークラリー	1日	2
18看護必要度ステップアップ研修 患者評価データの活用と入退院支援による臨床看護マネジメント～看護師のマネジメント能力を高める～	1日	4
18重症度、医療・看護必要度評価者院内指導者研修②	1日	6
第50回精神科看護師・精神保健福祉士 スキルアップ研修会	2日	1
第21回日病薬CRC養成研究所	2日	1
重症患者管理に活かす数値・波形の読み解き方	1日	1
ステップアップカレッジ ジカルシンキング(中級)	1日	1
エイズ治療・研究開発センター研修 アップデートコース	1日	1
摂食障害の理解とケア	1日	1
第27回がん放射線治療看護セミナー 肺がんの化学放射線治療と看護	1日	2
第68回医療安全のための危険予知活動実践セミナー研修	2日	1
平成30年度神奈川県看護部長会研修会	1日	2
平成30年度「終末期における在宅医療・介護連携対応研修会」～アドバンス・ケア・プランニングの理解を深める～	2時間	4
国立研究開発法人・国立国際医療研究センター病院 エイズ治療・研究開発センター研修短期コース	2日	1
平成30年度看護実習指導に携わっている人への研修	0.5日	1
第5回緩和ケアを目指す看護職のためのセミナー	1日	1
第20回看護教育フォーラム 輝く看護の未来につなぐ	1日	3
横浜在宅看護協議会主催地域で支える認知症～医療、看護、介護の連携～	0.5日	2

院外教育機関・研修会・講習会名称	期 間	人 数
第25回国立がん研究センターがん看護公開講座 がん患者におけるアドバンス・ケア・プランニングを考える	1日	9
札幌市立大学平成30年度シャトル研修「自分の思いを伝えられていますか」	3時間	1
IMSグループ看護師認知症対応力研修	2日	4
学研スタッフが抱えやすいストレスへのマネジメント術～よりよい職場環境を築くために～	0.5日	2
第11回周術期管理チームセミナー	1日	1
日本母体救命システム普及協議会公認神奈川県助産師会主催第1回J-MELSベーシックコース	1日	2
退院調整から地域へ～在宅療養コーディネーターナース養成研修と活動支援～	5日	1
ナース・救急隊員のための心電図セミナー	2日	2
がん疼痛の治療とケア	1日	3
薬剤の使いわけから事例検証まで がん性疼痛のコントロール	1日	1
結核研究所 保健師・看護師対象コース	2日	1
ラダー・目標管理・人事考課が連動する仕組みと現場運用	1日	1
公益財団法人日本医療機能評価機構 医療対話推進者養成セミナー	3日	1
最新のエンゼルケア	1日	2
病棟看護師のための認知症ケア集中セミナー	1日	1
「防ぎえた死」をなくすための救急初期対応sideA「番外編」	1日	1
心カテ術中・術後の看護ポイント	1日	2
真田弘美先生の褥瘡・創傷セミナー「創傷治療・ケアの最新コンプセント」	1日	1
中堅スタッフを活かす、伸ばす、育てる	1日	1
第23回3学会合同呼吸療法認定士認定講習会	2日	1
MIMMS:英国における大事故災害への医療対応	3日	1
第26回小児集中治療ワークショップ	2日	2
病院管理研修 病院機能連携と最適化	1日	1
がん性疼痛の最新の知識と具体的看護	1日	1
第13回INE講習会	1日	1
第17回人口呼吸器セミナー	1日	3
中央労働災害防止協会主催「医療安全のための危険予知活動実践セミナー」	2日	1
神奈川県呼吸療法カンファレンス	1日	1
第42回がんセンター講演会(第7回南がんリハビリテーション疾病連携会)	2時間	1
日本乳がん看護研究会 CNスキルアップセミナー2018	1日	1
子ども虐待予防研修会	2日	1
地域医療連携研修会 その人らしい”生”を支えるための意思決定支援	2時間	3
横浜医療秘書歯科助手専門学校主催アンガーマネジメントを用いたコミュニケーション研修	3時間	1
第3回放射線看護セミナー 放射線の基礎を臨床へ活かす	3時間	1
地域がん医療連携研修会 語り合う医療の大切さ～患者・家族のためのACPを考える～	1時間	1
子ども医療センター主催「子供のフィジカルアセスメント」	1日	2
神奈川県実践教育センター 看護実習指導者に関する人への研修	0.5日	1
実習指導者講習会 フォローアップ講習会	3時間	4
横浜市立みなと赤十字病院 硬膜外麻酔分娩の見学	1日	4
県立子ども医療センター 退院支援調整のための意見交換会	1日	4
聖マリアンナ医科大学病院 ラピッドレスポンスシステム見学	1日	2
北里大学病院 ラピッドレスポンスシステム見学	1日	3
昭和大学旗の台病院 遠隔ICU管理見学	1日	1
東海大学医学部付属病院 造血幹細胞移植コーディネーター実施研修・見学	5日	1
横浜市立大学市民総合医療センター NICU・GCU施設見学	3日	2

研修名称		期間	人数	
神奈川県看護協会	A群	リスクセンスを高める～やってみようKYT～	1日	1
		急変を予測したフィジカルアセスメント①	1日	1
		高齢者支援と認知症患者の看護①	2日	1
		入院から行う退院支援～ベッドサイドから地域へ～①	1日	1
		在宅から見る退院支援～在宅療養に向けた看護の連携～	1日	4
		褥瘡ケアの実際①	1日	1
		わかりやすい栄養管理～栄養代謝のアセスメントとチームアプローチ～	1日	1
		リンクナースのための感染管理	2日	1
		実地指導者研修～共に支え合う新人教育～	1日	3
		実習生の学びを支援する臨地実習指導	2日	2
		看護管理Ⅰ～主任看護師に求められる看護管理～①	2日	1
		看護補助者活用推進研修①	1日	1
	B群	良くわかる手術看護～術前・術中・術後まで～	1日	3
		がん看護の基本～がん患者を支える看護の役割～	1日	1
		高齢者支援と認知症患者の看護②	2日	1
		看護と倫理①～倫理的感性を高める～	1日	1
		入院から行う退院支援②～ベッドサイドから地域へ～	1日	1
		看護管理Ⅲ～看護師長に求められる看護管理～	2日	1
	C群	地域包括ケアシステムにおける外来看護の役割	1日	1
		急変を予測したフィジカルアセスメント②	1日	2
		コミュニケーションⅡ チームリーダーのためのコミュニケーション	2日	1
		看護記録の本質	1日	3
		終末期がん患者の緩和ケア	1日	1
	D群	コミュニケーションⅠ 新人看護師のためのコミュニケーション	1日	1
		高次機能障害の理解とリハビリテーション看護	1日	1
	その他	摂食・嚥下障害のある患者の看護	1日	2
		災害支援ナースフォローアップ研修(災害時のメンタルヘルス研修)	1日	3
		看護師職能委員会Ⅱ 職能集会・講演会 今後の地域看護に求められるもの～診療報酬・介護報酬同時改定の視点から～	1日	1
		インターネット配信研修「オンデマンド」災害支援ナースの第1歩～災害看護の基本的知識～	1日	1
		社会経済福祉委員会主催研修『看護職の労務時間管理』	0.5日	3
		助産師職能委員会研修会「新生児のフィジカルアセスメント」	0.5日	2
		地域連携のための相互研修会	1日	2
		平成30年度訪問看護入門研修	2日	2
神奈川県院内コーディネーター研修会(基礎研修Ⅰ)		0.5日	2	
神奈川県院内コーディネーター研修会(基礎研修Ⅱ)		0.5日	2	
業務委員会研修会「看護サマリーの活用方法～看護サマリーによる効果的な連携とは～		3時間	4	
病院でも身体拘束ゼロは実現できる		2時間	2	
横浜南支部研修会アンガーマネジメント		1日	3	
平成30年度研修支援事業新人看護職員研修責任者研修		3日	1	
助産師職能研究会 周産期のメンタルヘルスケア		3時間	1	

		研 修 名 称	期 間	人 数
神奈川 県 看 護 協 会	そ の 他	保健師職能研修 大人の発達障害～職場で一緒に働くために～	2.5時間	2
		管理者の魅力 主任時代に準備する事～看護現場学から～	3時間	3
		看護師職能委員会Ⅱ研修会 「死にゆく患者(人)と、どう話すか～終末期における意思決定にどう寄り添うか～」	2時間	2
		看護師職能委員会Ⅱ研修会 地域包括ケアの実現に向けた”看護管理者のわたし”のミッション	2.5時間	4
		助産師職能研修会「新生児のフィジカルアセスメント」	3時間	2
		助産師職能研修会産科救急～出血時の対応 分娩後大出血を中心に～	3時間	1
		平成30年度認定看護管理者教育過程 セカンドフォローアップ研修	1日	2
		平成30年度JNAラダー交流会	1日	3
		平成30年度医療安全管理者養成研修	7日	1
		相模原支部看護研究発表会教育講演会「臨床の疑問や業務を研修的視点で解決してみませんか」	1日	2
		平成31年度教育計画・事業(案)説明会	3時間	1
		横浜南支部平成30年度研修会「看護研究の進め方」	2時間	2

3 実習受け入れ実績

(1)看護基礎教育

(平成30年度)

教育機関	人数	延べ人数
横浜市立大学医学部看護学科	499人	2,649人
神奈川県立衛生看護専門学校	116人	904人
神奈川県立歯科大学短期大学部看護学科	59人	338人
横浜市病院協会看護専門学校	38人	245人
関東学院大学看護学科	23人	115人
JCHO横浜中央病院附属看護専門学校	33人	299人
横浜市医師会聖灯看護専門学校	61人	227人
合計	829人	4,777人

(2)その他

教育機関	実習生・研修生所属	日程・期間	人数	実習・研修場所担当者
横浜市立大学附属病院 臨床研修センター・薬剤部	看護体験研修	4/5	36名	各病棟
横浜市立大学	医学部看護学科母性看護学教員研修	7/5	1名	6-2病棟、NICU 産婦人科外来
	医学部看護学科成人看護学Ⅰ・Ⅱ教員研修	9/12、9/19、9/26	4名	8-2病棟、8-3病棟 8-4病棟
	医学部看護学科精神看護学教員研修	9/14	1名	6-4病棟
	実習指導者講習会指導実習	10/5～10/16	20名	6-2病棟、6-4病棟 8-2病棟、8-4病棟
横浜市立大学大学院 医学研究科看護学専攻	老年看護学分野専門実習	5/21～6/23	2名	6-3病棟、7-2病棟
	感染看護学分野専門実習	7/5、7/31	3名	該当部署
	小児看護学分野小児看護学特別演習	7/27、8/3	1名	小児科外来
海外医科大学事務局 コメニウス大学医学部	病院実習	7/23～7/27	1名	6-3病棟
関東学院大学大学院看護学研究科	クリティカル看護学特別演習フィールドワーク	8/15	1名	ICU
昭和大学看護キャリア開発・研究センター 認定看護管理者教育課程サードレベル	看護管理臨地実習	9/5	1名	看護部
国際医療福祉大学看護生涯学習センター 認定看護管理者教育課程サードレベル	看護管理臨地実習	10/5	1名	看護部
神奈川県看護協会 地域連携のための相互研究会	医療機関実習	10/12、10/19	2名	外来 患者サポートセンター
神奈川県立がんセンター	手術支援ロボットによる手術室見学	7/19、7/26、11/1	6名	手術室
日本看護協会看護研修学校 特定行為研修	感染症管理モデル	8/13～8/20 1/28～2/1	3名	該当病棟
神奈川県看護協会 洋光台訪問看護ステーション	外来見学	1/30	7名	外来 化学療法センター
横浜市立大学附属市民総合医療センター	手術室SPD見学	2/12	3名	手術室

4 院内研究発表

基礎・実践別	部 署	研究メンバー	テ ー マ
基 礎	NICU	田中 涼子 道下 香澄美 猿子 晴菜	NICU入院中の早産児に口腔内母乳塗布を実施した母親の思い
基 礎	8-4病棟	竹山 志津子 岩崎 和子 岡本 幸子 野見山 映子 石田 由美子	糖尿病性腎症患者の覚醒導入までの保存期の期間と自己管理および自己管理に影響する要因との関連
実 践	9-2病棟	鈴木 愛子 竹田 弘美 平田 友美 秋吉 綾香	逆行性超選択的動注化学放射線療法を受ける口腔癌患者に発生する皮膚障害の実態調査
実 践	9-3病棟	長野 郁美 高橋 麻衣子	看護師全介助を要する脳卒中患者を対象とする口腔ケア実施時の看護師の自信の向上を目指した介入プログラムの効果
実 践	ICU	鈴木 優子 吉田 友美 上杉 真美 萬年 史帆	ICU入室患者のせん妄対策に関する実態調査～睡眠に関するICU看護師の認識と看護ケア～
実 践	手術室	太田 圭亮 望月 ゆう子 中村 加奈 島田 朋子	手術室看護師の術後訪問に関する認識

5 講師派遣等

派 遣 機 関	内 容	氏 名
横浜市立大学附属病院臨床研修センター	感染対策演習	中村 加奈
横浜市立大学医学部看護学科	成人看護演習Ⅱ(血糖コントロールが必要な患者の看護)	秋庭 沙耶香 宮下 陽子 山田 康子 野見山 映子 長島 稚恵理
	成人看護演習Ⅱ(呼吸・循環)	高橋 加奈 中園 直美 松永 珠美 吉田 理沙 麻生 友恵
	基礎看護援助論Ⅲ(呼吸を整える技術ー吸引)	湯本 恭子 青山 夏織
	基礎看護援助論Ⅱ(バイタルサイン測定)	松木 将吾 池澤 奈々美
	成人看護演習Ⅰ(急性期にある人の系統的身体査定とモニタリング)	加藤 裕理 池澤 奈々美
	成人看護演習Ⅰ(急性期にある人の機能回復に向けた支援)	武田 郁 中園 直美
	老年看護演習(高齢者を対象とした排泄ケア)	富田 由紀子 田中 真由美
	老年看護演習(高齢者を対象とした食事援助)	木村 美穂 富井 ルミ
	老年看護学方法論高齢者とのコミュニケーションの特徴と関わり	山田 康子
	老年看護学方法論認知機能の障害(認知症の人)に対する看護	山田 康子
	老年看護学方法論高齢者のがん看護	野崎 静代
	老年看護学演習 終末期にある在宅療養者とその家族への支援技術および看護過程の展開	野崎 静代
	基礎看護援助論Ⅰ	猿子 晴菜 橋本 綾子
	母性看護学分娩・産褥の異常 母性看護学異常分娩および異常のある産婦への看護	藤野 千恵
	看護栄養学	富井 ルミ
	学生進路ガイダンス講話	川口 愛依
	周麻酔期看護学専門実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ	玉井 ゆう子
	看護倫理学	森川 真理
	感染看護学演習:感染制御部ラウンドとラウンドにおける看護師の役割 感染看護学演習:臨床における感染制御部ラウンドに参加し、問題点の明確、アセスメント、解決のプロセスを知る 感染看護学演習:院内におけるアウトブレイク時の感染対策	中村 加奈

派遣機関	内容	氏名
横浜市立大学医学部看護学科	高度実践フィジカルアセスメント論	吉田 友美
横浜市立大学医学部医学研究科看護学専攻	小児看護学特講Ⅰ：家族看護	森川 真理
	小児看護学特講Ⅱ：周術期における子どもと家族への援助	立石 由紀子
	感染看護学特講Ⅲ：病院における感染対策組織と感染対策の実際	中村 加奈
	老年看護学演習Ⅰ：認知症の高齢者との家族への看護の実際、日常生活、行動に対する援助	山田 康子
	老年看護学演習Ⅰ：健康問題をもつ高齢者と家族の倫理的課題と本人の意思を尊重する支援、介護負担軽減の看護	森川 真理
	老年看護学演習Ⅰ：終末期にある高齢者と家族の看護 老年看護学演習Ⅰ：在宅で療養する高齢者の終末期看護	野崎 静代
	老年看護学演習Ⅱ：急性期にある高齢者の廃用性症候群予防の看護	稲葉 桜
	老年看護学演習Ⅱ：高齢者の術後せん妄・うつ・認知症の要因、鑑別方法、その予防的介入について①②	山田 康子
	老年看護学演習Ⅱ：医療チームとして必要な看護支援について計画立案し、実践して評価をする	畑 千秋
	がん看護学：がん患者の症状マネジメント がん看護学：終末期と家族ケア がん看護学：在宅がん患者の継続看護の実際と課題	畑 千秋
	看護コンサルテーション論：家族支援専門看護師が行うコンサルテーション	森川 真理
公立大学法人横浜市立大学地域貢献センター	横浜市立大学エクステション講座 摂食嚥下(食べること・飲み込むこと)のメカニズムと誤飲予防	富井 ルミ
公立大学法人横浜市立大学グローバル都市協力研究センター	フィリピン大学マニラ校研修事業「感染対策と看護ー日本・フィリピンにおける感染対策と看護の役割ー	中村 加奈
平成30年度保健師助産師看護師実習指導者講習会 横浜市立大学	指導場面で遭遇しやすい看護実践と指導の実際	渋谷 幸枝 中園 直美 金子 智美
	実習指導の原理	島田 朋子 松尾 さとみ
	実習指導の実際(1)	荒川 ゆかり 星 正雄 小澤 祐未 松繁 理恵
	実習指導の実際(2)：リフレクション	古川 祐子 井上 純子 川口 真澄
	実習指導の評価	浅野 ゆう子 松繁 理恵
山梨県立大学	精神看護学：リエゾン精神看護	渡邊 香織
東海大学大学院健康科学研究科	家族支援専門看護師受験対策講座	森川 真理
北里大学看護キャリア開発・研究センター感染管理認定看護師教育課程	職業感染管理：HIV/AIDSについて	武田 理恵

派遣機関	内容	氏名
学校法人湘南ふれあい学園湘南医療大学認定看護師研修センター	認定看護師養成課程(認知症看護分野):認知症看護援助方法論Ⅱ	山田 康子
横浜創英大学キャリア支援室	看護学部キャリア講座「私の就職活動と現在の仕事について」	山根 愛
静岡県立大学看護学部学生委員会	卒業生講演	武藤 真里奈
神奈川県立保健福祉大学実践教育センター	認定看護管理者教育課程セカンドレベル:看護組織管理論看護管理実習統合実習	三浦 百合子
神奈川県立よこはま看護専門学校	災害看護:トリアージ、救護所設置と看護	三浦 友也
読売理工医療福祉専門学校	感染管理の実際 感染管理チームの役割	中村 加奈
神奈川県立衛生看護専門学校	第一看護学科(1年次生)成人看護方法論Ⅰ:脳神経機能障害のある患者の看護	仙田 唯
	第二看護学科(1年次生)成人看護方法論Ⅱ:消化機能障害	須賀 みみ子
	第一看護学科(2年次生)成人看護方法論Ⅳ:女性生殖器機能障害の看護(婦人科)	森奈 都子
	第一看護学科(2年次生)成人看護方法論Ⅳ:乳腺疾患の看護	蜂巢 志乃
	第一看護学科(2年次生)成人看護方法論Ⅳ:血液・造血管器機能障害の看護	土田 美穂
	基礎看護実践論Ⅱ-A講話	濱崎 登代子
横浜市病院協会看護専門学校	成人看護学Ⅱ:胃がん患者の看護	遠藤 由希
	在宅看護学Ⅳ:家族看護(家族支援のあり方について)	森川 真理
	総合科目Ⅳ:看護管理	三浦 百合子
横浜市医師会聖灯看護専門学校	医療と経済	濱崎 登代子
	人間関係論Ⅱ	渡邊 香織 三浦 友也
	災害看護	三浦 友也
	成人看護学Ⅲ	鈴木 陽子 竹田 弘美
独立行政法人地域医療機能推進機構横浜中央病院附属看護専門学校	小児看護学方法論Ⅱ:健康を傷害された小児と家族への援助 小児看護学演習:小児の基礎看護技術	岡田 美穂
公益社団法人日本看護協会看護研修学校認定看護師制度再構築準備室	認定看護師制度再構築に関する説明会講師	濱崎 登代子 武田 理恵
公益社団法人日本看護協会看護研修学校認定看護師教育課程	特定行為研修修了者による情報交換会	武田 理恵
公益社団法人日本看護協会看護研修学校認定看護師教育課程	特定行為研修秋期入学コース演習支援「フィジカルアセスメント」	稲葉 桜
公益社団法人神奈川県看護協会	医療安全管理者養成研修「事例分析手法ImSAFER」	岩間 朋子
公益社団法人神奈川県看護協会	平成30年度神奈川県看護協会看護師職能委員会Ⅱ研修会「地域包括ケアの実現に向けた“看護管理者のわたし”のミッション」	濱崎 登代子
公益社団法人神奈川県看護協会	神奈川県看護協会教育研修会「感染防止対策の基本」	中村 加奈

派遣機関	内容	氏名
公益社団法人神奈川県看護協会	神奈川県看護協会教育研修会「家族看護～多様な家族を理解し支援するために～」	森川 真理
公益社団法人神奈川県看護協会	神奈川県看護協会教育研修会「実践に活かす糖尿病の知識～予防から合併症ケアまで～」	野見山 映子
公益社団法人神奈川県看護協会	平成30年度復職支援研修「安全に行う点滴管理」	櫻井 美恵子 小山 猛 菅家 美由紀 大沼 教子
公益社団法人神奈川県看護協会横浜南支部	災害看護研修「想定外に備える」	三浦 友也
神奈川県医師会在宅医療研修センター	もう一度基本を確認「安全に行う注射と採血技術」演習	櫻井 美恵子 鈴木 明子 秋元 若菜 土岐 真理子 武田 理恵 菅家 美由紀 吉水 薫子 加来 成与 徳江 弓美 松尾 さとみ 二部 真紀子 樋口 光太 西野 ひかり 柴田 朋美
横浜市医療局がん・疾病対策課	心疾患に関する重症化予防基礎研修	鈴木 姿子
金沢福祉保健センター福祉保健課健康づくり係	感染症対策指導者養成研修会「高齢者施設における感染症予防や感染拡大防止対策について」	武田 理恵
第34回神奈川県ストーリーリハビリテーション講習会	「日常生活指導と外来」	後藤 真由美
横浜糖尿病看護認定看護師の会	第12回横浜糖尿病看護認定看護師の会研修会「糖尿病のフットケア」	野見山 映子
一般社団法人横浜ACLS	AHA-ACLSコース	小川 みずき
横須賀地区 弾性ストッキングコンダクター講習会	弾性ストッキングコンダクター講習会	小林 香
フットテスト研究会感染部会事務局	第3回国際的な脅威となる感染症を想定した個人防護具トレーニングIN東京	中村 加奈
ロシュDCジャパン株式会社メディカルアフェアーズ部	第10回笑って感じる糖尿病療養支援・実践セミナー	野見山 映子
医療法人恵仁会松島病院	災害研修「災害対策の基本的概念」	三浦 友也
神奈川県立循環器呼吸器病センター	褥瘡防止対策に係る指導	山田 千尋
東海大学医学部付属病院	第5回造血細胞移植コーディネーターセミナー「血縁者間移植現場における困りごとの解決:私の挑戦と成果・課題」	秋山 典子
いこいの家(デイサービス)	通所介護施設における感染対策	武田 理恵
第25回日本家族看護学会学術集会教育促進委員会	家族支援専門看護師による“よろず相談”	森川 真理
歯科医療従事者に対する感染対策講習会	HIV感染症の看護	竹林 早苗
委託業者研修	感染対策講習	中村 加奈

派遣機関	内容	氏名
NPO法人がん医療研修機構	第26回オンコロジーセミナーパネルディスカッション「がん遺伝子カウンセリング」	畑 千秋
第20回神奈川看護学会	一般演題第4群「看護実践」座長	森川 真理
第63回日本透析医学会学術集会・総会	一般口演「看護/看護体制1」座長	岩崎 和子
第14回日本移植・再生医療看護学会学術集会	シンポジウム「臓器提供と臓器移植の臨床現場において看護を支える教育」シンポジスト	中澤 奈美枝
第3回日本リンパ浮腫治療学会学術集会	ポスター示説演題座長	秋元 若菜 伊藤 ひとみ 杉本 亜紀
第28回日本新生児看護学会学術集会	示説7「母乳育児・ファミリーケア」座長	堀川 美穂子
第32回日本手術看護学会年次大会	ランチョンセミナー「安全な手術環境を評価するJCI基準～あなたの手術室は大丈夫？～」座長	玉井 ゆう子
公益社団法人神奈川県病院協会	第37回神奈川県病院学会「病院の働き方改革」座長	島田 朋子
厚生労働科学研究費補助金エイズ対策研究事業	平成30年度首都圏ブロック エイズ治療中核拠点病院多職種・行政連携会議	鶴藤 有紀子
横浜市中学校特別支援教育研究会	横浜市中学校個別支援学級合同宿泊学習看護師ボランティア	染谷 琴音 島津 純子 後藤 由美
第20回神奈川看護学会	学会協力委員	奥川 桂
公益社団法人神奈川県看護協会	平成30年度神奈川県看護協会通常総会運営	小山 猛 加藤 弘美 小園 千夏
公益社団法人神奈川県看護協会	「かながわ看護フェスティバル2018」協力員	小山 猛 三浦 友也
公益社団法人神奈川県看護協会教育研修会 教育研修委員	「リスクを高める～やってみようKYT～」 「感染防止対策の基本」 「高齢者支援と認知症患者の看護②」 「多職種で防ぐ転棟・転落・誤薬」 「摂食・嚥下障害のある患者の看護」 「平成31年教育計画・事業(案)説明会」	加藤 弘美
公益社団法人神奈川県看護協会横浜南支部 委員	「アンガーマネジメント」 「看護研究の進め方」 「チームステップス」 「想定外に備える」	濱崎 登代子 小山 猛
横浜市医療局がん・疾病対策課	横浜市新卒等訪問看護師人材育成プログラム策定検討会	島田 朋子
金沢福祉保健センター こども家庭支援課	平成30年度分娩取扱い施設連絡会	森 綾 三島 遥
第34回神奈川県ストーリーナビリテーション講習会	運営スタッフ	後藤 真由美
日本専門看護師協議会	日本専門看護師協議会役員会拡大会議	森川 真理
神奈川手術看護認定看護師会	神奈川手術看護認定看護師会における世話人代表	玉井 ゆう子
神奈川乳がんNPD懇話会世話人会	神奈川乳がんNPD懇話会世話人	蜂巢 志乃
関東甲信越地域小児がん医療提供体制協議会	関東甲信越地域小児がん医療提供体制協議会	畑 千秋

38 MEセンター

1 臨床業務

(平成30年度)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
血液浄化 (血液浄化 センター以外)	持続的血液浄化法	11	39	49	23	26	14	49	5	5	17	9	25	272
	血液透析法(HD)	19	33	29	33	31	23	43	34	20	15	8	40	328
	血液濾過透析法(HDF)	0	0	6	0	0	0	0	6	0	0	1	8	21
	血漿浄化法	16	14	13	22	28	5	18	22	24	14	3	3	182
	血液吸着法(DHP)	0	2	4	0	2	0	4	0	5	0	3	4	24
	他	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0	1	1	6
小計		47	88	102	78	88	42	115	67	54	46	25	81	833
体外循環	人工心肺	8	7	11	13	13	10	10	11	12	16	8	13	132
	経皮的人工心肺(PCPS)	2	2	5	4	2	0	4	6	2	1	2	2	32
	大動脈内バルーンポンピング(IABP)	4	1	1	3	3	1	1	0	1	0	2	1	18
	肝補助循環	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2	4
	他	12	5	3	10	3	0	13	3	1	0	4	1	55
小計		26	15	20	31	21	11	28	20	16	17	17	19	241
呼吸療法	呼吸器装着立会いおよび回路交換	5	2	1	1	0	2	2	2	7	2	1	2	27
	人工呼吸器ラウンド	31	61	99	64	11	53	49	63	63	94	16	50	654
	他	9	9	1	5	7	5	1	1	9	1	5	14	67
小計		45	72	101	70	18	60	52	66	79	97	22	66	748
その他	自己血回収装置操作	30	30	35	36	35	26	40	31	33	38	27	36	397
	幹細胞採取 (含:幹細胞濃縮)	3	3	5	2	6	2	4	3	0	3	6	3	40
	血流測定	10	4	8	1	4	3	7	5	3	3	8	1	57
	モニターセットアップ	0	3	3	4	1	1	0	0	3	5	2	0	22
	カテーテル・アブレーション	14	17	23	26	11	20	20	15	15	12	17	15	205
	特殊カテーテル治療 (ローターブレード・ELCA)	8	5	6	8	11	3	4	3	3	11	3	4	69
	ペースメーカー外来	124	151	113	172	116	107	146	140	131	140	120	93	1,553
	手術支援ロボット業務 (de Vinci)	28	31	24	24	23	19	25	21	23	20	22	23	283
小計		217	244	217	273	207	181	246	218	211	232	205	175	2,626
合計		335	419	440	452	334	294	441	371	360	392	269	341	4,448

2 機器貸出状況

(平成30年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
生命維持管理装置	28	23	36	26	25	30	24	12	20	23	28	27	302
治療用機器	1,167	1,081	1,323	1,249	1,347	1,042	1,278	1,292	1,184	1,224	1,265	1,296	14,748
計測用機器	349	391	373	400	435	325	409	392	390	379	386	417	4,646
合計	1,544	1,495	1,732	1,675	1,807	1,397	1,711	1,696	1,594	1,626	1,679	1,740	19,696

3 機器点検業務

(平成30年度)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
生命維持管理装置	院内点検	29	21	32	42	26	34	27	18	20	28	10	29	316
	メーカー点検	5	2	19	18	12	8	3	5	37	0	1	2	112
治療用機器	院内点検	1,065	1,198	1,244	1,454	1,425	1,786	1,282	1,233	1,276	1,246	1,205	1,323	15,737
	メーカー点検	5	3	1	2	3	4	6	8	6	4	7	1	50
計測用機器	院内点検	359	388	384	288	446	316	413	386	392	342	386	435	4,535
	メーカー点検	0	1	0	1	2	1	0	2	1	0	1	0	9
合計		1,463	1,613	1,680	1,805	1,914	2,149	1,731	1,652	1,732	1,620	1,610	1,790	20,759

4 機器修理業務

(平成30年度)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
生命維持管理装置	院内点検	1	2	12	0	0	0	0	0	2	1	0	0	18
	メーカー点検	2	1	30	1	0	3	0	2	3	4	0	3	49
治療用機器	院内点検	1	1	3	6	1	0	2	2	1	1	2	3	23
	メーカー点検	14	3	0	2	3	6	1	3	6	0	4	2	44
計測用機器	院内点検	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	4
	メーカー点検	5	15	13	9	6	8	5	8	5	1	4	5	84
合計		24	23	58	18	10	17	8	16	17	7	11	13	222

5 ベッドセンター業務

(1) 洗浄

(平成30年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ベッド	285	312	340	321	321	260	331	315	299	331	305	263	3,683

(2) 清拭

(平成30年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ベッド	12	29	22	26	25	23	34	25	21	23	35	36	311
保育器	12	11	9	14	14	11	17	8	17	12	8	12	145
合計	24	40	31	40	39	34	51	33	38	35	43	48	456

(3) その他

(平成30年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
修理対応	139	145	126	110	111	118	122	116	92	116	109	89	1,393

39 業 務 目 録

1 著 書

	著 書 名	発表者名	出版社名	発表年月
輸血 ・細胞 治療部	内科	上條 亜紀	南江堂	2018.10
薬 剤 部	Jpn J Cancer Chemother 45 (6) Central Nervous System Tumor脳腫瘍グリ オーマに対する追加治療 IV.抗がん剤ジェ ネリックをどう考えるかーテモゾロミド経口製 剤を中心にー	小池 博文	癌と化学療法社	2018.6
	Journal of Clinical Therapeutics & Medicines 34 (7) 薬剤師の在り方に関してジェネリック医薬品 使用促進が与えたインパクト	小池 博文、 有山 良一	臨床医薬研究協会	2018.7
	薬事 60 (11) 初掲載ジェネリックPICK UP ベポタスチン	小池 博文	じほう	2018.8
	PHARM STAGE 18 (11) 薬剤師が考えるAGの採用基準とは	小池 博文	技術情報協会	2018.11
	薬局 69 (13) ジェネリック外用剤の採用の際にみるべきポ イントは？	小池 博文	南山堂	2018.12
看 護 部	医療事故当事者支援の実際の取り組み リエゾンナースによる医療事故当事者への支 援	渡邊 香織、 森川 真理	メヂカルフレンド社	2018.3
	慢性期重症循環器病患者への再入院を防ぐ 入退院支援体制	鈴木 姿子、 近藤 佳代子、 安川 奈緒美	日総研	2018.3
	患者の急激な病状変化で受け入れがなかな か進まない家族のサポート	森川 真理	日総研グループ 日総研出版	2018.8
	社会復帰のためのストーリーABC 日常生活では何に注意する？	後藤 真由美	メディカ出版	2019.2
	ゴナックス注射部位反応について ー投与時の対策ー	上村 麗奈	アステラス製薬	2018

2 論 文

	題 名	発表者名	掲 載 誌 名	発表年月
リハビリ テーショ ン部	体幹部を中心とした理学療法が効果的であつた股関節関節唇損傷の1症例	岡村 正嗣	Hip Joint, 44(2):S306-S309	2018
薬 剤 部	前投薬施行下におけるL-アスパラギナーゼ過敏症の発現調査	江藤 聡美、 太田 一郎	日本病院薬剤師会雑誌	2018.10
臨 床 検 査 部	Targeting complete response with upfront bortezomib consolidation versus observation after the achievement of complete response following autologous transplantation for multiple myeloma (TUBA study).	H. Nakasone, K. Saito- Terasako, T. Hirano, A. Wake, S. Shimizu, N. Kurita, E. Yamazaki, K. Usuki, K. Akazawa, J. Kanda, K. Minauchi, G. Yamamoto, S. Tanimoto, M. Kamoshita, Y. Yokoyama, E. Miyaoka, S. Ota, S. Kako, K. Izutsu, Y. Kanda	Hematological Oncology, 36:202-209	2018
	A multi-center prospective study randomizing the use of fat emulsion in intensive glucose control after allogeneic hematopoietic stem cell transplantation using a myeloablative conditioning regimen.	S. Fuji, SW. Kim, S. Kamiya, T. Nakane, K. Matsumoto, Y. Onishi, K. Yakushijin, E. Yamazaki, M. Hino, S. Kurosawa, K. Yoshimura, T. Fukuda	Clin Nutr, 37(5):1534-1540	2018
	Efficacy, safety, and tolerability of lubiprostone for the treatment of non-alcoholic fatty liver disease in adult patients with constipation: The LUBIPRONE, double-blind, randomised, placebo-controlled study design.	T. Kessoku, K. Imajo, T. Kobayashi, Y. Honda, T. Kato, Y. Ogawa, W. Tomeno, S. Kato, T. Higurashi, M. Yoneda, H. Kirikoshi, K. Kubota, M. Taguri, T. Yamanaka, H. Usuda, K. Wada, S. Saito, A. Nakajima	Contemp Clin Trials, (69): 40-47	2018

	題 名	発表者名	掲 載 誌 名	発表年月
臨 床 検 査 部	Wisteria floribunda agglutinin-positive Mac-2-binding protein and type 4 collagen 7S: useful markers for the diagnosis of significant fibrosis in patients with non-alcoholic fatty liver disease.	Y. Ogawa, Y. Honda, T. Kessoku, W. Tomeno, K. Imajo, M. Yoneda, M. Kawanaka, H. Kirikoshi, M. Ono, M. Taguri, S. Saito, T. Yamanaka, K. Wada, A. Nakajima	J Gastroenterol Hepatol, 33 (10): 1795-1803	2018
	A new system for microwave ablation is useful for the treatment of unresectable liver tumors via forming the large and spherical ablation zone.	K. Imajo, W. Tomeno, M. Kanazaki, Y. Honda, T. Kessoku, Y. Ogawa, K. Yoshida, M. Yoneda, H. Kirikoshi, M. Ono, T. Kaneta, T. Inoue, T. Teratani, S. Saito, A. Nakajima	J Gastroenterol Hepatol, 33 (12): 2007-2014	2018
	Takotsubo Cardiomyopathy in a Patient with Previously Undiagnosed Hypertrophic Cardiomyopathy with Latent Obstruction.	K. Arakawa, T. Gondo, K. Matsushita, H. Himeno, K. Kimura, K. Tamura	Intern Med, 57(20): 2969-2973	2018
	Effects of four atypical antipsychotics on autonomic nervous system activity in schizophrenia.	S. Hattori, I. Kishida, A. Suda, M. Miyauchi, Y. Shiraishi, M. Fujibayashi, N. Tsujita, C. Ishii, N. Ishii, T. Moritani, M. Taguri, Y. Hirayasu	Schizophrenia Research, 193: 134-138	2018
	Effects of ABCB1 gene polymorphisms on autonomic nervous system activity during atypical antipsychotic treatment in schizophrenia.	S. Hattori, A. Suda, I. Kishida, M. Miyauchi, Y. Shiraishi, M. Fujibayashi, N. Tsujita, C. Ishii, N. Ishii, T. Moritani, M. Taguri, Y. Hirayasu	BMC psychiatry, 18 (1): 231, doi: 10.1186/s12888-018-1817-5	2018

	題 名	発表者名	掲 載 誌 名	発表年月
臨 床 検 査 部	Association between dysfunction of autonomic nervous system activity and mortality in schizophrenia.	S. Hattori, A. Suda, I. Kishida, M. Miyauchi, Y. Shiraishi, M. Fujibayashi, N. Tsujita, C. Ishii, N. Ishii, T. Moritani, Y. Saigusa, Y. Hirayasu	Compr Psychiatry, 86: 119-122	2018
	Effects of long-acting injectable antipsychotics versus oral antipsychotics on autonomic nervous system activity in schizophrenic patients.	A. Suda, S. Hattori, I. Kishida, M. Miyauchi, Y. Shiraishi, M. Fujibayashi, N. Tsujita, C. Ishii, N. Ishii, T. Moritani, Y. Hirayasu	Neuropsychiatr Dis Treat, 14: 2361-2366	2018
看 護 部	逆行性超選択的動注化学放射線療法を受ける口腔癌患者に発生する皮膚障害の実態調査	鈴木 愛子、 竹田 弘美、 秋吉 彩香、 平田 友美、 小山 猛、 赤瀬 智子、 伊吹 愛	横浜看護学雑誌	2018
血 液 浄 化 セ ン タ ー	Plasma Cystine Levels and Cardiovascular and All-Cause Mortality in Hemodialysis Patients.	S. Suzuki, M. Shino, T. Fujikawa, Y. Itoh, E. Ueda, T. Hashimoto, T. Kuji, N. Kobayashi, T. Ohnishi, N. Hirawa, K. Tamura, Y. Toya	Ther Apher Dial, 22(5):476-484	2018
	Angiotensin II Type 1 Receptor-associated Protein Inhibits Angiotensin II-induced Insulin Resistance with Suppression of Oxidative Stress in Skeletal Muscle Tissue.	K. Ohki, H. Wakui, N. Kishio, K. Azushima, K. Uneda, R. Kobayashi, K. Haruhara, S. Kinguchi, T. Yamaji, T. Ishigami, Y. Toya, K. Tamura	Sci Rep, 12;8(1):2846-2856	2018
	Arterial wall hypertrophy is ameliorated by α 2-adrenergic receptor antagonist or aliskiren in kidneys of angiotensinogen-knockout mice.	H. Nakamori, S. Yoshida, H. Ishiguro, T. Hashimoto, T. Ishigami, Y. Toya, S. Umemura, K. Tamura	Clin Exp Nephrol, 22(4):773-781	2018

3 学会・研究会

	演 題 名	発表者名	学会・研究会名	発表年月
リハビリテーション部	抗NMDA受容体脳炎の高次脳機能障害に対する作業療法の関わり	新美 彩花	第3回神奈川県臨床作業療法学会	2018.7
	乳がん周術期作業療法における肩関節可動域と腋窩リンパ節郭清術との関連	清水 亜紀	第2回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会	2018.11
	大腿骨寛骨臼インピンジメントにおける腰椎前弯角と股関節痛の関連性	岡村 正嗣	第55回日本リハビリテーション医学会学術集会	2018.6
	運動耐容能の低下に対して理学療法が有効であった混合性結合組織病に伴う間質性肺炎の一例	佐伯 拓也	第55回日本リハビリテーション医学会学術集会	2018.6
	多職種連携とICU専属理学療法士配置による周術期リハビリテーション管理システム(Y-PORTs)の導入	佐伯 拓也	第55回日本リハビリテーション医学会学術集会	2018.6
	肺動脈性肺高血圧症に対して早期よりリハビリテーションを実施した1症例	岡村 正嗣	第24回日本心臓リハビリテーション学会学術集会	2018.7
	両心補助人工心臓を装着した劇症型心筋炎症例に対する早期リハビリテーションの経験	岡村 正嗣	第24回日本心臓リハビリテーション学会学術集会	2018.7
	ICU専属理学療法士配置によるICU在室日数、在院日数に対する効果	佐伯 拓也	第46回日本集中治療医学会学術集会	2019.3
	両心補助人工心臓を装着した劇症型心筋炎症例に対する早期リハビリテーションの経験	平田 紳悟	第36回神奈川県理学療法士学会	2019.3
	右下腿悪性軟部腫瘍により足関節背屈筋群を切除した後、運動療法と装具療法により歩行獲得を図った症例	山村 芽衣	第36回神奈川県理学療法士学会	2019.3
肺高血圧症の運動耐容能に影響を与える因子の検討	岡村 正嗣	第83回日本循環器学会学術集会	2019.3	
放射線部	単純CT撮影専用検査室における患者急変時対応訓練の実績	石川 栄二	第16回日本臨床医学リスクマネジメント学会学術集会	2018.5
	骨撮影の風景	加藤 順二	第6回一般撮影ポジショニング実践セミナー	2018.8
	バーチャルグリッドにおける運用と撮影条件の検討	谷藤 郁美	FUJIFILM MEDICAL SEMINAR 2018 in 横浜	2018.8
	品質管理	石川 栄二	第41回IVR被曝低減技術セミナー	2018.9

	演 題 名	発表者名	学会・研究会名	発表年月
放 射 線 部	放射性医薬品の投与漏れに関する研究	尾川 松義	第67回関東核医学画像処理研究会	2018.9
	内用療法を支える核医学技術～がん治療における四本目の柱になるには～	尾川 松義	第46回日本放射線技術学会秋季学術大会	2018.10
	ルテチウムを用いたβ線内用療法	尾川 松義	第413回神奈川核医学研究会	2018.11
	腎細胞癌に対する凍結療法CryoHit	陣野 豊	第53回神奈川アンギオ撮影研究会	2019.2
	当院における大型血管炎PET-CT検査	木下 麻友子	第416回神奈川核医学研究会	2019.2
	シンポジウム「カテ室の安全管理」～診療放射線技師の立場から～	石川 栄二	第16回神奈川カテ室コメディカル研究会	2019.2
臨 床 検 査 部	血管内皮機能及び冠動脈石灰化の包括的評価による冠動脈病変重症度予測	荒川 健太郎、 大野 睦記、 堀井 睦夫、 石上 友章、 木村 一雄、 田村 功一	第5回日本血管血流学会学術集会	2018.11
	細胞障害性の表現型を呈する末梢性T細胞性リンパ腫の後方視的検討	松本 憲二、 山崎 悦子、 中島 秀明	第80回日本血液学会学術集会	2018.10
	DeVIC療法が奏功したBlastic plasmacytoid dendritic cell neoplasm.	佐久間 敬之、 高橋 寛行、 勅使川原 晴佳、 松村 彩子、 根来 暁子、 中嶋 ゆき、 江中 牧子、 宮崎 拓也、 萩原 真紀、 松本 憲二、 山崎 悦子、 中島 秀明	第80回日本血液学会学術集会	2018.10
	多発性骨髄腫治療薬「ダラツムマブ」の蛋白分画検査への影響について	東 真理子、 武藤 完、 八馬 慶子、 黒沢 貴之、 矢島 智志、 山崎 悦子	第78回神奈川血液研究会	2018.9
	マルチカラーフローサイトメトリーを用いた多発性骨髄腫の微小残存病変測定を試み	金子 紀子、 嶋村 麻利子、 高石 祐美子、 矢島 智志、 高橋 寛行、 宮崎 拓也、 萩原 真紀、 中島 秀明、 山崎 悦子	第78回神奈川血液研究会	2018.9

	演 題 名	発表者名	学会・研究会名	発表年月
臨 床 検 査 部	脾嚢胞性疾患を契機に診断された多発性肝結節性過形成を合併するRendu-Osler-Weber病と診断された1例	鈴木 恍、 本多 靖、 小川 祐二、 今城 健人、 米田 正人、 桐越 博之、 斉藤 聡、 中島 淳	日本消化器病学会関東支部第350回例会	2018.7
	リワークプログラムが大うつ病性障害・双極性障害の患者の自律神経活動へもたらす影響について	服部 早紀、 須田 顕、 岸田 郁子、 宮内 雅利、 白石 洋子、 藤林 真美、 辻田 那月、 石井 千恵、 石井 紀夫、 森谷 敏夫、 平安 良雄	第40回日本生物学的精神医学会	2018.9
	バルプロ酸ナトリウム内服中の妊娠可能女性に対する抗てんかん薬変更に関する実態調査	新井 めぐみ、 白石 洋子、 古莊 竜、 杉山 鮎子、 三木 和美、 許 博陽、 高石 政男、 辻村 理司、 堀 岳人、 天貝 徹、 佐倉 義久、 山口 隆之、 中川 牧子、 梶原 智	第52回日本てんかん学会	2018.10
	Aripiprazoleによる自律神経活動低下とABC11遺伝子多型の関連	服部 早紀、 須田 顕、 岸田 郁子、 宮内 雅利、 白石 洋子、 藤林 真美、 辻田 那月、 石井 千恵、 石井 紀夫、 森谷 敏夫、 平安 良雄	第28回日本臨床精神神経薬理学会	2018.11
	整形外科領域感染における検体別分離菌種の検討	友山 瑛人、 小林 直実、 稲葉 裕、 矢島 智志、 山崎 悦子、 齊藤 知行	第29回神奈川県臨床検査医学会	2018.6
	整形外科領域感染症における増菌培養の意義	友山 瑛人、 小林 直実、 稲葉 裕、 崔 賢人、 矢島 智志、 山崎 悦子、 齊藤 知行	第41回日本骨・関節感染症学会	2018.7

	演 題 名	発表者名	学会・研究会名	発表年月
臨 床 検 査 部	オートタキシンの基礎的検討及び肝線維化マーカーの比較検討	黒沢 貴之、 武藤 完、 有賀 晶子、 矢島 智志、 山崎 悦子	第50回日本臨床検査自動化学会	2018.10
	グルコース分析装置「メディセーフフィットプロII」の性能評価	武藤 完、 澁谷 かずえ、 有賀 晶子、 八馬 慶子、 東真 理子、 黒沢 貴之、 矢島 智志、 山崎 悦子	第50回日本臨床検査自動化学会	2018.10
	白血球増多芽球出現、貧血、血小板減少を認めた1例	高石 祐美子、 岩瀧 麻紀、 佐々木 康二、 山崎 悦子	第65回日本臨床検査医学会学術集会	2018.11
	メトトレキサート大量投与時のL-FABP推移の検討	齋藤 さとみ、 東真 理子、 黒沢 貴之、 矢島 智志、 高橋 寛行、 宮崎 拓也、 中島 秀明、 山崎 悦子	第79回神奈川血液研究会	2019.2
	Profile of minimum inhibitory concentration of Staphylococcus Species orthopaedics infection.	A. Tomoyama, N. Kobayashi, Y. Inaba, H. Choe, D. Kobayashi, S. Watanabe, S. Higashihira, E. Yanazaki, T. Saito	EORS2018	2018
	Effects of four atypical antipsychotics on autonomic nervous system activity in schizophrenia.	S. Hattori, A. Suda, I. Kishida, M. Miyauchi, Y. Shiraishi, M. Fujibayashi, N. Tsujita, C. Ishii, N. Ishii, T. Moritani, Y. Hirayasu	18th World Congress of Basic and Clinical Pharmacology	2018.7
	多発性骨髄腫の検査・診断 何に注目すればいいの？	山崎 悦子	多発性骨髄腫・横浜セミナー2018	2018.11
	市民総合医療センター精神科におけるてんかん外来について	白石 洋子	第二回てんかん診療を考える会	2018.11

	演 題 名	発表者名	学会・研究会名	発表年月
臨床検査部	生体内の状態を反映した血栓止血検査結果を提供するために	矢島 智志	FUJIREBIO FORUM2018	2018.9
	気を付けよう！線溶検査に潜んでいる誤報告の要因	矢島 智志	シスメックスセミナー2018	2018.7
	Microsoftを利用した当院の取り組み	黒沢 貴之	血清検査研究班合同研修会プログラム	2018.8
輸血・細胞治療部	骨髄穿刺トレーディングシステムの開発	川北 幸平、 小関 義彦、 上條 亜紀、 荒船 籠彦	第18回日本生活支援工学会大会 日本機械学会福祉工学シンポジウム	2018.1
	神奈川県臨床検査技師会輸血検査研究班活動報告-班員所属施設における自動機器によるABO血液型検査異常反応の調査	田代 優也、 兵藤 理、 桑原 朋和、 山崎 郁子、 杉本 達哉、 原田 佐保、 木村 かよ子、 天野 みい奈、 三津田 太郎、 田島 正輝、 佐野 文紀	第66回日本輸血・細胞治療学会総会	2018.5
	輸血療法に関する広報の取り組み	原田 佐保、 瀧澤 かすみ、 黒沢 英里、 小峰 弘美、 岩上 薫、 柴 徳生、 山崎 悦子、 上條 亜紀	第147回日本輸血・細胞治療学会 関東甲信越支部例会	2019.2
病理部・病理診断科	診断に苦慮したびまん性大細胞型B細胞リンパ腫の一例	佐川 弘美、 本野 紀夫、 安斎 桜子、 西尾 由紀子、 三田 和博、 松村 舞依、 日比谷 孝志、 三宅 暁夫、 山中 正二、 大橋 健一	第59回日本臨床細胞学会総会 (春期大会)	2018.6
	がん臨床シークエンス検査でALK遺伝子変異が検出された唾液腺腫瘍の一例	安斎 桜子、 海老塚 智恵美、 星野 ちなみ、 西尾 由紀子、 佐川 弘美、 本野 紀夫、 三田 和博、 松村 舞依、 三宅 暁夫、 梅田 茂明、 山中 正二、 大橋 健一、 仲村 武、 河野 尚美	第32回関東臨床細胞学会学術集会	2018.9

	演 題 名	発表者名	学会・研究会名	発表年月
病理部・病理診断科	診断に苦慮した唾液腺導管癌の一例	星野 ちなみ、 安斎 桜子、 海老塚 智恵美、 西尾 由紀子、 本野 紀夫、 佐川 弘美、 三田 和博、 三宅 暁夫、 梅田 茂明、 山中 正二、 大橋 健一	第57回日本臨床細胞学会秋期大会	2018.11
MEセンター	遠隔モニタリングって	山田 二三歩	BIOTRONIK Nurse Training	2018.6
	超音波メスの使用上の注意点・ミストスモークの問題点	山田 二三歩	第57回手術用メスの安全セミナー	2018.11
	ロボット支援腹腔鏡下膀胱全摘術(RARC)における当院の工夫	山田 二三歩	第11回日本ロボット外科学会学術集会	2019.1
薬 劑 部	社会から評価される薬剤師になるには	佐橋 幸子	金沢区地域連携協議会	2018.5
	横浜市立大学附属病院におけるSGLT2阻害薬の使用状況	新留 沙織	神奈川糖尿病研究会	2018.6
	集中治療下での薬剤師による心電図評価の有用性	勝亦 秀樹、 川邊 一寛、 金城 梢、 田中 美玲、 鈴木 太一	第21回日本臨床救急医学会学術集会	2018.6
	院内採用薬をマネジメントすることは調剤業務の効率化とコスト削減につながる	小池 博文、 川邊 桂	第20回医療マネジメント学会学術総会	2018.6
	医薬品の禁忌・適応外使用に関する取り組みと今後の課題	宮下 恵里、 川邊 桂、 古川 大輔、 小池 博文、 佐橋 幸子	第21回日本医薬品情報学会学術総会・学術大会	2018.6
	Ritiximanb 再導入時における infusion reaction に関する後方視的調査	山本 幸二郎、 中島 寿久、 小井土 啓一、 西瀨 由貴子、 伊藤 勇太、 八田 俊介、 橋本 浩伸、 丸山 大、 伊豆津 宏二、 寺門 浩之	第16回日本臨床腫瘍学会学術大会	2018.7
	院内採用薬の選択とマネジメント～AG、バイオシミラーからフォーミュラーまで～	小池 博文	第18回三浦半島薬剤師研修会	2018.7

	演 題 名	発表者名	学会・研究会名	発表年月
薬 部	当院における簡易懸濁法情報共有システムの構築と有用性の検討	遠又 未佐子、 川邊 桂、 川邊 一寛、 梅津 恵里、 木津 健一郎、 勝亦 秀樹、 古川 大輔、 小池 博文、 佐橋 幸子	日本病院薬剤師会関東ブロック第48回学術大会	2018.8
	タゾバクタム/ピペラシリン併用がワルファリン服用患者のPT-INRに及ぼす影響	西垣 哲太、 岡村 央、 鈴木 智代、 小池 博文、 佐橋 幸子	日本病院薬剤師会関東ブロック第48回学術大会	2018.8
	社会から評価される薬剤師と医療倫理について	佐橋 幸子	東邦大学鶴風会研修会	2018.9
	横浜市立大学附属病院の取り組み プレアボイド事例:収集体制の構築と院内での共有	勝亦 秀樹	金沢区地域連携協議会	2018.10
	妊婦・授乳婦へのカウンセリングにおける薬剤師の役割と実践	川邊 桂	横浜市薬剤師会 学術研修会	2018.10
	抗HIV薬と職業的曝露時の対応	畠山 成寛	平成30年度HIV感染者・エイズ患者の在宅医療・介護の環境整備事業実地研修	2018.10
	薬剤師が考える院内採用薬の選択基準と適正使用	小池 博文	平成30年度第2回西区医師会学術講演会	2018.11
	簡単！採用薬のマネジメントで業務軽減・経営改善!!～適正使用推進のために～	小池 博文	第28回日本医療薬学会年会メディアカルセミナー26	2018.11
	ポリファーマシーに対して薬剤師ができること	坂本 靖宜	神奈川民医連薬剤師学術交流会	2018.11
	当院におけるリツキシマブバイオシミラーの使用状況	服部 有希	病院薬剤師感染マネジメントセミナー	2018.11
当院におけるフォーミュラーの導入と効果の検討	川邊 桂、 宮下 恵里、 古川 大輔、 小池 博文、 戸谷 義幸、 佐橋 幸子	第28回日本医療薬学会年会	2018.11	
THA/TKA術後のエドキサバン再開・開始時期の検討について	野中 葉月、 岡村 央、 若杉 正、 小池 博文、 佐橋 幸子	第28回日本医療薬学会年会	2018.11	

	演 題 名	発表者名	学会・研究会名	発表年月
薬 剤 部	当院の「妊娠と薬外来」の相談事例から見える向精神薬の服用状況	渡邊 真理恵、 川邊 桂、 勝亦 秀樹、 栗城 紘子、 浜之上 はるか、 小池 博文、 平原 史樹、 伊藤 秀一、 佐橋 幸子	第28回日本医療薬学会年会	2018.11
	リツキシマブバイオシミラーの安全性に関する後方視的検討	服部 有希、 坂本 靖宜、 太田 一郎、 渡邊 美知子、 鈴木 絢子、 山本 幸二郎、 若杉 正、 小池 博文、 佐橋 幸子	第28回日本医療薬学会年会	2018.11
	当院のHIV担当薬剤師による地域医療への貢献と患者への関わり	畠山 成寛、 松井 周一、 古川 大輔、 小池 博文、 佐橋 幸子、 寒川 整、 酒井 梨紗、 加藤 英明、 中島 秀明	第32回日本AIDS学会	2018.12
	薬学実務実習における代表的な8疾患の網羅に向けた取り組み	小森 智也、 松井 周一、 岡村 央、 小池 博文、 佐橋 幸子	第17回かながわ薬剤師学術大会	2019.2
	SBT/ABPCの高規格製剤への採用変更がPK/PDに及ぼす影響	若杉 正、 鈴木 智代	第34回日本環境感染学会総会・学術集会	2019.2
	院内採用薬マネジメントによる調剤業務効率化に関する検討	秋田 士雄人、 川邊 桂、 古川 大輔、 小池 博文、 佐橋 幸子	第17回かながわ薬剤師学術大会	2019.2
	リツキシマブバイオシミラーの安全性に関する後方視的検討	服部 有希、 坂本 靖宜、 太田 一郎、 渡邊 美知子、 鈴木 絢子、 山本 幸二郎、 若杉 正、 小池 博文、 佐橋 幸子	日本臨床腫瘍薬学会学術大会 2019	2019.3

	演 題 名	発表者名	学会・研究会名	発表年月
薬 劑 部	DVOおよびGE・バイオシミラーへの変更による横浜市立大学附属病院での薬剤費削減効果	坂本 靖宜、 山下 美乃里、 小森 智也、 服部 有希、 太田 一郎、 若杉 正、 小池 博文、 佐橋 幸子	日本臨床腫瘍薬学会学術大会 2019	2019.3
	点眼容器の形状が患者の使用感に与える影響の検討	長井 絵里奈、 川邊 桂、 古川 大輔、 小池 博文、 野村 英一、 佐橋 幸子	日本薬学会第139年会	2019.3
看 護 部	特定行為看護師の活動報告	武田 理恵	第7回日本感染管理ネットワーク 学会学術集会	2018.5
	がん患者スクリーニングのフォローアップに向けた課題	畑 千秋	第23回日本緩和医療学会学術集 会	2018.6
	せん妄対策導入時の看護師のせん妄に対する実態調査	渡邊 香織、 森川 真理	第28回日本精神保健看護学会学 術集会	2018.6
	精神疾患患者の退院時における多職種連携と看護師の役割	岡崎 ちはる	第28回日本精神保健看護学会学 術集会	2018.6
	壮年期終末期がん在宅療養者における社会資源利用に向けた訪問看護師の支援	小島 早紀子	第21回日本地域看護学会学術集 会	2018.8
	複数回のLVAを受ける患者の心理と看護の検討	杉本 亜紀、 梁川 淑都奈、 渡部 瑤子、 池澤 奈々美	第3回日本リンパ浮腫治療学会	2018.9
	続発性下肢リンパ浮腫でリンパ管静脈吻合術を受ける患者の心理と看護援助の検討	杉本 亜紀、 梁川 淑都奈、 渡部 瑤子、 池澤 奈々美	第3回日本リンパ浮腫治療学会	2018.9
	ハッカ油を用いた温罨法が排便促進に及ぼす効果	武藤 真里奈	第17回日本看護技術学会学術集 会	2018.9
	女子中学生の瘦身願望とSNSとの関係	千葉 汐莉	第44回日本看護研究学会学術集 会	2018.8
	専門看護師による複雑なケア問題を有する患者家族への在宅療養移行支援の実態と評価に関する研究	森川 真理	第25回日本家族看護学会学術集 会	2018.9

	演 題 名	発表者名	学会・研究会名	発表年月
看 護 部	家族看護の『仮説:一次家族推論』をどう立てるか「渡辺式」家族アセスメント/支援モデルの活用から	森川 真理	第25回日本家族看護学会学術集会	2018.9
	横浜市立大学附属病院における成人先天性心疾患患者のケア	近藤 佳代子、 鈴木 姿子	第66回日本心臓病学会学術集会	2018.9
	「社会労務士によるがん就労相談事業」導入後の現状分析と今後の課題	畑 千秋、 島田 朋子、 斉藤 幸枝、 宮下 陽子	第33回日本がん看護学会学術集会	2019.2
	国内文献におけるがん患者の呼吸困難に対する非薬物療法の文献レビュー	佐伯 玲菜	第33回日本がん看護学会学術集会	2019.2
	高次脳機能障害のある患者の意思決定におけるジレンマ	伊藤 ひろみ	第27回県央支部看護研究発表会	2019.1
	自宅での療養指導が困難な慢性疾患患者に寄り添うことを目指した関わり	岡本 幸子、 野見山 映子	日本糖尿病医療学学会 第2回関東地方会	2019.2
血 液 浄 化 セ ン タ ー	慢性腎臓病患者における降圧目標	田村 功一、 涌井 広道、 畝田 一司、 小林 竜、 金岡 知彦、 大城 光二、 大澤 正人、 平和 伸仁、 戸谷 義幸、 常田 康夫	第7回臨床高血圧フォーラム、京都	2018.5
	血液透析患者の低用量鉄投与法と標準量鉄投与法の比較	久慈 忠司、 藤川 哲也、 金田 朋子、 西原 正博、 柴田 和彦、 薩田 英久、 井元 清隆、 川田 征一、 高口 直明、 平和 伸仁、 戸谷 義幸、 田村 功一	第63回日本透析医学会、神戸	2018.6

	演 題 名	発表者名	学会・研究会名	発表年月
血 液 浄 化 セ ン タ ー	CERA投与下のヘプシジン変動に対する鉄剤投与の影響	河野 知之、 藤川 哲也、 久慈 忠司、 川井 有紀、 植田 瑛子、 篠 みどり、 佐藤 陽、 三橋 洋、 小川 成章、 小田 寿、 山口 聡、 大西 俊正、 平和 伸仁、 戸谷 義幸、 田村 功一	第63回日本透析医学会、神戸	2018.6
	オープンダイアログを念頭に置いた自己管理不良の血液透析患者との対話の試み	矢花 眞知子、 涌井 広道、 大上 尚仁、 川井 有紀、 植田 瑛子、 小林 竜、 池谷 裕子、 橋本 達夫、 戸谷 義幸、 田村 功一	第63回日本透析医学会、神戸	2018.6
	腹膜透析患者の僧帽弁に発症したCalcified Amorphous Tumorの一例	川崎 敬子、 三浦 隆彦、 岩野 剛久、 押川 仁、 柳本 邦雄、 戸谷 義幸、 田村 功一	第63回日本透析医学会、神戸	2018.6
	認知症を有する高齢末期腎不全患者に対し透析療法見合わせを検討するも導入にて良好な経過をたどった一例	佐々木 朱夏、 小林 竜、 大上 尚仁、 毛利 史將、 谷津 圭介、 涌井 広道、 戸谷 義幸、 田村 功一	第63回日本透析医学会、神戸	2018.6
	中枢性血圧調節におけるATRAPの機能的意義	金口 翔、 涌井 広道、 山田 貴之、 山地 孝弘、 春原 浩太郎、 大城 光二、 白 善雅、 小林 竜、 畝田 一司、 浦手 進吾、 戸谷 義幸、 田村 功一	第41回日本高血圧学会総会、旭川	2018.9

	演 題 名	発表者名	学会・研究会名	発表年月
血 液 浄 化 セ ン タ ー	六君子湯による腎保護効果の検討	中村 朗子、 涌井 広道、 畝田 一司、 小林 竜、 大城 光二、 金岡 知彦、 上村 大輔、 戸谷 義幸、 田村 功一	第41回日本高血圧学会総会、旭川	2018.9
	当院におけるフォーミュラーの導入と効果の検討	川邊 桂、 宮下 恵里、 古川 大輔、 小池 博文、 戸谷 義幸、 佐橋 幸子	第28回日本医療薬学会年会、神戸	2018.11
	インフルエンザを契機に再燃したANCA関連腎炎の一例	春原 須美玲、 小林 竜、 大上 尚仁、 平塚 梨奈、 花岡 正哲、 金岡 知彦、 涌井 広道、 戸谷 義幸、 大橋 健一、 田村 功一	第48回日本腎臓学会東部学術大会、東京	2018.11
	頻回再発型MCNSに対しプレドニゾロンとリツキシマブが併用された患者にニューモシスチス肺炎を認めた症例	大上 尚仁、 小林 竜、 春原 須美玲、 平塚 梨奈、 花岡 正哲、 金岡 知彦、 橋本 達夫、 涌井 広道、 戸谷 義幸、 田村 功一	第48回日本腎臓学会東部学術大会、東京	2018.11

40 その他

1 年度別病院事業実績

項 目		年 度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
外来患者数	初 診 患 者		31,117	31,279	32,828	37,114	37,089
	再 診 患 者		440,287	430,046	422,569	430,305	433,950
	合 計		471,404	461,325	455,397	467,419	471,039
	1日平均患者数		1,932	1,898	1,874	1,916	1,930.5
	救急外来患者数		5,340	5,264	5,235	4,856	3,763
	時 間 内		518	900	659	763	1,047
	時 間 外		4,822	4,364	4,576	4,093	2,716
入院患者数	新 入 院		14,094	14,167	13,975	15,061	15,961
	退 院		14,067	14,165	13,949	15,106	15,924
	延 入 院 数		209,760	206,678	204,886	204,581	203,948
	1日平均患者数		575	565	561	560	558.8
	平均在院日数		15.0	15.0	15.0	14.0	12.8
	病 床 利 用 率		87.9	86.3	85.8	85.7	85.5
	緊急入院患者数		4,066	3,948	4,032	1,630	1,333
	時 間 内		2,159	1,950	1,975	340	548
時 間 外		1,907	1,998	2,057	1,290	785	
患者紹介率	医 療 法 上		87.4	86.8	91.4	91.7	72.4
臨床検査件数	一 般 検 査		218,396	224,125	224,945	224,789	221,618
	血 液 検 査		1,438,515	1,480,662	1,473,695	※ 684,333	※ 640,091
	医 生 物 検 査		50,447	49,204	54,714	51,277	44,958
	免 疫 血 清 検 査		注①	注①	注①	注①	注①
	臨 床 化 学 検 査		3,893,722	4,035,322	4,033,145	4,065,599	3,944,564
	生 理 機 能 検 査		42,835	42,594	43,017	46,048	47,499
	内数超音波検査		12,483	12,797	13,409	13,664	13,770
	緊 急 検 査		注②	注②	注②	注②	注②
	合 計		5,643,915	5,831,907	5,829,516	5,072,046	4,898,730
外部委託検査		125,710	124,815	126,621	117,349	107,363	
病理件数	組 織 診 断		10,768	10,964	11,066	11,620	11,745
	迅 速 診 断		785	754	730	746	709
	細 胞 診 断		11,803	11,129	11,516	10,187	7,936
	電 子 顕 微 鏡		87	88	91	89	60
	病 理 解 剖		43	40	24	28	32
	合 計		23,486	22,975	23,427	22,670	20,482

注①. 臨床検査件数 免疫血清検査は臨床化学検査に含まれる。

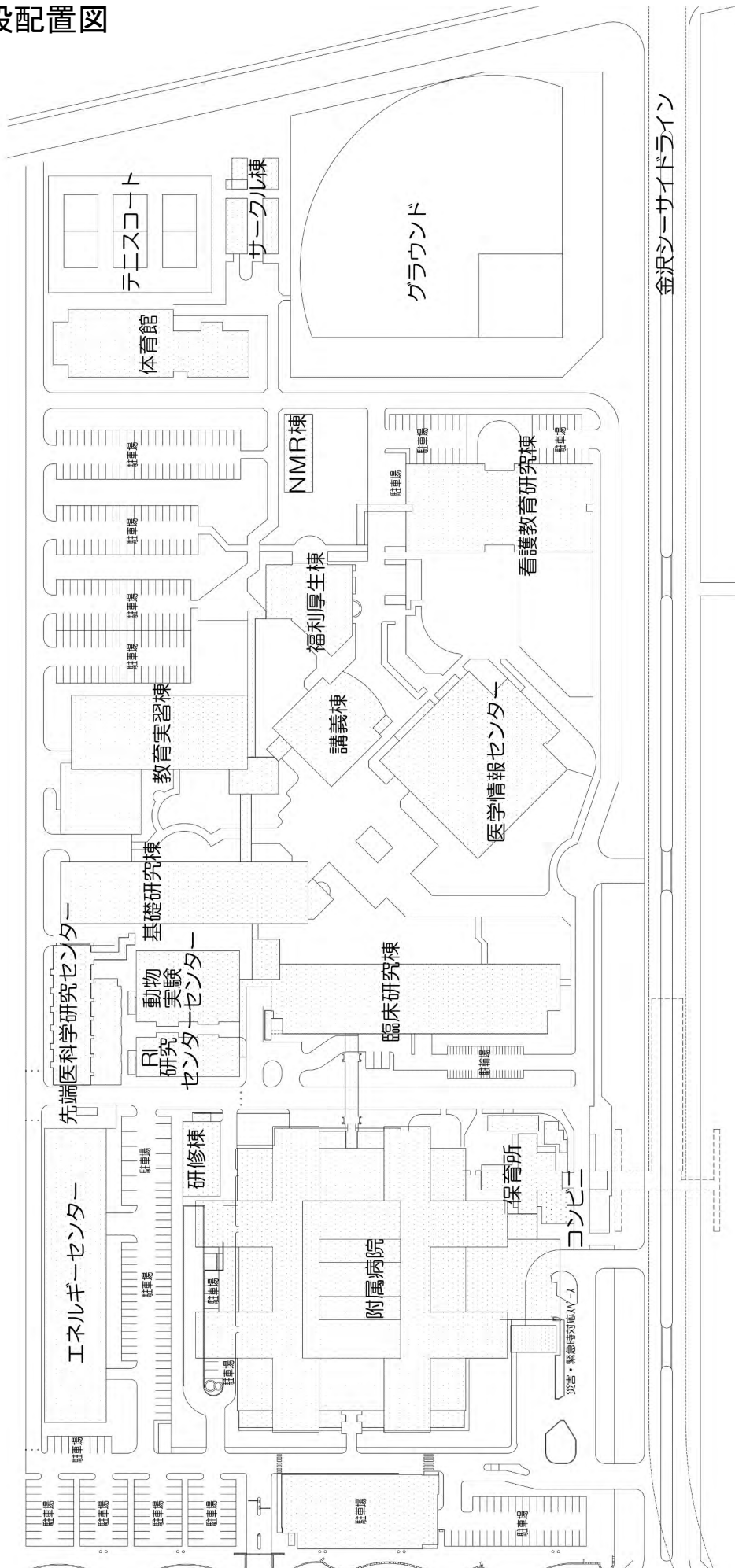
注②. 臨床検査件数 緊急検査は各該当部門に含まれる。

※ 平成29年度から血液件数集計方法を変更(5DIFFの個別項目を白血球分類1項目として集計)

2 各階配置図 (平成31年4月1日現在)

		電気室	機械室			11F
		食堂	臨床講堂	外観広場(屋上)		10F
(9-1)	結核病棟(16床) 感染症(3床)	個室病棟(15床)		(9-4)	9F	
(9-2)	眼科(21床) 歯科・口腔外科・矯正歯科(14床) 麻酔科(5床) 共用(5床)	耳鼻いんこう科(26床) 泌尿器科(1床) 脳卒中科(5床) 放射線科(4床) 脳神経内科(2床) 血液・リウマチ・感染症内科(5床) 共用(3床)		(9-3)	8F	
(8-1)	皮膚科(15床) 泌尿器科(24床) 共用(5床)	腎臓・高血圧内科(14床) 共用(4床) 循環器内科(19床) 内分泌・糖尿病内科(8床)		(8-4)	8F	
(8-2)	消化器内科(35床) 呼吸器内科(1床) 内分泌・糖尿病内科(5床) 共用(4床)	血液・リウマチ・感染症内科(31床) 呼吸器内科(12床) 共用(2床)		(8-3)	7F	
(7-1)	心臓血管外科・小児循環器(8床) 小児科(2床) 消化器・一般外科(12床) 呼吸器外科(7床) 乳腺・甲状腺外科(4床) 臨床腫瘍科(8床) 共用(1床)	消化器外科(36床) 臨床腫瘍科(3床) 乳腺外科(2床) 共用(3床)		(7-4)	7F	
(7-2)	整形外科(34床) リハビリテーション科(5床) 消化器外科(1床) 共用(7床)	脳神経外科(22床) 脳卒中科(2床) 形成外科(11床) 共用(5床)		(7-3)	6F	
(6-1)	小児科(27床) NICU(9床) 心臓血管外科・小児循環器(8床) 共用(1床) 院内学級	精神科(26床)		(6-4)	6F	
(6-2)	産科(13床) 婦人科(28床) 共用(6床)	脳神経内科(15床) 救急病床(13床)	中央無菌室(5床)	(6-3)	5F	
I.S.S(設備階)						5F
輸血・細胞治療部		再生細胞治療センター	がんゲノム診断科管理室	ICU(8床) HCU(8床) CCU(4床) ACU(6床)	手術部(14室14台)	看護部 医療の質向上・医療安全管理室 医学・病院統括部 医療情報部
外来診療部門 精神科、小児科、皮膚科、泌尿器科、眼科、耳鼻いんこう科、 歯科・口腔外科・矯正歯科、麻酔科、形成外科、児童精神科				心理検査室	化学療法センター	感染制御部 臨床試験管理室 臨床検査部(検体検査部門) 病理部
外来診療部門 血液・リウマチ・感染症内科、呼吸器内科、循環器内科、 腎臓・高血圧内科、内分泌・糖尿病内科、脳神経内科、 脳卒中科、消化器内科、臨床腫瘍科、心臓血管外科、 消化器・一般外科、消化器外科、呼吸器外科、乳腺・甲状腺外科、 乳腺外科、脳神経外科、整形外科、産婦人科、病理診断科				(生理機能検査部門) 臨床検査部 中央採血室	放射線検査部門 (X線検査部)	総合案内 患者サポートセンター 医事課 中央待合ホール(連絡通路) 金沢シーサイドライン
理容室	栄養部	物流センター	滅菌室	薬剤部	郵便局	リハビリテーション科 売店 防災センター 救急外来 外来手術室 災害・緊急時対応スペース 玄関ホール カフェ 保育所
MEセンター	病歴室	内視鏡センター	血液浄化センター	遺伝子診療科	放射線部(核医学・PET・治療・MR部門)	放射線科 小線源治療室 ベッドセンター リネン室

3 施設配置図



医学部・附属病院全体図

横浜市立大学附属病院

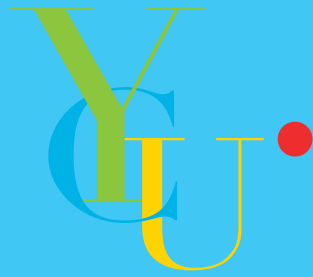
〒236-0004 横浜市金沢区福浦三丁目9番地

TEL 045(787)2800(代表)

FAX 045(787)2931

令和元年11月発行

この印刷物は再生紙(古紙混入率70%)を使用しています。



**YOKOHAMA
CITY
UNIVERSITY
HOSPITAL**